

第七十回帝國議會  
衆議院

# 鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

付託議案  
鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

## 會議

昭和十二年三月十一日(木曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨規矩雄君

理事植村嘉三郎君 理事本田 英作君

理事林 讓治君

松尾 四郎君 片山 一男君

生方 大吉君 堀内 良平君

淺川 浩君 奥山 龜藏君

大石 倫治君 天辰 正守君

田子 一民君 行吉 角治君

東條 貞君 春名 成章君

岡崎 憲君 岡 幸三郎君

三月九日委員三善信房君及尾崎天風君辭任ニ付其ノ補闕トシテ天辰正守君及東條貞君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 伍堂 卓雄君  
兼鐵道大臣

出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 挾間 茂君  
鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省監督局長 前田 穰君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 尾崎 天風君

議員 中村不二男君

議員 服部 岩吉君

議員 北 吟吉君

議員 山崎 鈕二君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

○清瀨委員長 開會致シマス、一寸御諮リ

致シマスガ、大臣ガ今見エル筈デアリマス

ガ、御承知ノ通り大臣ハ商工大臣モ兼ネテ

居ルコトデアリマスシ、ドウモ成ベク此處

ニ出テ戴キタイト思ヒマスケレドモ、サウ

モ參リマセヌノデ、今見エル筈デアリマス

カラ、順序ヲ變更シテ成ベク大臣ニ對スル質

問ヲ先ニシテ戴イテ、何時外ノ委員會ノ關

係カラ呼びニ來ルカモ分リマセヌカラ、大

臣ニ對スル質問カラ先ニ始メタイト思ヒマ

ス、ドウカ其點御諒承願ヒマス、モウ見エマ

スカラ、一寸御待チ下サイ——大石君アナ

タノ順序ニナツテ居リマスガ、今御話申シ

タノデスケレドモ、大臣ニズツト此處ニ居

テ戴ク譯ニ參リマセヌ、外ノ委員會ノ關係

モアリマスシ、實ハ貴族院ノ豫算總會モ始

マツテ居ルノデ、何時呼びニ來ルカモ知レ

ヌト云フ關係モアリマスカラ、大臣ニ對ス

ル質問ヲ先ニシテ戴キタイト思ヒマスガ、

アナタハ大臣ニ對スル質問ガアルナラバ繼

續シテ戴イテ、サモナカッタアラナタノハ暫

ク待ツテ戴イテ、外ノ委員諸君ノ大臣ニ對

スル質問カラヤツテ戴キタイト思ヒマスガ、

ドウカ左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大石委員 大臣ハドノ位ノ時間此處ニ御

都合ガオ付キデゴザイマスカ

○清瀨委員長 確カデハゴザイマセヌガ、

一時間ヤソコラオ居デニナラレルト思ヒマ

ス、大臣ニ對スル質問ガアレバ、アナタニ

御始メヲ願ヒマス、サモナカッタ他ノ委

員諸君ニ……

○大石委員 大臣ニ對シテ私モゾルノデア

リマスケレドモ……

○清瀨委員長 ドウシマスカ、大石君

○大石委員 ソレデハ私一寸御尋ヲ致シテ

見タイト思ヒマス、少シ尋ネマシテ、アト

殘リハ保留シテ、他ノ方ニ……

○清瀨委員長 大石君

○大石委員 先般省營「バス」ノ運營方針ニ

付キマシテハ、伺ツタノデアリマスガ、此省

營「バス」ノモット週々、鐵道省トシテ三大

原則ノ上ニ立ツテ運營セラレルト云フヨリ

モ、寧ロ一步ヲ突込シテ、此省營「バス」ト

民營「バス」トノ關係ノ御解決ヲ願ヒタイト

思フノデアリマスガ、今日省營「バス」ガ偶

然ニ運營ヲ開始セラレタノデアリマシテ、

初カラ國營或ハ國策ノ根本方針ヲ樹立シテ

開始セラレタモノデハナカッタノデアリマ

ス、唯一部鐵道ノ開設ヲ地方カラ熱望セラ

レテ居ツタ所ガ、其選舉區カラ出テ來タ人ガ

偶、鐵道省ノ政務官ニナツテ居ラレテ、一時

申譯的ニソレデヤ一ツ「バス」デモ運轉シテ

見タラト云フヤウナ殆ド偶然ノ出來事ガ、

遂ニ今日ノ省營「バス」ヲ運轉スル動機ト

ナツテ始メタノデアリマス、ソレダケ根本

ノ立方ニ於テ、確立シタル所ノ方針ガナク、

先年自動車運轉事業法審議ニ當ツテ、三大原

則ト云フモノヲ説明セラレ、次デ私ガ豫算委員時代——昭和九年時代ニ、三大原則ニ付テ色々問答ヲ致シマシタコトガ、今日省營「バス」ノ運營開始ノ原則ノヤウニ看做サレテ居ルノデアリマスガ、省營「バス」ノ運轉開始以來、各地ニ民營ト對立状態ヲ生ジ、競争状態ニ陥ッテ、國家ト國民ト抗争對立ノ現象ヲ呈シテ居ルコトハ、洵ニ是ハ憂フベキ事柄デアルト私ハ思ッテ、居ルノデアリマス、若シ國策上「バス」ノ運轉ヲ省營デヤラネバナラヌト云フナラバ、全國ノ民營「バス」ヲ運轉シテ居リマスル全線ニ向ッテ、根本的ノ檢討調査ヲ遂ゲラレテ、サウシテ相摩擦スルコトノナイヤウニ、對立状態、抗争状態ノ弊ヲ避クルヤウニ爲サルベキモノデアルト思フノデアリマス、且ツ省營「バス」運轉ノ經路及ビ範圍ハ、ドノ程度マデ行クベキモノデアルカ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテ、民間ニ於テモソレヲ知ルコトハ出來ズ、省ニ於テモ御定リニナッテ居ラナイノデハナカラウカト思フノデアリマス、今日民間經營ノ「バス」ノ運轉ハ、殆下十萬軒モアルダラウト思ヒマス、其中省營ニナッテ居リマスルモノハ、其ノ割ニモナッテ居ラヌノデアリマシテ、大部分ハ民間ノ力ニ依ッテ、全ク交通ニ惠マレマセヌ地方ノ

國民ニ足ラ與ヘテ居ル、斯ウ云フ状態ニナッテ居ルノデアリマス、然ルニ今日ノ省營ハ三大原則デアル所ノ民力ノ及バザル所、或ハ大資本ヲ投下シテ收益ノナイ所ニ、鐵道ヲ敷設スルヨリモ、省營「バス」ヲ以テ其間適當ナ時期マデ代行ラシテ地方ニ便利ヲ與ヘテ行ク、或ハ全然民間經營デ置イテハ、交通ノ便利ヲ充實スルコトガ出來ナイカラ、國ノ力ヲ以テ之ニ代ッテ國民ニ便利ヲ與ヘル、斯ウ云フ本當ノ三大原則ノ上ニ立ッテヤッテ居リマスルナラバ、民間トノ摩擦衝突ハ起ラナイノデアリマスルケレドモ、ソレガ現在民間ニ於テ運營ヲ致シテ大シタ不便モナク、大シタ缺陷モナイト云フヤウナ、比較的收益ノアリサウナ路線ヲ選ンデ、省營ヲ其處ニ計畫セラレテ、ソレニ伴フ所ノ他ノ支派線デアリマスル收益ノ少イヤウナ方面ハ、却テ打撃ヲ受ケテ民間經營上困難ヲ感ズル、サウ云フ場合ニハ、ソレモ省ニ於テ引受ケテヤラネバナラヌト云フ、洵ニ大體ニ於キマシテ中途半端ナ、非常ニ不徹底ナヤリ方デアルト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、若シ省營「バス」ヲ本當ニ國策トシテ運轉シナケレバナラヌト云フノナラバ、全國ノ十萬軒ノ民營ニナッテ居リマスモノ、又現在ニ於テ鐵道モナク、バ

ス」モナクシテ交通ニ惠マレズシテ困ッテ居リマスル未開ノ路線、サウ云フモノニ付キマシテモ、全國的ニ調査檢討ヲ遂ゲラレテ、茲ニ省營「バス」ノ本當ノ目的トシ、根本方針トスル所ヲ、確立セラル、必要ガアルト思フノデアリマス、サモナクテ今日ノ如キ状態ニ居ッテ、唯漫然ト進ンデ行キマスナラバ、省營「バス」ト云フモノハ、徒ニ民業ト摩擦對立、言葉ヲ換ヘテ申シマスルト絶大ナル資本力ヲ持チ、絶對的權力ヲ持チ、認可權、許可權、監督權ヲ持ッテ居ル國方、總テソレ等ノ監督ヲ受ケ認可、許可ヲ受ケ、資力ニ於テ乏シイ民業ノモノト對抗摩擦シテ行クト云フコトハ、國家ノ政治カラ見マシテモ避ケナケレバナラヌ、又忌ムベキ點ダト思フノデアリマスカラ、是等ノ點ニ付テ、大臣ニ於テ適當ナル再檢討ヲ爲サルナリ、省營「バス」ノ三大原則以上ノ根本方針ヲ御定メナサル御意思ガアリヤ否ヤニ付テ、御伺致シタイト思フノデアリマス

系絡ヲ整備スルモノ、第三ハ新線又ハ改修道路ニシテ既設交通機關ニ乏シク、地方開發上省營自動車實施ヲ適當ト認メラル、モノ、第四ハ軍事上ノ必要ニ基クモノ、斯様な標準ニ依ッテ選擇ラシテ居ルノデアリマスルガ、只今仰セラレマシタヤウニ、民營ニ任シテ居ッテ少シモ差支ナイノミナラズ、相當經營上ノ利益ヲ擧ゲ得テ居ル、サウ云フモノヲ挽ギ取ッテ、之ヲ省營ニ移スト云フヤウナコトガアッテハナラナイト私ハ思フノデアリマス、勿論利害相對立スル場合ガアリマス爲ニ、民營側デハサウ云フ風ナ見解ヲ下ス場合モ往々アルダラウト考ヘマシガ、鐵道省ト致シマシテハ、決シテ營利本位ニ依ッテ儲リサウナ所ヲ省營ニ移スト云フ考ハ毛頭ナイノデアリマス、何處マデモ只今申上ゲマシタヤウナ、四ツノ原則ニ依ッテ、選定シナケレバナリマセヌ、過去ニ於テモサウサレテ居ナケレバナラヌ又答ナノデアリマス、若シサウナッテ居ナイトスレバ、是ハ當然再考ヲ要スルコトダト考ヘマス、私モ其點ニ付キマシテ、研究ヲ行ッテ見タイト考ヘルノデアリマスルガ、尙ホ具體的ニ何カ御意見ヲ承ルコトガ出來マスレバ、政府委員カラ御答ヘ致シマス、只今最後ニ御話ニナッタヤウニ、全國ノ省營「バス」ニ付テ

○**伍堂國務大臣** 只今ノ御意見ハ、承ル所ニ依ルト至極御尤ナコトデアリマシテ、省營「バス」ノ選定標準ト致シマシテ、省デ決メテ居リマスノガ四ツアリマス、第一ハ鐵道建設ノ先行ヲ爲スモノ、第二ハ國有鐵道又ハ既設省營自動車ノ機能ヲ補足シ、運輸

更ニ再檢討ヲシテ、サウシテ民業ヲ壓迫シテ居ルヤウナコトガナイカドウカト云フコトハ、是ハ檢討シナケレバナラヌモノダト私ハ考ヘテ居リマス

○大石委員 洵ニ妥當ナル御答辯デアリマシテ、大體諒承ヲ致スノデアリマス、具體的ノ點ニ付キマシテ彼此レト問答ヲ致シマスルト、非常ニ時間ヲ要スルノデアリマスカラ、ソレ等ノ點ハ直接大臣ノ御答辯ヲ省クヤウニシテ、時間ノ節約ヲ致シタイト存ジマス、唯一ツノ僻ミト申シマスカ、觀察ノ違ヒトデモ申シマセウカ、或ル一ツノ線ニ民間營業者ガ「バス」ヲ運轉シテ居ル、其處ヘ國營ノ「バス」ヲ運轉スルト云フ御計畫ガ立テラレル、地方ノ人ハ非常ニソレヲ歡迎シテ、促進ヲ欲スルト云フヤウナコトハ、往々アリ勝ノコトデアリマス、サウ云フ場合ニ、ドウ云フ譯デ今現ニ民間營業者シテ居ルノニ、諸君ハ不足ヲ感ズルカ、ドウ云フ意味ニ於テ省營ノ促進ヲ君方ハ欲スルカ、斯ウ云フコトヲ聞イテ見マスト、省營ノ便否、民業ノ便否ノ比較ヲハ、キリ意識シテ居ラナイノガ往々アルノデアリマス、唯省營ニハ貨物ノ運搬上便利ガアルト、斯ウ言フ、民業ノ「バス」ハ貨物ノ運搬ニ不便ガアル、省營「バス」ニハ其設備ガアル、或

ハ又貨物自動車ノ定期運轉ヲ鐵道ガヤル、民業ニハソレガナイト云フヤウナ事柄等モアリマス、サウ云フ點ニ付テ、然ラバ民間デハヤリ得ナイノカ、又運輸事業法ノ監督權ノ發動ヤ、其他ノコトニ依ッテサウ云フ設備ヲナサシメ、若クハ實行セシムル可能性ハナイモノカト申シマスト、民間ニ對シテ相當ノ保護ヲ加ヘルカ、又相當ノ指揮監督ヲ鐵道省ニ於テナサルナラバ、十分ニ民間ニ於テモナシ得ルヤウナ事柄デアリマス、ソレヲ偶々民間ニ於テ、貨物ノ自動車定期運轉ノ願ヲ出シマシテモ、省營ト對抗的ニナルヤウナコトヲ好マレナイ風ガアルヤウニ感ズルノデアリマス、デアリマスカラ中ソレヲ認可ヲシナイ、又先達テ大臣ガ御歸リニナツタ後ニ例ヲ舉ゲマシタガ、石川縣能登ノ丸中汽船株式會社ノヤツテ居リマスカラ線六十軒ノ所、丸中ハ一軒ニ錢五厘、一圓五十錢デ以テ運轉シテ居リマス、ソコヘ省營ガ一圓四十四錢ヲ以テ運轉ヲ致シマス、省營ニハ御承知ノ通り最低料金二錢五厘、二錢八厘、三錢ト云フ三様ノ料金ガ定メラレテ居リマシテ、二錢五厘ヨリ一軒當リ安クナレナイ筈ニナツテ居リマスカラ、六十軒アリマスカラ、最低一圓五十錢、此料金率ヲ定メマシタノモ、民業ヲ壓迫シ

テハ相成ラス、民業ト對立抗爭シテハ相成ラス、斯ウ云フヤウニ民業ヲ幾分カ保護スルト云フ意味ニ於テ、最低料金率ト云フモノヲ定メラレテ居ル趣旨ト、私ハ承知致シテ居ル、其意味カラ致シマスト、民間デ今運轉シテ居ルノガ相當安イ料金デアリマスカラ、鐵道ハ省營「バス」ヲ後カラ運轉スル場合ニ於テハ、ソレト餘リ摩擦ヲ生ズルヤウナ料金ヲ取ラレナイ、又規定上取リ得ナイノデアリマス、然ルニソレガ一圓四十四錢ト云フ料金ヲ以テ運轉スルノハ、ドウシタモノカ、六十軒ノ路線ヲ所謂四十八軒ト云フ營業料ニ變更スルカラデアリマス、實際六十軒アリマスカラ、先般申シマシタ營業料ノ逆用デ、私設鐵道ニ對シテハ營業料ノ延長ヲ認メテ、一軒當リノ單價ヲ安クシテ、鐵道ト餘リ隔テナイヤウニスル爲ニ、民間營業ヲ保護スルト云フ意味カラ、長ク慣用サレテ居タ所ノ一ツノ方便デアリマス、ソレガ一ツノ自動車ノ運轉ニナリマスト、民間ト最低料金ニ於テ競争ガ出來ナクナルカラ、營業料ヲ逆用シテ、延長スルノヲ短縮シテ六十軒ヲ四十八軒ニシ、四軒ノ所ヲ一軒ニスル、斯ウ云フヤウナ所ガ獨リ能登バカリデハアリマセヌ、全國ノ各地デ民業ト競争状態ニアリマ

ス地方ニ能ク用ヒラレテ居ル慣用手段デアリマス、デアリマスカラ一圓四十四錢ノ料金デ省營「バス」ガヤル、丸中汽船ハ一圓五十錢ハ料金ガ高イト云フ關係カラ、之ヲ下ゲタイト云フ考デ、昭和十年五月十八日ニ料金値下ノ認可申請ヲ運輸課ニ出シタ、是ハ自動車課ト係ガ違フノデアリマス、所ガ中々ソレガ認可サレヌ、値上スルナラ認可サレナイカモ知レナイガ、値下スルノニ認可サレナイト云フコトハナイ、鐵道ガ既ニ一圓四十四錢デ運行シテ居ル、然ラバ是ハ當然直チニ認可シテ宜イ、ソレガ一年經ッテモ認可サレナイ、昨年十二月下旬ニ至ッテ始メテ鐵道ノ運賃ト同額ニサレテ、ソレモ再三御願ヒシタリ、交渉シタリシタ結果漸ク認可ニナツタ、又定期貨物自動車ノ運行ヲ爲サウト致シマシテモ、中々認可セズノデアリマス、ソレカラ又鐵道省ニ於テ之ヲヤラウト云フヤウナ場所ニ付テ認可申請ヲ出シマシテモ、中々認可ヲシナイノデアリマス、斯ウ云フヤウナ事柄ハ、省營「バス」ガ民業ヲ壓迫シ、摩擦シテ居ルト云フコトヲ、私ハ物語ッテ居ルモノト思ヒマス、斯ウ云フ例ヲ全國的ニ舉ゲマシタナラバ大變アリマスケレドモ、大臣ノ時間ヲ尊重致シマシテ、唯一ツノ例ヲ申上ゲルニ過ギマ

セヌ、サウシテ此丸中汽船ノ運轉手、従業員ト省營「バス」ノ従業員トガ、昨年血ヲ流シヤウナ衝突ヲ致シマシテ、訴訟沙汰ニナリテ居リマスガ、先以テ鐵道ノ方カラ手ヲ出シタノカ、民間ノ方カラ手ヲ出シタノカ、水掛論ガアリマスガ、ドチカラ手ヲ出シタニシマシテモ、血ヲ流シヤウナコトガアリマシテ、鐵道ノ従業員ハ訴訟ヲ起シマシタ、ソレニ對抗シテ民間自動車カラモ又訴訟ヲ起シマシテ、尙ホ係争中デアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、斯様ナ事柄ハ其例ヲ舉ゲマシタナラバ、今日省營「バス」ガヤッテ居リマス——鐵道省ノヤリ方ハ、一種ノ斬取強盜トハ申シマセヌケレドモ、昔ノ斬捨御免程度ノヤリ方デアルト云フコトハ認めザルヲ得ナイノデアリマス、是ハ國ト民間只今申シマシタ絶大ノ權力ト、絶大ナル資本權ト、監督權ト、認可權ト、許可權、總テヲ持ッテ居ル、ソレガ弱イ民業ト摩擦ラシテ、民業ヲ壓迫シテ行クト云フコトハ、政治上ノ最大悪ナルモノト、私ハ思ッテ居リマス、デアリマスカラサウ云フコトヲ例ヲ取ッテ申シマスト澤山ゴザイマス、殊ニ又今日マデ甚シイノハ賠償ニ關スル點デアリマス、民間ガ既ニ認可、許可ヲ得テ、サウシタ多年經營困難ナ苦難ヲ突破シ、漸ク此事

業方順調ニ赴イテ、是カラ何トカ息ヲ吐カウト云フヤウナ状態ニナツタ所へ、鐵道省ガポイント無斷デ省營「バス」運轉ノ決定ヲ爲スノデアリマス、鐵道會議ニ掛ケマシテモ、鐵道會議員ハソレ程民間ノコトニ精通シテ居ラレマセヌ、鐵道省當局ノ御説明ハ御尤モト聽キマスカラ、何時デモ通りマス、又民間ハ省營「バス」ト云フモノハ非常ニ良イモノデアアル、勝ッテ居ルモノデアルト云フヤウナ、官營民車ノ氣風ガ尙ホアリマスカラ、地方カラ願ハシイヤウニ願ッテ來マス、サウスルト地方民ノ熱望デアルト云フコトニナリマスカラ決定ヲスル、決定ヲ致シマス、其線ガ後カラ民間ニ對シテ無斷デ直グ省營「バス」ノ運轉ヲヤラス、オ前方ガ若シ吾々ト競争スルナラバ勝手ニ競争セヨ、若シ競争スルコトガイヤナラバ一年以内デ廢業セヨ、廢業シタナラバコッチノ方デ自動車ヲ運轉シテ見テ、儲ガアレバ其儲ノ七分分以内ヲオ前方ニヤル、斯ウ云フ勝手ナ決メ方デアリマス、同ジ鐵道省ニアル私設鐵道ヤ、軌道ニ對スル賠償トハ、全然比較ニナラヌノデアリマス、同ジ鐵道省ニ於キマシテ私設ノ鐵道ヤ、私設ノ軌道ニ對スル所ノ賠償、或ハ買収、色々ノ補償ヲ與ヘテ居ル、又ソレヲ買収スル場合ニハ、相當ノ補償金ヲ以

テ賠償シテ居リマスガ、此自動車業者ハ非常ニ資力ガ乏シイ、非常ニ苦勞ヲシテ開拓ヲシテ行ケバ、結局左様ナ憂目ニ遭フノデアリマス、併シ是ガ先年來屢問題トナリマシテ、爾來鐵道省ニ於カレマシテモ餘リニ殘酷デアリ、餘リニモ不合理デアルコトヲ覺ラレマシテ、近來大分御手心ヲサレテ居リマスコトハ認めラレマス、又近ク勅令ニ依ル所ノ補償規定ヲ改正サレテ、稍、私設鐵道ヤ軌道ノ補償、買収ニ匹敵スルヤウナ賠償規定ヲ御定メニナルヤノコトモ伺ッテ居リマスカラ、近ク適當ナル改正ヲ見ルコト、ハ存ジマスケレドモ、現在ハ只今申上ゲタヤウナ實情ニ置カレテアルノデアリマス、ソコデ認可、許可ヲセラレルニ當リマシテモ、成ベク民業ヲ助長セシメ、民業ヲ發達セシメ、民業ヲシテ成ベク其業ニ安んぜシムルヤウナ方針ヲ以テ御進ミニナルコトガ、國トシテモ執ルベキ途デアルト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレガ民業ヲ成ベク認可モ與ヘナイ、許可モ與ヘナイ、ソレハ國デヤルカラ差控ヘロト云フヤウナコトヲシテ行キマスコトハ、今日ノ一種ノ——露骨ニ申セバ官僚獨善トデモ申シマスガ、或ハ官僚ノ優越感トデモ申シマスガ、サウ云フ感ジラ懷カザルヲ得ナイノデアリマス、國

民ノ思想上ニ及ボシマスル、國民ノ國家ニ對スル觀念ノ上ニ影響スルコトモ、私ハ非常ナル大キナモノデアルト存ズルノデアリマス、此點ニ付キマシテ、御就任以來日ノ淺イ大臣ニ、餘リ具體的ノ事ヲ御尋スルノモ御氣ノ毒デアリマスケレドモ、御趣旨ハ之ニ依ッテ御分リニナルト思ヒマスカラ、御答辯ヲ御願ヒ致シマス

○伍堂國務大臣 就任以來日ハ尙ホ淺クアリマスケレドモ、併シ此問題ニ對スル方針ハ、私ト雖モハッキリ申上ゲラレルノデアリマス、要スルニ公益、國益カラ考ヘテ、ドウシテモ省營ニシナケレバナラナイ場合ノ外ハ、民業壓迫ト云フコトハシテハナイノデアリマス、ソレヲ原則ト致シマシテ、過去ニ於テ若シ左様ナ事實ガアッタスレバ、一日モ速ク改メタイト考ヘマス

○本田委員 唯一點大臣ニ御問ヒシタイト思ヒマスガ、過日ノ本委員會ニ於テ、鐵道敷設法ニ基ク豫定線ニ對シテハ、目下再檢討中デアッテ、コ、二年以内ニハ其調査モ完了スルト云フヤウナ御説明ガアッタ、然ルニ皇紀二千六百年ニハ東京ニ於テ大博覽會アリ、又「オリピック」大會ガアルノデアリマス、主催地東京ニ於ケル交通機關ガ總テ全能力ヲ舉ゲテ、其輸送ニ從事スベキコト

ハ言フ迄モナイノデアリマスガ、鐵道省ニ於カレマシテハ、其豫定線ノ調査ノ上ニ於テ、此近ク東京市ヲ中心トシテ行ハレル内外人ノ輻輳ト云フ點ニ對シテ、如何ナル輸送計畫ヲ立テ、居ラレルノデアリマスガ、此東京ニ集ル内外人ハ獨リ東京ノミナラズ、日本全國ノ名所舊蹟、國立公園ト云フ方面ニモ其旅行ノ足ヲ伸ベルト思ヒマスガ、是等ノ名所舊蹟、國立公園ト云フモノヲ中心トシテ、ドウ云フ輸送ノ御計畫ヲ立テ、居ラシヤルカ、豫定線ノアルモノニ付キマシテハ恐ラクハ其期間ヲ繰上ゲラレテ、豫定線ノ完成ニ努メラレルコト、思ヒマスシ、豫定線ノナイ部分ニ付テハ或ハ「バス」ナリ、或ハ私設鐵道ヲ買收スルト云フ御計畫モアルト思フノデアリマスガ、大體ニ於テ、サウ云フ三年後ニハ必ズ來ル此旅客貨物ノ輻輳ト云フコトニ對スル、大體ノ御方針ガアリマシタラ御示シテ願ヒタイ

○伍堂國務大臣 至極御尤モナ御質問デアリマシテ、實ハ御承知ノ「オリンピック」大會ガ催サレマス外、萬國博覽會其他奉祝ニ關スル色々ノ事ガ行ハレントシテ居ルノデアリマス、隨テ内外旅客ノ激増ト云フコトハ考ヘラレルノデアリマス、之ニ對シテハマダ具體的ノ方針ハ決定シテ居リマセヌケレ

ドモ、觀光局其他ノ方面ニ於テ調査ヲ進メテ居リマス、色々ノ要求ガ外カラモ起ッテ來ツ、アルノデアリマス、デアリマスカラ鐵道省獨自デ計畫ヲ進メルコトハ出來惡イ状態ニナッテ居リマス、是ハ迅速ニ決定シテ行カナケレバナラヌモノト考ヘマス、此心持テ努メテ居リマス

○植村委員 大臣ニ對シテ一ツ御伺ヒシテ置キタイ事ガアリマス、先達テ委員會ノ席上デ大臣ガ御忙シイ爲ニ御居デ下サル時間ガ少イノニ對シテ、努メテ御出席ヲ御願致シマシタ所ガ、今日ハ早クカラ出デ下サイマシテ、委員一同感謝致シテ居リマス、就キマシテハ私一言ダケ大臣ニ伺ッテ置イテ、アトハ政府委員ノ御方カラ御説明ヲ煩シタイト思ヒマスガ、最近私ハ鐵道省デ非常ニ不思議ナ事ヲ伺ッタコトガアリマス、ソレハ私共ノ地方兵庫縣ヲ通ッテ行ク山陽本線ノコトデ、能ク御承知デアリマセウガ赤穂線、是ガ昨年ノ六十九特別議會ニ於テ貴衆兩院共通過シテ、那波カラ香登ヲ經テ西大寺へ參ルノガ、改良工事ノヤウニ聞イテ居タノデアリマス、又其通りニ決ッテ居ッタルシカッタノデアリマス、其地方民モ其改良工事デ、西大寺驛へ通ズルモノト思ッテ居リマシタ、所ガ其後ハドウ云フ運動ノ結果

カ、ドウ云フ御都合カ知りマセヌガ、ドウヤラ西大寺ノ町ノ方ヲ通ッテ迂廻線ニナル、其ノ決定ガ近イヤウナコトモ聞イタノデアリマス、其爲ニ非常ニ心配シテ、前ノ改良工事ノ方デヤルヤウニ陳情ニ參リ御願シタ所ガ、前田鐵道大臣ハ、其時更ニ精細ナ實測ヲ行ッテ、時代ノ進運ニ即スル適切ナル線路ヲ決定スルノデアッテ、マダ決定シテ居ナイト云フ御言葉ガアリマシタ、ソレデ地方民ハ幾ラカ安心シテ居ルモノ、ドウモ最近ニ至ッテ此改良線ガコチラノ迂廻線ノ方ニ廻ッテ行キサウダト云フノデ、非常ニ心配シテ居リマスガ、若シ是ガコチラヘ廻リマスレバ、唯單ニ西大寺ノ町ヲ中心トシタダケデ以テ、此「スピード・アップ」ノ時代ニ態スウ云フ迂廻線ヲ拵ヘ、殊ニ距離ニ於キマシテモ「ショート・カット」線ハ四十九「キロ」シカナイガ、迂廻スレバ五十何「キロ」アリ、時間ニシテモ二十五分モ違フト云フヤウナ線ヲオヤリニナルコトハ、勿論ナカラウトハ思ヒマスガ、茲ニ大臣ニ改良線ニナサルノカ、或ハ建設線ニナサルノデアルカ、ソレニ依ッテ其土地ニ對スル影響ガ非常ニ違ッテ參リマスカラ、其一ツダケヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレニ付テハ此「ショート・カット」線ノ方カラモ、非常ニ澤山ノ陳

情書ガ私ノ手許ニ參ッテ居リマス、斯ウ云フヤウニ殆ド決定シタモノガ、何カノコトデ變ッテ參ルコトニナルト、地方民モ安心出來マセヌ、一枚デスカラ申上ゲマスガ、其陳情書ニモ斯ウ云フ意味ノコトヲ申シテ居リマス赤穂線（西大寺町迂廻案）ニ對シテハ絶對ニ反對シテ居ルノデアッテ、昨年ノ五月ノ特別第六十九議會ニ於テ貴衆兩院ヲ通過シタ赤穂線ハ山陽線那波驛ヨリ分岐シ西大寺驛ニ接續スル直線改良線ト信ジテ居ッタルデアルガ、意外ニモ殊更ニ三角形ノ二邊ヲ廻ルガ如キ迂廻案ナリシ爲メ、遂ニ鐵道大臣ヨリ、更ニ精細ナル實測ヲ行ヒ時代ノ進運ニ即セル適正ナル路線ヲ決定スト言明ガアッタノハ既ニ明白ナルコトデアル、爾來七箇月ノ間我等關係ノ地方民ハ日夜重大ナル關心ヲ以テ當局ノ措置ヲ刮目凝視シテ今日ニ到ッテ居ル、我等ハ敢テ國家ノ施設ニ對シテ反對スル者デハナイ、寧ろ適當公正ナル施設ニ對シテハ甘ンジテ幾多ノ犠牲ヲ拂フコトニ吝ナル者デハナイ、ケレドモ本線ノ西大寺町迂廻タルヤ西大寺町發展以外ニ何物モナク、通過豫定地タル我村ノ如キハ、既ニ旭川改修ニ依ッテ耕地ガ三十餘町歩ヲ奪ハレテ、本村ノ如キ専ラ米麥ヲ主トスル地方民ニ對シテハ、少クトモ年産額四萬五

千餘圓ノ減收ヲ餘儀ナクサレ、現時農村ノ疲弊ハ愈々其極ニ達シ、一般農民ハ不振苦境ノ立場ニ呻吟シツ、アルモ、是ガ犧牲ヲ拂ヒ居リシニ、更ニ鐵道敷設ニ依リ多クノ美田ヲ失ハ、全ク我等ノ祖先傳來ノ生業ヲ失ヒ、轉業流浪ノ民ヲ續出スルニ至ルハ必然タリ、剩ヘ既設西大寺輕便鐵道ニ依ッテ交通ノ恩惠ハ奪ハレ洵ニ憂慮ニ堪ヘナイ、斯ウ云フヤウニアリマシテ、改良線ニナレバソレデ宜イガ、迂廻線ニナリマス、却テ鐵道ガ通ッテ困ルト云フコトヲ申シテ居リマス、又本線ハ既ニ世間周知ノ甲號線デアッテ、而モ「スピード・アップ」ノ時代、識者ヲ俟タズトモ「ショート・カット」線タル直線線路ノ敷設ガ、最モ公平妥當ナル輿論ノ一致セル所デア、萬一ニモ迂廻線ノ實現ヲ見タラ、關係地方農村ヲ破壊ニ導キ、我國運輸系統上、將又國防軍事上曠躋ノ悔ヲ貽スヤ火ヲ賭ルヨリ明ナコトデア、斯ウ云フコトヲ申シテ非常ニ心配シテ居ルノデアリマス、此事ニ於テ鐵道大臣ハ、ドチラノ線ヲ御選ビニナッテ、ドチラニ御附ケニナルノデアリマスガ、其内容ニ付テハ政府委員ノ方カラ伺ヒマスガ、大臣カラ改良線デア、建設線デア、カト云フコトノ御回答ガ得ラルレバ、大變結構デアリマス

○伍堂國務大臣 西大寺ニ廻ルカ、眞直グニ行クカト云フコトハ、目下調査中ダサウデアリマス、併シ此線路ハ今御話ノヤウナ改良費デアルノデハナシニ、最初カラ建設費デアルト云フコトハ、昨年協賛ヲ經マシテ、サウ著手致シマシテ、十七年度デ完成スルコトニナッテ居リマス、唯決ッテ居リマセヌノハ、只今申シマシタ西大寺ヲ廻ルカ廻ラヌカト云フコトハ、今調査中デアリマス、改良デハナイデアリマス

○植村委員 ソレデハماغドチラノ線ヲ御採リニナルカト云フコトニ付テハ、決定シテ居ナイ、斯ウ云フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマセウカ

○伍堂國務大臣 宜シウゴザイマス

○植村委員 ソレデハ詳シイコトハアトテ政府委員カラ伺ヒマス

○天辰委員 二點ダケ極ク簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、昨年ハ鐵道省ニ取りマシテ、澤山々大臣始メ疑獄事件ガ起リマシテ、澤山ノ被疑者ノ方ガ出ラレマシテ、吾々世人ハ此疑獄ハ何處迄進ムモノドラウカト云フコトヲ、非常ニ心配シタ位デゴザイマス、所ガ幸ニ被疑者ヲアノ程度デ喰止メラレマシタコトハ、洵ニ不幸中ノ幸デアッタノデゴザイマスガ、國民ハ一般ニ此際鐵道省ノ堅陣

ト云フコトヲ、非常ニ希望シテ居ルドラウト思フノデゴザイマス、サウ云フ點カラ考ヘマシテ、鐵道大臣ノ兼任ト云フコトハ餘リ好マシイコトデヤナイ、ドウシテモ專任ノ鐵道大臣ガ出來テ、サウシテ確ッカリシタ堅イ陣容ヲ御整ヘニナルト云フコトハ、私ハ是ハ最モ必要デハナイカト思フノデゴザイマス、ソレト最前本田君モ申サレマシタヤウニ、三年後ニハ萬國博覽會、又萬國「オリンピック」大會ト云フヤウナコトヲ控ヘマシテ、鐵道省トサレマシテモ相當御考ニナラナケレバナナイ事モ、運輸上アルコトハ勿論ノコト、思フノデゴザイマス、私ハ鐵道大臣ガ此議會終了後ニハ自ラ辭職サレテ、サウシテ後任ノ鐵道大臣ヲ、寧ろ推薦スル位ナ態度ヲ御執リニナルコトガ、至極適當デハナイカト思フノデゴザイマス、鐵道大臣ニ於テサウ云フ御決心ガアルカドウカラ御伺シタイト思ヒマス

ソレトモウ一ツ御伺シタイト思ヒマスコトハ、地方ノ個人經營ノ自動車ニ關シマシテ、此自動車ノ許可、認可ト云フ問題ニ對シマシテ、許可デアルトカ、認可デアルトカ、不許可デアルトカ、不認可デアルトカ云フヤウナコトノ決定ガ、相當長イ時日ヲ要スルノデゴザイマス、長イノニナリマス

ト云フト、或ハ一年近ク掛ルト云フヤウナノガアルノデハナイカト思フノデゴザイマス（「三年位掛ルノモアル」ト呼フ者アリ）今御話ノ通り三年間位掛ルノモアルサウデアリマス、私ハ是ハ鐵道省ノ御方ノ職務怠慢ト云フコトヲ申上ゲルノデハゴザイマセヌ、度々鐵道省ニ參リマス云フト、非常ニ熱心ニ勉強シテ居ラレマス、此許可、認可ト云フコトニ對シマシテ、非常ニ時日ヲ要スルト云フコトハ、是ハ中間機關デアリマスル地方ノ保安課ガアルト云フコトガ、私ハ是等ノ許可、認可ニ對スル長イ時日ヲ要スル原因デハナイカト思フノデゴザイマス、鐵道大臣ノ御考トシマシテハ、此保安課ヲ經テ鐵道省ニ許可、認可ノ方法ヲ執ラレルト云フヤウナ、中間機關ヲ廢スルト云フヤウナ御考ハナイモノデゴザイマセウカ、御尋スル次第デアリマス、縣ノ保安課ガ道路運輸ノ關係ニ對シマシテ、監督權等認可ニ對シマシテハ、保安課ヲ經由セナイデ、地方ノ警察カラ直接鐵道省ノ方ニ願フテ、サウシテ鐵道省デ直接御取扱ニナッテ、此中間機關ノ保安課ハ經由セナイト云フヤウナ方法ヲ御執リニナルヤウナコトガ出來ナイモノデセウカ、鐵道大臣ニ御伺スル次第

デアリマス

○伍堂國務大臣

最初ニ御話ニナリマシタ  
鐵道省内ノ綱紀ニ付テハ、洵ニ遺憾千萬ナ  
コトデアリマシテ、之ニ對シテハ私ノ就任  
後、深甚ナ注意ヲ拂ッテ居ルノデアリマス、  
ソレカラ鐵道大臣ハ兼務スベキモノデナ  
イ、一日モ速ク專任ヲ置クヤウニ、自ら進  
ンデ議會終了後ニ辭職スル決意アリヤ否ヤ  
ト云フ御尋デゴザイマスガ、實ハ私就任ノ  
交渉ヲ受ケマシタ際ニ、若シ其兼任ガ所謂  
問題ニナッテ居リマス行政機構ノ改革、即チ  
前内閣時代ニ喧傳サレテ居リマシタ省ノ廢  
合ヲ前提トシテ、ドウセ何處カ外ト一緒ニ  
スルノダカラ、一時誰カヤッテ置イタラ宜イ  
ト云フ風ナ意味デ苟且ニモアルトスレバ、  
自分ハ絶對ニ御引受スル考ハナカッタノデ  
アリマスガ、併シサウ云フ意味ハ絶對ニナ  
イト云フ言明ヲ得マシタノト、ソレカラ直  
チニ適任者ヲ得テ專任サセルト云フコトガ  
出來ナカッタ事情モアリマスノデ、私ハ御引  
受シタノデアリマス、勿論ソレハ自ら揣ラ  
ザルノ誹ヲ受ケマスコトハ自覺シテ居リマ  
シタノデアリマスガ、苟モ大命ヲ拜シマ  
シタ以上ハ、一ツノ體ヲ二ツニ使ヒ、六時  
間寢ル所ハ三時間寢テモ、全力ヲ注イデ職  
責ヲ全ウシタイ、斯ウ云フ考デ居リマス、

唯議會開會中ノ政變デアリマシタガ爲ニ、  
全部寢ナイデ没頭シマシテモ、中々省ノ細  
カイトハ覺エル譯ニ行キマセヌ、併シ兼  
務デアリマシテモ、兩省ノ間ニ輕重ヲ付ケ  
テ勤務ヲ致ス考ハ毛頭ナイノデアリマス、  
併シ是ハ當然適當ナ專任者ヲ以テ充當サレ  
ナケレバナラヌト云フ考ニ付テハ、今日ト  
雖モ變リガアリマセヌ、唯議會直後ニ進  
ンデ私ガ辭職スルカドウカト云フコトニ付テ  
ハ、是ハ只今申上ゲル譯ニ行キマセヌ、併  
シ專任者ヲ置カナケレバナラヌト云フ御意  
見ニ對シテハ、全然御同感デアリマス

○天辰委員

色々御親切ナル御答辯デ能ク  
イ爲ニ、或ハ誤ッテ判斷ヲ下スコトガアルカ  
モ知レナイ、ドウシテモ是ハ直接ニ省へ來  
レバ、又戻シテ調べサセルト云フコトニナッ  
テ、却テ時機ヲ遅ラスヤウナ虞ガナイトモ  
限ラナイ、要ハ取扱ヲ敏速ニヤル、サウシ  
テ其決定ヲシタ理由ヲ、ハッキリ關係者ニ知  
ラシメルト云フコトガ、私必要デヤナイカ  
ト思フ、所謂官僚獨善ト云フ言葉ガ近頃流  
行リマスノハ、私ノ考トシマシテハ、ソレ  
ハ獨善デアッテ宜シイト思フ、唯獨善ナル理  
由ヲハッキリ了解シテ貫ヘバ宜イノデナイ  
カ、斯ウ思フノデアリマス、ヤッタ事ガ假ニ  
宜クテモ、其事情ガハッキリセヌ爲ニ往々誤  
解ガアルノデハナイカ、是ニ於テ取扱者、  
即チ官吏ナルモノ、モット親切ナル執務方  
法ガ必要デヤナイカ、斯ウ私ハ信ジテ居ル  
ノデアリマス、デアリマスカラ保安課ヲ通  
ラヌヤウニシタ方ガ宜イカドウカト云フコ  
トニハ、俄ニ御即答ハ出來マセヌ、唯今日  
デハドウシテモ地方長官ハ通ラナケレバナ  
ラヌ、是ハ已ムヲ得ナイト考ヘルノデアリ  
マス、マア是ハ通ル關門ノ多少ト云フコト  
デナシニ、取扱振リガモット迅速ニ、サウシ  
テ明瞭ニスルコトガ根本デヤナイカ、斯ウ  
考ヘルノデアリマス

○清瀬委員長

○淺川委員

一分間ダサウデアリマスカ  
ラ、淺川君  
私大臣ガ見エテ居リマスカラ  
一寸……私共北海道選出デアリマシテ、御  
省ヨリ御優遇ヲ受ケテ旅行上ノ便宜ヲ得テ  
居リマスガ、青函連絡ダケハ「レール」ノ上  
ニアラザル故ヲ以テ、有賃ニナッテ居リマス  
ガ、關門海峽邊リハ一般ニ御優待ニナッテ  
居ルヤウデアリマス、宇野高松邊ノハドウ  
ナッテ居ルカ分リマセヌガ、ドウ云フ根據カ  
ラ彼處ダケガ御優待ニ漏レテ居ルカ、其根  
本ノ理由ヲ伺ヒタイ、大臣ハ常ニ人情大臣  
ト言ハレテ居ルガ、他ノ同僚モ斯様ナル御  
尋ヲスルコトハ、多ク瘠我慢デ控ヘテ居ル  
ト思ヒマスガ、閣下ノ御意向ヲ聽キタイト  
思ヒマス、鐵道省ガ若シウツカリシテ彼處  
ダケ落シテ居ルト云フコトデアリマシタ  
ラ、直チニ御訂正ヲ願ハナケレバナラヌガ、  
此點ダケヲ一ツ御同致シマス  
○伍堂國務大臣 私餘所ノ方ヘハ參ラナク  
テモ宜イコトニナリマシタカラ、御遠慮ナ  
ク御質問ヲ願ヒマス、今ノ御質問ニ對シテ  
ハ、一寸私カラ御答辯シ兼ネマスガ、政府

分リマシタ、他ニ二三質問ガゴザイマスル  
ケレドモ、他ノ政府委員ニ尋ネル事項デゴ  
ザイマスカラ……

○天辰委員 色々御親切ナル御答辯デ能ク

○清瀬委員長 一分間ダサウデアリマスカ

○淺川委員 私人大臣ガ見エテ居リマスカラ

一寸……私共北海道選出デアリマシテ、御  
省ヨリ御優遇ヲ受ケテ旅行上ノ便宜ヲ得テ  
居リマスガ、青函連絡ダケハ「レール」ノ上  
ニアラザル故ヲ以テ、有賃ニナッテ居リマス  
ガ、關門海峽邊リハ一般ニ御優待ニナッテ  
居ルヤウデアリマス、宇野高松邊ノハドウ  
ナッテ居ルカ分リマセヌガ、ドウ云フ根據カ  
ラ彼處ダケガ御優待ニ漏レテ居ルカ、其根  
本ノ理由ヲ伺ヒタイ、大臣ハ常ニ人情大臣  
ト言ハレテ居ルガ、他ノ同僚モ斯様ナル御  
尋ヲスルコトハ、多ク瘠我慢デ控ヘテ居ル  
ト思ヒマスガ、閣下ノ御意向ヲ聽キタイト  
思ヒマス、鐵道省ガ若シウツカリシテ彼處  
ダケ落シテ居ルト云フコトデアリマシタ  
ラ、直チニ御訂正ヲ願ハナケレバナラヌガ、  
此點ダケヲ一ツ御同致シマス  
○伍堂國務大臣 私餘所ノ方ヘハ參ラナク  
テモ宜イコトニナリマシタカラ、御遠慮ナ  
ク御質問ヲ願ヒマス、今ノ御質問ニ對シテ  
ハ、一寸私カラ御答辯シ兼ネマスガ、政府

委員デ宜シウゴザイマスカ

○淺川委員 ドナタデモ結構デゴザイマス

○喜安政府委員 淺川サンカラ議員ノ無賃

乗車證デ、鐵道省ノ直營デゴザイマスル連

絡船ニ乘レナイヤウニナッテ居ルガ、ドウ云

フ譯デアアルカ、其理由ヲ述ベテ貫ヒタイト

云フヤウナ御意見ノヤウデアリマスガ、御

承知ノ通り連絡船ハ其收容力ニ制限ガア

ルノデゴザイマス、マア鐵道ノ列車ナラバ

御客ガ込ンデ來レバ列車ノ回數ヲ増ス、或

ハ車輛ノ増結ヲスルト云フコトニ依リマシ

テ、輸送力ノ増加ト云フコトモ出來ル、是

モ勿論限度ハアリマスルガ、或ル程度マデ

出來ル譯ナンデアリマス、併シ連絡船ニチ

リマスト、大體船ノ數モ決ッテ居リ、其收容

力モ決ッテ居リマスシ、就航回數モ略決ッテ

居リマス、サウ云フ譯デゴザイマスルノデ、

此連絡船ニ對シマシテハ從來非常ニ嚴重ナ

制限ヲ置イテ居リマシタ、丁度東海道線ヲ

運轉シテ居リマス特別急行列車ニ對シテ、

ヤカマシイ制限ヲ置イテ居リマスルノト同

ジヤウナ趣旨ニ出發シタモノデハナイカト

思ハレルノデアリマス、サウ云フ意味合カ

ラ致シマシテ、有賃ト云フコトニ制限ラン

テ居ルノデアリマス、今日ノヤウナ連絡船

ノ輸送力ト、連絡船ヲ利用スル客ノ狀態カ

ラ致シマスルト、中々之ヲ開放スルト云フ  
コトモ難イノヂヤナイカト、斯ウ云フ風ニ  
考ヘテ居ル次第デアリマス

○淺川委員 然ラバ關門、ソレカラ中國ノ  
宇野高松間邊リハ、ドウ云フ實例ニナッテ  
居リマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○喜安政府委員 宇野高松間ハ青森函館間  
ト同様ナ扱ヒラシテ居リマス、ソレカラ關  
門間ハソレデハ只デ乗セルカト云フ御話デ

ゴザイマスガ、是ハ御承知デモゴザイマセ  
ウガ、其間ハ非常ニ距離モ短イシ、非常ニ  
就航回數モ多イノデアリマス、殆ド每列車

每ニ列車ヲ受ケテ連絡ヲシテ居リマシテ、  
相當收容力モアリマス、旁、サウ云フ意味  
カラ致シマシテ、列車同様ニ便宜ニ扱ッテ

居リマス次第デゴザイマス  
○淺川委員 御説明ニ依リマス、關門海  
峽ハ設備ガ完全シテ居ルカラ、特ニサウ云

フ風ニ便宜ヲ圖ルト云フコトデアリマス、  
サウシマス青函連絡ハ設備ガ不十分デア  
ルカラ、ソレト同ジヤウニスルコトガ出來

ナイ、便宜ヲ與ヘ得ナイト云フコトデアリ  
マス、左様ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ  
○喜安政府委員 私非常ニ言葉ガ下手デゴ

ザイマスルノデ、或ハ淺川サンニ私ノ考ヘ  
テ居リマス通りノ事ヲ、御諒承願ヒ得ナカッ

タカト思ハレルノデゴザイマスガ、設備ガ  
完全トカ、不完全トカ云フ——是ハ勿論考  
ヘヤウニ依リマシテハ、サウ云フ風ナ意味

合モアルカモ知レマセヌガ、關門間ハ僅カ  
十五分位デ運航ガ出來ルノデアリマシテ、  
比較的小サイ船ガ頻繁ニ運航シテ居ルノデ

アリマス、サウ云フ意味合カラ致シマシテ、  
自然收容力ガ多イ、斯ウ申上ゲタノデゴザ  
イマシテ、設備ガ不完全——マア青森函館

間ニ於キマシテモ、アレヲ以テ完璧トハ私  
共考ヘテ居リマセヌノデスガ、別ニ關門間  
ニ比ベテ青森函館間ノ方ガ不完全、完全ト

云フ風ニモ考ヘテ居リマセヌ  
○淺川委員 ドウヤラソレハ分リマシタ  
ガ、宇野高松間ハサウデナイ、無賃ダト「パ

ス」ノ裏ニ書イテアルヤウデアリマスガ、爲  
シ得ルコトデアアルナラバ、差別的ノコトハ  
廢シテ下サッテ、均等的ニ御取扱ヲナサルコ

トガ至當デアアルト思ヒマス  
○喜安政府委員 私誤解ヲシテ居リマシ  
タ、宇野高松間モ衆議院議員、貴族院議員

ニ差上ゲマシタ「バス」ニハ無賃デ乗レルヤ  
ウニナッテ居リマスカラ、是ハ訂正致シマ  
ス、御承知デアリマセウガ宇野高松間ノ運

航時間ハ一時間デゴザイマシテ、彼處モ回  
數ガ非常ニ多イノデアリマス、多分宇野ニ

來マス列車、高松デ發著スル列車ヲ悉ク受  
ケテ、列車同様ニ運航シテ居ル次第デア  
マス、而モアノ短イ距離ニ、小サイ船デハ

アリマスガ三艘配船致シマシテヤッテ居リ  
マス、自然收容力モ關門ニ次イデ大キイ、  
斯ウ云フ意味合カラ、御便宜ヲ圖ッテ居ル

コト、存ジマス  
○淺川委員 ソレニ付テ北海道ニ對シテモ  
ヤハリ差別待遇ヲ撤廢ナサッテ、均等的ノ

「サービス」ヲシテ下サル御考ハアリマセヌ  
カト云フコトヲ伺ッテ置キマス  
○伍堂國務大臣 篤ト熟考致シマス

○淺川委員 熟考ト云フコトハ、本當ニ行  
フ方ノ實行ニシテ戴キタイ  
○伍堂國務大臣 成ベク御趣意ニ副フヤウ

ニ、研究シテ見タイト思ヒマス  
○片山委員 私ハ大臣ニ御尋シタイノデア  
リマスガ、其前ニ政府委員ノ方デ宜シイノ

デスガ、一寸參考ニ伺ヒタイト思ヒマス、  
現在鐵道省デ經營シテ居リマス省營「バス」  
ニ使用サレテ居ル所ノ自動車ハ、現在總數

ノ何臺アリマスカ、サウシテ其自動車ハ國  
產品デアリマスカ、或ハ外國品ガ多イノデ  
アリマスカ、分リマシタナラバ其數ヲ各、  
ニ付テ御示シテ願ヒタイ

○新井政府委員 只今ノ所デハ、或ハ少シ



違フカモ知レマセヌガ七百二十五輛ゴザイ  
マス、サウシテ只今デハ全部國産品ヲ使ッ  
テ居リマス、省營バス開設ノ當時ニ於キ  
マシテハ、外國車ヲ四輛程買ヒマシタガ、  
是ハ省營自動車ノ改良、國産品ノ改良ヲス  
ル爲ニ外國車ヲ買入レマシタノデ、開設當  
時ニ買ッテ四輛以外ハ、車輛ハ全部國産品ヲ  
使ッテ居リマス、其四輛モ今廢車シテ居リ  
マス、休車デスカ廢車デスカ、止メテ居リ  
マス

○片山委員

只今ノ御答辯ニ依リマスル  
ト、鐵道省ハ全部國産品ヲ御使ヒニナッ  
テ居ル、私共實ニ感謝スル次第デアリマス、  
ソコデ鐵道大臣ニ御尋申シタイノデアリマ  
スガ、此問題ハ寧ロ商工大臣トシテノ御答  
ヲ得ルノガ當然デハナイカト思フノデアリ  
マスケレドモ、商工大臣兼鐵道大臣トシテ、  
常ニ御多忙デアラセラレマス關係上、私共  
ガ適當ナル委員會ニ於テ、大臣ヲ捕ヘテ御  
聽スルコトガ出來ナイト云フヤウナ状態ガ  
非常ニ重ナルノデアリマスノデ、此際省營  
自動車ニ關聯ヲ持ツト云フ意味ニ於テ、特  
ニ御伺シタイト思フノデアリマス、ソレハ  
政府ハ國策上又國防上ノ見地カヲ、自動車  
業法ヲ制定シテ、國內使用ノ大衆車用自動  
車製造ニ、許可制ヲ以テ當ッテ居ルノデアリ

○伍堂國務大臣

寧ロ商工大臣トシテ御答  
致スベキ御質問ダト思ヒマス、政府ハ必シ  
モ此二社ニ限ッテ居ル譯デハナイノデス、現  
在ニ於テハ限ッテ居リマスルガ——突然ノ  
御質問デ或ハ數字ヲ間違ヘテ居ルカモ知レ  
マセヌガ、三千輛ノ大量生産ヲヤル新シイ  
企業者ニ對シテハ、需給ノ關係ヲ考ヘマシ  
テ、二社ノ外ニモ許ス方針ヲ持ッテ居ルノ  
デアリマス、唯最近發達シテ來タ工業デア  
リマスノデ、茲ニ相當ナ補助モ要リ、又監  
督モシナケレバナラナイノデアリマス、例  
ヘバ車ノ選定ニ當リマシテモ、國産トハ言  
ヒナガラ、實ハ亞米利加型ニ據ッテ居ルノ  
デアリマス、何故ソレデハ外ノ型、歐羅巴

○片山委員

只今ノ御答辯デ大體了承致シ  
マシタ、サウ致シマス。現在御許可ニナッ  
テ居リマスル日産、豐田二社ニ限ラズシテ、  
所謂三千臺程度以上ノ製造能力ヲ有スル會  
社ガ、新シク出願致シタ時分ニハ、其數ヲ  
限ラズシテ御許可ニナル方針デアリマスカ  
○伍堂國務大臣 只今申シマシタ通り、  
需給ノ趨勢ヲ考慮ニ置キマシテ、サウシテ  
適當ト認ムル企業者ガアッタナラバ、吟味  
ノ上許可スル考ヲ持ッテ居リマス  
○片山委員 御答辯デ能ク分リマシタガ、  
ドウカ此自動車工業ハ、國防上最モ重要ナ  
近代工業ト考ヘテ居リマスカラ、是非國産  
品ノ獎勵ニ一層力ヲ御添ヘ下サランコトヲ

○清瀬委員長

一寸申上ゲマスガ、尾崎君  
ハ只今委員デゴザイマセヌケレドモ、先例  
モアリマスカラ尾崎君ニ發言ヲ許シマス

○尾崎天風君

私ハ大臣ニ一點御尋致シタ  
イト思フノデアリマス、天辰委員カラノ質  
問ニ對シテ、鐵道大臣ハ兼攝デアルケレド  
モ、六時間寢ル所ヲ三時間寢テモ其職務ハ  
自分ハ盡ス決心デアル、斯様ニ承リマシタ  
ノデ、恐ラク二十萬ノ鐵道従業員ヲ初メ、國  
民モ齊シク此鐵道行政、鐵道政策ノ上ニ、  
今後一段ノ御努力ガアラレルコト、深ク信  
ズルデアラウト思フノデアリマス、本員モ  
亦其一員デアルノデアリマス、サウ云フヤ  
ウナ點カラ私ハ鐵道大臣ニ特ニ御願致シタ  
イ事ハ、三年後ニハ「オリムピック」大會ガ  
東京ニ於テ開催セラレ、萬國博覽會モ開催  
セラル、ノデアリマシテ、朝野ヲ舉ゲテ其  
施設ニ没頭致シテ居ルノデアリマス、數千  
萬ノ金ヲ投ジマシテ——斯ウ致シマス諸  
外國カラ有ユル知識階級、即チ「インテリ」  
階級ノ人々ガ御出デニナッテ、本當ノ日本ノ  
實力アル點ヲ認識セラル、好機會ダト思  
フ、千歳一遇トモ言フベキ好機會ダト思フ  
ノデアリマス

〔委員長退席、本田委員長代理著席〕

此時ニ當テ私ハ鐵道當局、即チ觀光局邊リガ、外國側カラ來ラレタ所ノ此「インテリ」階級ノ人ヲ、唯道案内ヲスル位ノ程度デハ、其職責ハ完ウサレナイト思フ、斯様ニ思フ

ノデアリマス、隨ヒマシテ私ハ東北、北海道ニ一等寢臺車ヲ廢セラレタ點デアリマス、是等ノ如キハ「オリンピック」大會、萬國博覽會ガ開催セラレナクモ、私ハ

東北、北海道ノ開拓ノ上カラ言ッテ、又今日ノ此文化ノ程度カラ言ッテ、洵ニ私ハ差別待遇ヲサレルヤウナ感方深イノデアリマス、此機會ニ於テ一等寢臺ヲ設ケラレルノミナ

ラズ、展望車デモ附ケラレテ、本當ニ外國カラ來ラレタ人ニ對シマシテ、北海道ノ端テ迄モ能ク認識セシメテ、サウシテ此鐵道行政ノ上ニ、又鐵道使命ノ上ニ遺憾ナカラ

シメンコトヲ要望スルノデアリマスガ、大臣ニ於カセラレテハサウ云フ御考ガアルカドウカ、此點ヲ實ハ伺ッテ置キタイト思フ

ノデアリマス  
**○伍堂國務大臣** 洵ニ御尤ナ御質問ダト考ヘマス、今直チニサウ致シマスト申上ゲルコトハ出來マセヌガ、重要ナ御意見トシマシテ、考究シテ見タイト思ヒマス

**○尾崎天風君** 只今大臣カラ考究スルト云フ御答辯ヲ得マシタノデ、大臣ヲ信賴シテ

是方實現セラレルモノト、斯様ニ私ハ考ヘテ、大臣ニ對スル質問ハ是デ終リマス  
〔本田委員長代理退席、委員長著席〕

**○東條委員** 私ハ別ニ大臣ノ御答辯ヲ御願スルト云フ譯デハナイノデアリマスガ、鐵道ニ乘リマシテ旅行ヲ致シマス、風光明媚ナ所ヲ通りマス時ニ、電線ガ非常ニ邪魔

ニナルノデアリマス、例ヘバ東海道線ニ乘リマシテモ、富士ガハッキリト眺メラレルヤウナ場所ハ、サウ多クハナイノデアリマス、ドウモ電線ガ非常ニ目障リニナル、唯

眼デ見ルダケデアリマス、サウデハナイノデアリマスガ、「カメラ」ニ其明媚ナ風光ヲ收メヨウトスル場合ニ、ドウシテモ電線

ガ邪魔ニナッテ仕様ガナイ所ガアル、是ハ全國到ル處何處デモヨク電線ニ苦シメラレルノデアリマス、是ハ建設ヲサレマス時ニ一寸御注意ニナリマスルト云フト、サウ云

フコトハ全然ナクテ済ムト思フノデアリマスルガ、左様ナコトヲ御考ニナッタクトハナイノデゴザイマセウカ、ソレヲ御伺致シ

タイ、ソレカラ若シ電柱ヲ取替ヘラレマスルヤウナ場合ニ、出來ルコトナラバ時ニ景色ノ好イ所ダケハ、何トカ電線ヲ反對ノ側ニ廻ストカ云フヤウナコトヲシテ戴キタイ、反對ノ側ヘ廻スコトガ出來ナケレバ、

僅ナ所ナラバ「ケーブル」デ地下ヘ埋メルト云フコトモ出來ルト思フノデアリマス、ソレカラ今後建設ヲサレマスル場合ニハ、豫メ御注意ニナレバ斯様ナコトハ全然除クコトガ出來ル、之ニ付キマシテドンナ御考ヲ

持ッテ居リマスカ、建設當局ノ方ニ伺ヒタイノデアリマス  
**○喜安政府委員** 東條サンノ只今ノ御質問ノ電線ト申シマスノハ、鐵道省ノ電線デゴ

ザイマセウカ  
**○東條委員** サウデス  
**○喜安政府委員** 鐵道省ノ電線モ電話線、電信線等モ、車室カラ寫眞ヲ御撮リニナル

時ニハ、邪魔ニナル場合ガアルダラウト思ヒマスガ、實ハ風光明媚ナ所デ寫眞ヲ撮ラウト云フノニ、サウ云フモノガ入ルノハ私

共モ御困リノ御心持ヲ御察シガ出來ヌコトハナイノデアリマスルガ、現在ゴザイマスル電線ヲ反對側ヘ移ストカ、或ハ之ヲ全然

地上カラ没シテ地下線ニスルトカ云フ外ナイノデゴザイマスガ、勿論地下線ニ致シマスルニハ、莫大ナ經費ヲ要シマスルシ、又

反對側ニ特ニサウ云フ意味合デ移スト云フコトモ、相當經費ガ掛ルコトデゴザイマスシ、或ハ電柱ガ腐朽致シマシヤウナ際ニ、建替ヘルト云フヤウナ際ニデモ、サウ云フ

コトヲ併モテ考慮シタラドウカト云フ位ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ將來新シク線路ヲ作りマスル場合ニモ、考慮スル意思ガアルカト云フ御尋デゴザイマスルガ、出來得ル限りサウ云フ點モ將來ハ考慮シテ行カナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

**○東條委員** ソレカラ丁度内務省ノ方ガ出デニナッテ居リマスカラ御伺致シマスガ、國立公園地帯ノ中ニ、鐵道ノ豫定線ガ入ッ

テ居リマス所ガアリマスノデ、特ニ御伺致シタイト思ヒマスノハ、此阿寒國立公園地帯、之ニ鐵道ノ豫定線ガ入ッテ居リマス、昨年鐵道ノ當局カラ伺ヒマシタ所デハ、豫定

線ノ通過致シテ居リマス所ハ、阿寒國立公園ノ一番風光ノ明媚ナ所デアリマス、之ニ線路ヲ敷設サレルト云フト、自然ノ景觀ヲ大分打壞シテシマフコトニナルノデ、國立

公園ノ方ヲ擔當シテ居ル方面デハ、反對ノ意見ガアルト云フコトヲ伺ッテ居ルノデアリマスガ、ゾノ釧路カラ北見相生ニ通ジマス豫定線、之ニ付キマシテ何カ鐵道省トノ

間ニ御交渉ガアッタコトデアリマセウカ、サウシテ現在彼處ニ鐵道ヲ通スコトニ付テ、何か特ニ御考ニナッテ居ルコトガアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○挾間政府委員 只今ノ御質問ニ御答致シ

マスガ、國立公園ノ地域内ニ鐵道ガ敷設サ  
レルニ付キマシテハ、鐵道ノミナラズ其他  
鑛山ノ採掘トカ、色々地方ノ開發、産業發  
展ト云フモノト、國立公園トシテノ風致保  
存ト云フ問題ト、必ずシモ意見ノ一致シナ  
イコトガ往々ニシテアルノデアリマス、併  
シ是ハ今マデハ常ニ鐵道當局ト、又ハ實際  
ノ事業ノ方ノ意見ト矛盾ノナイヤウニ協調  
ヲ致シマシテ、相互ノ利益ヲ十分保護スル  
程度ニ於テ、仕事ヲ進メテ行ッテ居ル譯デ

ゴザイマス、阿寒ノ問題ニ付キマシテハ既  
ニ豫定線ニナッテ居リマシテ、北海道廳ト鐵  
道省トノ間ニハ話ガ進ンデ居ルコト、思ヒ  
マスガ、マダ内務省ニ正式ニハ御話ガゴザ  
イマセヌ、併シ只今申シマシタヤウナ方針  
デ、風致ガ非常ニ害セラレルト云フヤウナ  
場合ニハ、多少其線ノ通ル場所ヲ考慮シテ  
戴クト云フヤウナコトモゴザイマスガ、國  
立公園地帯ニ非常ナ影響ヲ及ボサナイ限リ  
ハ其地域内ヲ通ズル鐵道ニ依リマシテ、地  
方ノ甲地ト乙地ト間ノ交通ガ非常ニ發展ス  
ル、或ハ産業開發ノ上ニ有利デアルト云フ  
ヤウナ場合ニハ、能ク協調ヲ保チマシテ、  
事業ガ進行致シマスヤウニ考慮スル考デゴ  
ザイマス、何レ正式ノ話ガゴザイマシタ場

合ニハ、左様ニ考慮致シタイト思ヒマス

○東條委員 鐵道バカリデナク、國立公園  
地帯内ノ交通路ヲ造リマス上ニ於テ、國立  
公園地帯デアルカラ、或ハ國立公園ノ方針  
ガ定マラヌノデアルカラ、シテ善イトモ惡  
イトモ言ヘナイト云フヤウナコトヲ、私共  
度々伺フノデアリマス、只今伺ヒマシタ此  
釧路相生間ノ鐵道ノ如キモ、既ニ鐵道省ト  
ノ御交渉ガ進ンデ宜イ位ニ、私共トシテハ  
考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、マダ正式ニ  
本省ト本省トノ間ニ、御交渉ガナイト云フ  
コトデアリマスルガ、是ハ國立公園ニ集マ  
リマスモノハ年々殖エテ來ル、サウシテ彼  
處ニ交通機關ガアリマセヌ爲ニ、アレガ國  
立公園ト稱セラレテ居リマスルケレドモ、  
觀光客ノ大部分ハ阿寒ヘ寄ラズニ、殆下屈  
斜路カラ弟子屈、川湯邊リヲ廻ッテ歸ル人  
ガ多イ、一般ニ早く鐵道ノ開通ヲ希望シテ  
居ルノデアリマス、ソレガ國立公園關係ノ  
爲ニ遅レ、拒マレルト云フヤウナコトガア  
リマスルト、非常ニ遺憾ニ存ジマス、其他  
ニモ例ヘバ石狩ノ層雲峽ノ如キモ北海道廳  
ガ、ゾレカラ北見ノ留邊藥ニ到ル道路ノ開  
鑿ニ著手シマシタ所ガ、景觀ヲ破壞スルト  
云フノデ、其中止ヲ命ジ、未ダ調査モ出來  
ズ、方針ガ決ラズニソレナリ四五年打捨テ

アル、國立公園ト雖モ本當ノ文人墨客ダケ  
ガ杖ヲ曳クノデハ、國立公園ノ意義ヲ成サ  
ヌ、大衆ガ成ベク安イ費用、僅カノ時間デ  
此自然ノ美ヲ味フコトノ出來ルヤウナ道ヲ  
速ク拓イテヤルコトガ必要デアル、國立公  
園地帯ニ關スル交通路ヲドウ設ケルカト云  
フ方針ヲ、成ベク速ニ御決定ニナッテ、鐵道  
デモ道路デモ計畫ガアルナラバ、速カニ是  
ガ實現ヲ見ルヤウ御決定ヲ願ヒタイト思ヒ  
マス、今國立公園ニ對スル鐵道道路等ニ關  
スル交通網ニ付テノ御研究ガ、下ノ程度マ  
デ進ンデ居リマセウカ、ソレヲ伺ヒタイト  
思ヒマス

○挾間政府委員 只今國立公園内ニ於ケル

交通網等ノ事業計畫ニ付テノ進行狀況ヲ、  
御尋デアリマスガ、關係當局ニ於キマシテ  
計畫ヲ急イデ居リマシテ、漸次其成案ヲ得  
テ居リマス、恐ラク年度内ニハ全般ニ對ス  
ル一應ノ計畫ヲ終リマシテ、國立公園委員  
會ニ附議スル段取ニナラウト思ッテ居リマ  
ス、ソレカラ只今ノ國立公園地帯ト、地方  
ノ産業交通ノ開發發展ト云フ問題ニ付キマ  
シテノ、御意見デゴザイマスガ、政府ト致  
シマシテモ全然同様ノ考ヲ持ッテ居リマス、  
國立公園ノ風致保存ト云フコトハ、是非致  
サナケレバナラヌト思ヒマスガ、其爲ニ非

常ニ大切ナ地方ノ交通ノ發達ヲ阻害スル、  
或ハ産業上ノ發展ニ支障ヲ來スト云フコト  
ハ、極力避ケナケレバナラヌ、唯多少ノ變更  
ニ依リマシテ、大切ナ風光ガ其儘ニ保存サ  
レ得ルト云フヤウナ計畫ガ立チマス場合ニ  
ハ、其計畫ニ對シテ多少ノ變更ヲシテ戴クト  
云フコトモアルカモ知レマセヌケレドモ、  
左様ナコトノナイ場合ニハ、出來ルダケ其  
問題ニ付テハ、融通ノ利クヤウナ考ヘ方ヲ  
致シタイト思ッテ居リマス、阿寒ノ問題ニ  
付キマシテハ、先程申上ゲタ通りデゴザイ  
マス、又内地ノ國立公園關係ト鐵道ノ關係  
ニ付キマシテモ、一二左様ナ取計ヒラ致シ  
マシタ實例モアルノデアリマス、左様御承  
知置キヲ願ヒマス

○東條委員 何か大臣ニ對スル質問ガアル

カト云フコトデアリマスガ、私ハ別ニ大臣  
ノ御答ヲ要シナイカラ此程度ニシテ置キマ  
ス

〔委員長退席、本田委員長代理著席〕

○清瀬委員 私一寸御尋シタイト思ヒマス

ガ、疑獄事件ガ鐵道省ニ再々起ル、是ハ定  
メシ省内ノ方々モ何程カ不愉快デアラウト  
拜察スルノデアリマス、之ニ付テ鐵道省ハ  
之ヲ根絶スルト云フヤウナコトニ、常ニ御  
努力ニナッテ居ルニ相違ナイト思ヒマスガ、

何等カ具體的ニ方策ヲ講ゼラレテ居ルヤウナコトガアリマスカ、如何デスカ、アルナラソレラ一ツ伺ヒタイ

○伍堂國務大臣 洵ニ恐縮ノ至リノ御質問

デゴザイマスガ、今日ニ於キマシテ當面ノ策ヲ致シマシテハ、疑獄事件ノ起ル震源地ハ、大體ニ於テ請負工事ニ在ルノデアリマスノゾ、要スルニ此請負工事ノ決定ニ當リマシテ、成ベク一二ノ人ノ考デ決メルト云フコトヲ避ケマシテ、サウシテ出來ルダケ多數ノ人が寄ッテ、所謂合議制ニ依ッテ決メルト云フ方法ヲ只今執ッテ居リマス、ソレカラ丁度好イ折デアリマスカラ、申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、是ハ獨リ鐵道省ノミナラズ、一體今日弊害ト認メラレテ居リマスル談合制度、之ニ對シテドウ云フ考ヘ方ヲシタラ宜イカト云フコトデアリマシガ、此談合ト云フモノハ弊害ノミニ付テ考ヘラレテ居ルノデアリマスガ、談合必シモ惡イトハ私ハ思ッテ居ナイ、談合モ要スルニ公正ナ談合デアレバ宜カラウ、ソコデ商工省方面デ、民間並ニ其他ノ方面ノ人ノ委員會見タイナモノヲ拵ヘマシテ、談合制度ヲ公開的ニヤル方法ハナイカ、サウシテ信賴ノ出來ル土木建築業者、是ハ土木建築ノミ局限シテヤッタ考ヘ方ナンデスカ、公然

公正ナ價格ニ依ッテ請負ヲスル爲メノ法人ヲ拵ヘテ、サウシテ其法人ニ屬スル者ハ相當大キナ請負工事ノ入札ニ對シテ、其法人ガ公正ナ價格ヲ決メテ、或ハ限度ヲ決メルトカ、サウシテサウ云フ法人組織ニ對スル費用ハ、全部組合員ガ負擔スル——其一定ノ限度内デ落札シタ者ガ、其中カラ法人ニ對スル費用等ニ對シテ、相當ノ經費ノ負擔ヲスル、大體サウ言ッテヤウナ考ヘ方モ、今研究シテ居ルノデアリマス、是ハマア鐵道ノミデナシニ、請負工事談合ノ弊害、サウ言ッテヤウナモノヲ閣ノ裡ニヤルカラ問題ニナル、大ッピラニヤッタラドウカ、サウスレバ頻々トシテ起ルヤウナ請負工事ニ關係スル綱紀紊亂等ニ對シテハ、餘程效果ガアリハシナイカ、斯様ニ考ヘテモ居ルノデアリマスガ、是ハマダ決定シタ譯デハアリマセヌ、研究中ニ屬シマスガ、當面ノ行キ方トシテハ鐵道省内デハ今申シマシタヤウニ、一二ノ判斷ヲ決メルト云フコトヲシナイデ、成ベク合議制ニ廣イ範圍デヤリタイ、サウシテサウ云フコトニ適當ナ人ヲ其地位ニ配スル、斯様ナ方法デ實行シツ、アルノデアリマス

○清瀬委員 色々御心配ニナッテ居ルコト

ト思ヒマスガ、私ハ其談合ガ必シモ不公正

デナイト云フ御話ダケレドモ、マア談合スルト云フ場合ニ、恐ラクハ善クナイコトヲ相談シ合フカラ、談合スル必要ガアルノデアッテ、ソレヲシナイナラ、左程談合スル必要モナイノデヤナイカト思ヒマス、多クノ場合ニ談合ト云フコトハ、餘リ善クナイコトヲ相談スルノダラウト思ヒマスガ、其談合ヲ公開シタラバト云フ御話、是モ亦考ヘ方ニ依リマシテハ、公開スレバ差支ナイト言フガ、公開ノ裏ニ又閣ノ談合ト云フモノガ行ハレテ、公開シタッテソレハ唯表面キノコトデ、實際ノ談合ハ裏デスルト云フコトニナルノデハナイカト思フノデアリマス、併シソレモ結構デアリマスガ、根本問題トシテハ、ドウシテモ鐵道省ノ仕事ガ比較的ニ——何ト云フカ豊カナル經費ヲ以テヤルカラ、談合ナドト云フコトモ行ハレルノデハナイカト思フノデアリマス、兎ニ角仕事モ大キイニ相違アリマセヌケレドモ、何十萬或ハ何百萬圓ノ談合ト云フモノガ行ハレテ、ソレガ不正ナ途ニ使ハレルト云フヤウナコトハ、餘程ノ請負業者ニ儲ケガアル、詰リ工事費ガ比較的ニ高イカラ談合ナドモ行ハレ、又不正ガ色々行ハレルノデハナイカト思フノデアリマス、是ハ私分リマセヌカラ御聽キスルノデアリマスガ、譬ヘ

テ申スト云フト、何處デアリマシタカ、或ル工事ニ依リマスルト、民間ノ請負業者ノ殆ド倍ニ近い額ニナッテ居ル所モアルヤウデアリマス、一立坪ノ土ヲ掘鑿スルノニ、民間デハ二十七八圓位デ出來ルモノヲ、鐵道省ノ請負トナルト、五十幾圓トカデ請負フ、是ハ一ツハ會計法ノ關係モアッテ、鐵道省ハ何カ不時ノ出來事ノアッタ場合ニ請負金ヲ足シテヤル、或ハ幾ラカ面倒ヲ見テヤルト云フヤウナコトヲシナイ、民間ノ會社デハ何カ不時ノ天災地變ガアッタヤウナ場合ニハ、若干ノ——何ト云フ名前ニシマスカ、金ヲ付ケテヤルト云フコトモ出來ルケレドモ、鐵道省ノ方ニハ會計法ノ關係ヤ何カデ、サウ云フコトハ出來ナイカラシテ、請負業者ハ初メカラ少シ餘計戴イテ置カナケレバ、仕事ヲ請負フ譯ニ行カスト云フヤウナ關係デ、幾分カ多クナルノハ仕方ガナイト致シマシテモ、餘程請負ノ價格ガ民間ノ業者ニ比ベルト、高クナッテ居ルノデハナイカ、是ガ一ツハ不正ヲ犯ス元トナルノデハナイカト云フ風ニ、一寸素人ニハ考ヘラレルノデアリマスガ、當局者ニ於テハ左様ナコトニ付テ別ニ御研究ニナリ、外ノ民間ノ事業者ナドト比ベテ、經費ガ高イトカ、安イトカ云フコトヲ御調ニナッタコ

トガアリマスカ、如何デスカ

○伍堂國務大臣

私ノ申上ゲ方ガ少し足リナカッタ爲ニ、能ク御諒解ニナッテ居ナイ點ガアルト思ヒマス、只今一般的ニ談合問題ニ對シテ研究シテ居リマス中ニ、一ツノ案トシマシテハ、談合ヲ公開スルト申上ゲタノハ、少シ言葉ガ悪カッタノデアリマス、要スルニ土木建築業者ノ健全ヲ發達ヲ遂ゲサセル爲ニ、一ツノ社團法人ヲ設ケテ見タラドウカ、サウシテ其社團法人ガ、土木建築ニ關スル色々ナ普通起リ得ル工事ニ對シテ、例ヘバ斯ウ云フ風ナ種類ノモノハ、噸當リ幾ラトスルノガ至當デアルトカ、サウ云フ風ニ公正ナ價格、若クハ價格ノ範圍ヲ決メテ、サウシテ其指名入札者ガ其範圍ヲ入札ヲ致シマシテ、落札シタ者ガ其社團法人ノ、サウ云フ健全ヲ發達ヲ遂ゲサセル爲メノ費用ヲ負擔スル、斯様ナ一ツノ案モ今考ヘテ居ルト云フノデアリマシテ、要スルニ信用ノアル諸官廳デ指名サレテ居ルヤウナ者ガ、益ノ不道德ノヤウナコトヲシナイヤウニ、ヤハリ健全ヲ發達ヲサセル爲メノ機關ヲ設ケタラドウカト云フコトガ、一ツノ案トシテ考ヘラレテ居ルト云フコトナノデアリマス、ソレカラハ陸海軍ノ工事、若クハ公益、國益ヲ基調ト致シマス、

國家ノ交通機關ノ如キハ、安全ト云フコトガ最モ重視サレナケレバナラヌノデアリマス、唯安ク出來サヘスレバ宜イト云フ譯ニハ行キマセヌ、隨テソコニ信用ノ置ケルモノ、指定請負業者ト云フモノガ出來テ來ルノダト思ヒマス、サウ云フ意味カラ申シマスト、一般競争デ行ヒマス工事は比ベテ、必ズヤ幾ラカ高イト云フコトハ考ヘナクチヤナラスト思フノデアリマス、仕事ヲ丁寧ニスルトカ、或ハ材質ヲ吟味シテヤルトカ云フヤウナコトカラ、一般ノ競争入札カラ較ベテ、指名入札ノモノハ幾ラカ高イト云フコトハ、是ハ通例ニナッテ居リマスガ、併シ尙ホ御尋ニナリマシタ點ニ付テ、政府委員カラ御答出來ルコトガアルカモ知レマセヌカラ……

○河原政府委員

只今清瀨サンノ御話ノ中デ、大體ハ大臣カラ御答ニナリマシタガ、鐵道省ノ仕事ハ他ノ民間ノ仕事ヨリモ、豫算ガ高イデヤナイカト云フヤウナ御話ガゴザイマシタガ、其點ハ一ツノ工事ヲ出ス時分ニハ、民間ハ無論デゴザイマシ、其附近ノ官廳ノ仕事ノ豫算ナンカモ能ク調べテ、ソレデ正鵠ナ豫算ヲ立テ、居ル次第デゴザイマス、ソレデ唯豫算ヲ立テル場合ニ、鐵道省ノ仕事ハ仕事ガ大キク、詰リ數年ニ

跨ッテ居ル工事が多いノデアリマスシ、又仕事ノ性質ガ危險ヲ伴フコトガ多い、又將來ノ安全ヲ十分ニ確保シナケレバナラヌ場合ガアル、サウ云フ點デ民間ノトハ多少ハ高クナルノハ、已ムヲ得ナイト思ッテ居リマスケレドモ、サウ特別ニ高イト云フコトハ認メテ居リマセヌ、民間ノ仕事ノ豫算ナドモ能ク調査シテ、比較研究シテ豫算ヲ立テ、居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○清瀨委員

大體分リマシタガ、今ノ社團法人ノ組織ニデモト云フ御話、是モ一應御尤デ、或ハ今ノ弊害ヲ除キ得ル一ツノ方法トシテ考ヘ得ラレルト云フコトデアリマスガ、御尤ト思ヒマス、又一面カラ申スト、私ハ指定請負ノ人ト云フモノ、數ガ餘リ少イノデヤナイカ、寧ロ之ヲ或ル程度マデ殖ヤシテ、無論信用スベキ請負人デナケレバイカヌコトハ申ス迄モアリマセヌケレドモ、餘リ數ガ少イカラ、談合トカ、色々ナ話合ナドガ出來ル、寧ロ之ヲモウ少し擴ゲテ數ヲ多クシテ、談合ナドノ一寸容易ニ出來ナイヤウニスルノニハ、或ル程度マデ數ヲ殖ヤシタラドウカ、無論工事ヲ丁寧ニシナケレバナラヌコトハ申ス迄モアリマセヌケレドモ、是ハ必シモ官廳ダケデハナクテ、民間デモ自分ノ事業ノ仕事ヲ丁寧ニス

ル、材料ヲ吟味スルト云フコトハ、是ハ何處デモ粗末ニシテ宜シイト云フ所ハ一ツモナイト思ヒマスガ、併シ只今ノヤウナ指定人ヲ少クシテ居ルカラシテ、私ハドウモ話合ヲシタリ何カスルノニ便宜ガ良イノデ、寧ロ其程度ヲ之ヲ擴ゲテ——監督ハ爲サルノデアリマセウカラ、相當ノ監督費ヲ今ヨリ餘計使ッテモ、私ハ之ヲ擴ゲテ爲サルト云フコトガ、惡弊ヲ除ク一ツノ方法デハナイカト思ヒマスガ、當局者ニ於テハドウシテモ今位ノ人デナケレバイカヌト云フ理由ガアルノデセウカ、人ヲ殖ヤスコトハイケナイト云フ特別ナ理由デモアリマスガ、アレバソレヤ一ツ……

○喜安政府委員

所謂弊害ガ多い談合ヲ防止スルノニ、指定請負人ノ數ガ少イト云フコトガ宜クナイノデ、多クシタ方ガ宜イデハナイカ、斯ウ云フ御意見ノヤウデゴザイマシタガ、勿論ソレハ多クスレバ、所謂談合ト云フモノガヤリ難クナルト云フコトハ、吾々モサウ想像スルコトガ出來ルノデアリマス、之ヲ極端ニ推擴メテ行キマスレバ、非常ニ多クナルト云フコトハ、競争入札ト云フコト、選バナクナルノデアリマス、所ガ是ハ理窟デハアリマセヌデ、實情ナンデアリマスガ、餘リニ數ガ多クナリマ

シテ、其間ニ談合ガナクテ、本當ノ意味ノ競争ガ始マルト云フ場合ニ、非常ニ——私共ハ能ク分ラヌデスケレドモ、専門ノ方面カラ聞イテ見マス、其競争ニ伴フ弊害ノ方ガ恐イ、ソレモ考ヘナケレバ、ナラヌダラウ、ト申シマスノハ、請負價額ヲ競争致シマシテ非常ニ安クスル、請負人モ商賣デアリマスカラ、安クシテモ損ヲスルノハ嫌ヤダ——安クシテ置イテ少シデモ儲ケタイト云フコトニナリマス、マア監督者ノ眼ヲ盜ンテ、幾ラカ仕事ヲ粗雑ニスルト云フ傾向ガアル、マア監督ヲ嚴重ニシテ居ルト言ヒマシテモ、中々サウ隅カラ隅マデ監督者ガ眼ヲ光ラシテ見テ居ル譯ニ行カナイノデアリマスカラ、多少ノ手拔ラシテ居ルト云フヤウナ事實デモゴザイマシテ、大事ナ生命財産ヲ預テ輸送シナケレバ、ナラヌ鐵道ニ、少シデモ缺陷ガアリマシテ、其缺陷ガ大キナ結果ヲ來スト云フヤウナコトニナルコトヲ、非常ニ惧レテ居ルノデアリマス、是ハ極端ナ申分カモ知レマセヌガ、設備上ノ缺陷カラ萬ガ一一モ事故ガアツテハ、ナラナイト云フコトヲ目標トシテ、總テノ工事ナリ仕事ヲ進メテ行クモノデアリマスカラ、先程清瀨サンノ仰セニナリマシタ、民間ヨリモ倍モ高イト云フ御話デアリマスカ、倍ト

云フコトハ如何カト思ヒマスカ、ドウシテモ普通ノ仕事ニ比ベマス、同ジ築堤ヲ致シマシテモ、同ジ橋梁ヲ架ケマシテモ、ドウシテモ餘計掛ルト云フコトハ、是ハ免レヌデナイカト思ヒマス、併シ數ヲ多クスルト云フコトガ、サウ云フ弊害ガアルカライケナイノダト云フコトニナルト、マアドウシテ宜イカ分ラヌト云フコトニナルノデアリマスカ、其點モ實ハ今具體的ニ、先程大臣カラ申上ゲマシタ如ク、省内デ將來ノ計畫ト致シマシテ、具體的ニ方策ヲ考究シテ居リマス、其考究シテ居ル一ツノ項目トシテ、清瀨サンノ只今御話ノヤウナ意味合ノコトモ、考慮サレテ居ルト承知シテ居リマス、ドウゾ左様御諒承ヲ願ヒマス

**○清瀨委員** 洵ニ結構デゴザイマス、ドウカ一ツ御研究爲サツテ戴キタイト思ヒマス、只今私ノ申上ゲマシタ鐵道ノ工事費ガ倍——無論全ニ付テ倍ト云フコトヲ申ス譯デハアリマセヌケレドモ、私ノ承ツタ所デハ、今ノ採掘ノ點ダケニ付テモ、或ル人カラ聞イタ所ニ依リマス、鐵道省デハ一五坪ノ採掘費ノ單價ガ、五十八圓位ニナツテ居ルト云フコトヲ承リマシタ、之ニ違ガアルカドウカ知リマセヌガ、私ノ承ツタ所ハソレデアリマス、サウシテ民間ノ方ハソ

レデハドレ位デアアルカト云フト、二十二圓乃至二十八圓ト云フコトデアツテ、鐵道省ノ方ガ倍以上ニナツテ居ル譯デアリマス、採掘ナドハ土ヲ除ケルノデアリマスカラ、別ニ危険トカ安全トカ云フヤウナコトニ關係ハナイト思フノデアリマスカ、唯一ツノ例トシテハ申上ゲルノデアリマス、若シ果シテ斯ウ云フヤウナ値段ノ違ヒガアルト云フト、外ハ以テ察スベシデ、倍デハナイカモ知レマセヌガ、相當ニ高ク付イテ居ルノデハナイカ、又談合ナドガ非常ニ行ハレテ何十萬圓、何百萬圓ト云フ金ガバラ撒カレテ居ル所ヲ見ルト、相當ニ儲ガアリ過ギルカラ、ア、云フ事ガ起ルノデハナイカト想像シ得ラレノデアリマス、是ハ細カイ事デアリマスカ、若シ單價ニ付テ承ルコトガ出來マスレバ、承ツテ置キタイト思ヒマス

**○河原政府委員** 單價ガ只今五十何圓トカ云フ御話デゴザイマシタガ、ソレハ土ヲ取ルト云フ御話デゴザイマシタガ、其金額ノ上カラ推測シマス、隧道ノ土ヲ掘出ス費用デヤナイカトモ思ハレマス、或ハサウデナケレバ橋梁ノ深イ根ノ底カラ、河水面カラ三十尺モ、四十尺モ掘ツタ所カラ土ヲ出スノデハナイカトモ想像致サレルノデア

ルガ、多分隧道カ橋梁ノ土ヲ動かス費用ト存ジマス、サウシマス、隧道ハ御承知ノ通り土質ニモ依リマス、又隧道ノ長サニモ依リマス、恐ラク民間デアリマス、隧道ナラ、長サハ短イダラウト思ヒマス、其隧道ノ長イ短イ、又其土質ノ硬イ軟イ、又土ヲ運搬シテ棄テル迄ノ距離ノ遠近ニモ依ルコトダラウト思ヒマス、ソレカラ橋梁ノ、私ノ方デ根掘ト云ツテ居リマスカ、土ヲ掘ルトナリマス、是ハ同ジ橋梁ノ根掘ノ土ヲ動かスト致シマシテモ、十尺ノ根ヲ掘ツテサウシテ此土ヲ運ビマスノト、ソレガ五割増シテ十五尺トナルト、モウ單價ガ又五割以上ノ違ガアリマス、鐵道工事ノ橋梁ナント申シマスレバ三十尺、四十尺ト云フノハ普通ナコトデゴザイマスカラ、サウ云フ深サニモ依リマス、又水ノ多少ニモ依リマシテ、色々ノ條件ガ伴ツテ來テ變化ガ起ル場合モアルノデゴザイマス、ソレハ實例トシテ能ク拜承ハ致シテ置キマスガ、地形其他ノ事情モ能ク考慮シテ見タイト思ヒマス

**○清瀨委員** 私ノ質問ハ是デ終リマス

〔木田委員長代理退席、委員長著席〕

**○清瀨委員長** 午後ニ引續イテ開會致シタイト思ヒマス、午後一時半カラカラ再會致シタイト思ヒマス、暫ク休憩致シマス

午後零時三十四分休憩

午後一時四十八分開議

○清瀨委員長 午前ニ引續イテ開會致シマス

○大石委員 先刻大臣ニ御尋致シマシタ省營「バス」運轉ノ根本方針ニ付キマシテ、御答ヲ得タノデアリマスガ、其御答ノ中ニ、所謂私共ノ常ニ知ッテ居リマスル三大原則ノ外ニ、軍事上ニ關係ノアル事柄ガ、追加セラレテ居ルヤウデアリマス、又其原則ノ中ニモ屢次擴張、追加致サレテ居ルヤウニ存ジマシタガ、ソレハ一寸先刻能ク分ラナカッタノデアリマスガ、漸次サウ云フ風ニ原則ヲ變更ナサル御見込デアリマセウカ、又從來執ッテ居ラレマシタ一路線、一營業主義ト云フヤウナコトニモ、變化ハアルノデゴザイマセウカ、御伺致シマス

○喜安政府委員 三大原則ニ對シマシテ、先程大臣ガ説明サレタ中デ、軍事上ノ必要ト云フ一項目ガアッタガ、ソレハ從來所謂三大原則トカニナカッタモノガ入ッタヤウニ思フガ、尙ホ將來ニ於テモ段々サウ云フ風ニ擴張シテ行クカドウカ、斯ウ云フ御問ノヤウニ承リマシタガ、此軍事上ノ必要ト云フ問題ハ、或ハ三大原則トカニナカッタカモ知レマセヌ、私一寸ハッキリ記憶ハ致シマ

セヌケレドモ、併ナガラ苟モ軍事上必要デアル、國防上必要デアルト云フヤウナ問題ハ、是ハ一日モ忽セニスルコトノ出來ヌ問題デアリマシテ、假令ソレガ原則的ナモノニ書イテナクテモ、サウ云フ必要ヲ生ジタ場合ニハ、當然考慮シナケレバナラヌコトデハナイカト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、尙ホ將來ニ於テ擴張スルカドウカト云フ御問デゴザイマスルガ、先程大臣ガ四ツノ點ニ付テ申上ゲマシタケレドモ、今

ノ所此四ツ以外ニ、更ニ擴張シヨウト云フ意思ハ持ッテ居リマセヌ、併ナガラ社會ノ情勢ト云フモノハ時々刻々變化シ、進歩發達シテ行クベキモノデアリマシテ、此進歩發達シ變化ヲ致シマスル社會ノ情勢ニ順應致シマシテ、適當ナル施設ヲ、獨リ省營、バスニ限ラズ、總テノ方面デ考ヘナケレバナラヌノデアリマシテ、若シ將來ニ於キマシテ、所謂先程大臣カラ申上ゲマシタ四ツノ點ダケデハ、社會ノ實際ノ要求ヲ充スコトガ出來ヌト云フコトナラバ、ヤハリ變ヘテ行カナケレバナラヌ、是ハ極メテ抽象的ナ、極メテ當然ナコトデゴザイマスルケレドモ、今日ノ所デハ、具體的ニドウ云フ風ニ擴張テ行クト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、唯將來ノコトニ付キマシテハ、ヤハリ其時

代ノ實情ニ即シテ、適當ニ變ヘテ行クベキモノデナイカ、斯ウ云フヤウナ風ニ考ヘルト云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマス

ソレカラ一路線一營業主義ハ、從來ノ如ク確守シテ行クト云フ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、是ハ從來色々ナ機會ニ於キマシテ、鐵道省ノ方面カラ御説明ヲ申上ゲタコトガアルト思ヒマスガ、一路線一營業主義ト云フコトハ飽マデモ原則デゴザイマス、ヤハリ大體ニ於キマシテ、此原則ハ守ッテ行クベキモノデアル、又守ッテ行カナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○大石委員 實ハ先日大臣ニ御尋致シマシタル時ハ  
〔清瀨委員長退席、林委員長代理著席〕  
三大原則デアリマシタガ、今日ハ四大原則ニナッテ居リマシテ、其内容ニモ幾分喰ヒ違ヒガアッタヤウニ存ジマシタカラ、御尋ヲ致シタノデアリマシタ、又此原則ヲ將來改メル御意思ガアルカナイカラ御尋致シマシタノハ、兎角民營ト官營トニツアッテ、同じ仕事デアリマスルカラ無暗ニ此原則ヲ擴大シ、擴張シテ行クト云フヤウナコトガアリマスルコトハ、事業界ニ非常ニ混亂ヲ生ゼシメル憂ガアリマスルカラ、成ベクソレハ狹義

ニシテ行カネバナラナイト云フ意味デ、御尋シタノデアリマシタガ、當分變ヘル意思ハナイ、又時代ノ進運ニ順應シテ、變ヘル時ガアルカモ知ラヌト云フコトデアリマスカラ大體ソレデ諒承シテ置キマス

次ニハ補償ニ關スル點ヲ御伺致シタイト存ジマス、先刻大臣ニモ御尋致シタノデアリマシタガ、ソレニ對スル御答辯ハナカッタノデアリマス、現在ノ補償法ハ所謂勅令ニ依ッテ定メラレテ居リマスルケレドモ、現行ノ自動車運輸交通事業法ニアリマスルモノト、餘程隔リガアルヤウニ實行セラレテ居ルノデアリマス、洵ニ不完全ナ遺憾ナ點ガ多イト存ズルノデアリマス、併シ近年其勅令ノ範圍内ニ於キマシテ、色々ト御考慮ヲ拂ハレテ、實地ニ應用シテ居ラレマスルコトハ、私共モ能ク認メルコトガ出來ルノデアリマスガ、ソレデモ根本ノ補償ニ關スル規定ガ不合理デアリ、不安全デアリマシテハ、實際ト當嵌ラヌコトガ非常ニ多イノデアリマス、殊ニ私設鐵道軌道等ノ賠償補償等ト比較致シマスト、餘リニモ殘酷ナル嫌ガアルト思ヒマス、之ニ對シテ目下改正ヲ計畫セラレツ、アルト云フコトヲ承リマシタガ、若シ承ルコトガ出來マスルナラバ其程度ヤ御方針ヲ伺ヒタイ、尙ホ何時頃ヨ

リ實行セラレルコトニナリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○喜安政府委員

省營自動車ヲヤリマス場合ニ、同一路線ニ於ケル民營ノ自動車ガ、營業ガ立行カナクナル、又ハ著シク利益ヲ減少シテ場合ニ於テ、補償ヲスルト云フコトニ自動車交通事業法デ相成ッテ居ルノデアリマス、其方法等ニ付キマシテハ、勅令ニ依ルト云フコトニ御承知ノ通りナッテ居リマス、現在ノ勅令ハ御示シノ如ク——已ムヲ得ナイ事情ニ依ッテ出來ルコト、ハ思ヒマスガ、非常ニ理窟ニ合ハナイモノニナッテ居ルト云フコトデ、昨年アタリカラ其具體的ノ改正ヲ企テマシテ、今實ハ關係省ニ書類ガ廻ッテ居ルヤウナ狀況ニマデ立到ッテ居ルノデアリマス、其改正ノ骨子ト致シマシテハ、一番分り易イ例ヲ採ッテ見レバ、民間ノ「バス」ガ廢メタノデハナイガ、省營ノ「バス」ニ移ッタト云フ場合ハ、從來ハ省ノ受ケル利益ヲ基礎ニスル、斯ウ云フコトニナッテ居リマシタ、所ガソレハ損失ヲ補償スルト云フ意味合カラ致シマスレバ、甚ダ面白クナイ、殊ニ自動車交通事業法ヲ實施致シマシテ、既ニ三四年ノ年月ヲ經マシテ自動車運輸事業者ノ會計狀態モ漸次改善ヲサレ、相當信用ヲ置イテモ宜イ狀況ニ、段

段進ミツ、アル傾向ガ認メラレマシタ、隨ヒマシテ是等ノ事實ト關聯ヲ致シマシテ、省營「バス」ヲヤリマシタ爲ニ、民間ノ「バス」ノ營業ガ立行カナイデ、營業ヲ廢メマシタ場合ニハ、其民間ノ「バス」ハ從來得テ居リマシタ利益ヲ失フコトニナリマス、即チ從來得テ居ッタ利益ヲ失フ、其失ッタ利益、詰リ得ベカリシ利益ト云フコトガゴザイマスガ、失フ利益額ヲ基準ニ致シマシテ補償ノ金額ヲ決メル、斯ウ云フコトニ致シマシタ、尙ホソレニ附加ヘマシテ、從來其民間ノ「バス」ガ「バス」ヲ始メル上ニ於キマシテ、道路ノ改修等ニ費用ヲ投ジテ居ッタヤウナ場合ニ、其投ジタ費用ガ尙ホ償却サレナイ、償却殘ト言ヒマスカ、償却サレナイヤウナモノガアリマス場合ニハ、サウ云フ點ヲモ更ニ考慮スルト云フコトニ、サウ云フ立前デ以テ從來ノ規定ヲ改正シタイト、斯ウ云フコトデマア鐵道省ノ方ハ濟ミマシテ、今關係省ノ方ヘ書類ガ廻ッテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、是ハ成タケ速ク實施シタイト云フコトデ、恐ラク新年度、四月頃カラデモ實施シタイト云フ積リデ居リマス

○大石委員

補償ニ關スル勅令ノ改正ハ、只今承ッタノデアリマスガ、併シマダソレデモ十分デナイヤウナ感じガ致スノデアリマスガ、此補償規定ノ改正ヲ致シマシテ、本當ニ民業ヲ奪フデアルトカ、或ハ民業ヲ壓迫シタト云フヤウナ譏ヲ免レ、且ツ實際ニ即シテ適當ナル補償ヲスルト云フ場合ニ考ヘテ見マスルト、此自動車交通事業法ニ關スル勅令ノ第一條ノ末項ニアリマスル「自働運輸事業ノ運輸開始ノ日ヨリ一年以内ニ其ノ事業廢止ノ許可又ハ會社解散ノ認可ヲ申請スルコトヲ要ス」ト云フヤウナ條文ガ、マダ「障礙ヲ爲ス虞アルモノデアリマスルカラ、此事業法ノ全體ヲ再檢討スル必要ガアルガラウト思ヒマス、此事業法ニ付テ御改正ナサル御意思ハゴザイマセヌカ、モウ一ツ附加ヘマスルト、例ヘバ殘存路線ニ付キマシテモ、幹線ガ省營ニ變リマシタ爲ニ經營困難ニ陥ル、サウ云フ場合ニ於テハ殘存路線ニ對シテモ、補償ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、今日マデノ實際ニ徴シマシテ、未ダ殘存路線ニ對シテ國ノ補償ヲ與ヘラレタト云フコトヲ聞イテ居ラヌノデアリマス、此度ノ改正ニ依ッテハ、必ズソレ等ノ點ニ對シテモ、餘程調整セラル、モノト信ズルノデアルケレドモ、ソレ等ガ法ト規定ト相俟ッテ、初メテ十分ナ效果ヲ擧ゲルノデアリマシテ、規定ガ改正

サレテ行キマシテモ、法ノ上ニ於テ非常ニ拘束セラレテ居ルトカ、或ハ法ノ上ニアリマシテモ、規定ニ於テソレニ適應シタル所ノ方法ガ出來ナイ、規定ニアリマシテモ實際ニソレヲ實行スルニ當ッテ行ハレタル例ガナクッタ、或ハマダ容易ニ行ハレ難イト云フヤウナコトガ、將來モアルモノト存ジマス、是等ニ對シテノ御意見ヲ伺ヒタイ

○喜安政府委員

殘存路線ニ對スル補償ニ付テハ、從來之ヲ交付シタ實例ガナイト云フ御話デゴザイマシタデスガ、實ヲ申シマスルト、從來ノ立前ノヤウナ方法デハ、殘存路線ニハ實際難シカッタノデハナイカト云フ感じガ致スノデアリマスガ、先程申上ゲマシタヤウナ趣旨ニ改正ニ相成リマスレバ、殘存路線ノ補償ヲ短縮スルト云フコトモ、左程困難デハナイノデゴザイマス、改正規定ガ實施サレマスレバ、サウ云フ問題ハ解消スルノデヤナイカト思フノデアリマス、ソレカラ尙ホ省營「バス」ガ開業ヲ致シマシテカラ、一年以内ニ營業廢止ノ申請ヲシナケレバ、補償ヲサレル資格ガナクナルト云フ規定ガアッテ、是ガ從來相當邪魔ヲシテ居ッタヤウニ思フガ、之ヲ改正スル意思ガアルカト云フ御話デゴザイマスルガ、此點ニ付キマシテハ、ヤハリ何等カ制限ヲ置



カナケレバナラヌト考ヘマスルノデ、大體  
サウ云フ趣旨ヲ存續シタイト、斯ウ云フ氣  
持テ居リマス、ト申シマスルノハ、一寸是  
ガ如何ニモ嚴重ナ制限ノヤウニ見エマスル  
ケレドモ、營業廢止ノ申請デゴザイマシテ、  
現實ニ營業ヲ廢止シテシマハナクチヤナラ  
ヌト云フ意味デハナイノデゴザイマス、何  
故サウ云フ風ニ致スカト申シマスルト、是  
ハ省營「バス」ガ開業ヲ致シマシテカラ、一  
年間位ノ餘裕ガアリマスレバ、其間ニハ實  
際ノ營業ノ成績モ目算ガ付クシ、マアソレ  
位ノ間ニ大體腹ヲ決メテ貰ヒタイ、餘リ長  
クシテ居ルト云フコトハ面白クナイ、斯ウ  
云フ意味合デ付ケマシタ制限デアリマス、  
是ハヤハリ存續シテ置イタラドウカ、斯ウ  
云フコトヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ  
規則等ハドウアラウトモ、規則ニ立派ニア  
テモ、運用上ソレガ行ハレナイ場合ニ於テ  
ハ、何ノ役ニモ立タナイト云フ御非難デゴ  
ザイマスガ、仰セノ通りデアリマス、如何  
ニ規則ヲ立派ニ作ッテ置キマシテモ、其運用  
ガ宜シキヲ得ナケレバ、却テ規則ナキニ如  
カズト云フ感ジモスル場合ガ往々アルノデ  
アリマス、是ハ其局ニ當リマスル役人ノ心  
得ト致シマシテ、從來トモ十分注意ラシテ  
居ル積リデゴザイマスガ、尙ホ將來ハ一層

戒心ヲ加ヘマシテ、大石サンノ只今御話ノ  
ヤウナ弊害ノナイヤウニシテ行キタイト云  
フコトヲ考ヘテ居リマス

○大石委員

ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、

能ク御説明ノ趣旨ガ分リマシタ、唯現在ノ  
現行事業法ノ中ニ、所謂時代ニ順應シテ改  
正ヲ要スルヤウナ點ガアルヤウニ存ズルノ  
デアリマスカラ、此點ハ將來御檢討ヲ下サ  
レテ、適當ナル改正ノ必要ヲ御認ニナリマ  
シタナラバ、成ベク速ク御改正ヲ願ヒタイ  
ト存ジマス、次ニ此營業「キロ」及ビ料率ノ  
改廢ニ關シテ御伺ラシテ見タイノデアリマ  
ス、先刻大臣ニモ例ヲ執ッテ申シマシタガ、  
數年前ヨリ省營「バス」運營ニ當リマシテ、  
所謂營業「キロ」ナルモノヲ御用ヒニナッテ  
居ルノデアリマス、此營業「キロ」ハ、再三  
諄イヤウデアリマスガ、用ヒベキ性質ノモ  
ノデナイト、斯ウ私ハ原則上信ジテ居ルノ  
デアリマス、私設鐵道軌道等ニ對スルモノ  
ハ、民間ノ事業ヲ保護スル上ニ於テ、正道  
デハナイケレドモ已ムヲ得ザル便法デア  
ルト認メルコトガ出來マス、ケレドモ省營「バ  
ス」運行情況ニ於テ、營業「キロ」ヲ用ヒ  
マスルコトハ、非常ナ民業壓迫ニナル、民  
間事業ト摩擦軋轢ヲ生ズル原因ト相成ルノ  
デアリマス、此點ヲ考察ヲ致シマス、此

營業「キロ」ト云フ便法ハ、絶對ニ用ユベ  
キモノデナイト信ズルノデアリマス、  
此營業「キロ」ヲ用ヒラレルガ爲ニ摩擦  
ヲ生ジ、對立狀態ニ至リマシテ、民間  
業者ノ怨ヲ買ヒ、斯業ニ混亂ヲ惹起ス  
處ガアルコトハ明瞭ナコト、存ズルノデ  
アリマス、鐵道省ニ於テ現在定メラレ  
テアリマス所ノ省營「バス」ノ料率、是モ  
亦改メラレル御意思ガアリヤ否ヤヲ伺  
テ置ク必要ガアルノデアリマス、其點ニ  
付テ考ヘマスニ、今日省營「バス」運行情  
爲ニ定メラレマシタル三種ノ料率ト云フ  
モノハ——最低率ヲソコニ定メルト云フ  
コトハ、民業ト對立ノ狀態ニ陥ッたり、競  
争ニ入ッたりシテ、民業ヲ壓迫スルヤウナ  
コトガアッテ、彼等ノ事業ガ是ガ爲ニ衰退  
スルヤウナコトノッテハ相成ラヌト云フ國  
家的見地ニ立ッテ、最低料率ト云フモノヲ  
定メラレテ居ル筈デアリマスカラ、此料率  
ガ鐵道省ノ運賃ト違ヒマシテモ、決シテ不  
合理デモナケレバ、又違ヒガアルコトハ事  
業ノ性質上當然デアルト存ジマス、此最低  
料率ヲ嚴格ニ御守リ爲サルコトニ依ッテ、所  
謂民間業者トノ摩擦對立ヲ避ケ得ル手段ニ  
ナルノデアリマス、然ルニ最低料率ニ於テ  
縛ラレテ居リマスカラ、唯一ツノ線路ニ民

間業者ト省營「バス」ト重複致シマシタ場合  
ニ、民間業者ノ方ノ料金ガ安クテ、省營「バ  
ス」ハ最低料金以下ニスルコトガ出來ナイ  
カラ高イ、ソレデ競争スルト云フヤウナ關  
係ヲ生ジマシテ、コ、ニ營業「キロ」ト云フ  
モノヲ用ヒル、其甚シキ例ハ金澤市ノ小坂  
神社前森本間ノ四「キロ」ノ區間、是ハ先日  
モ例ニ申シマシタガ四「キロ」アリマスモノ  
ヲ五錢トシテ、現在民間ノ二ツノ營業者ガ  
十錢ニ協定シテ居リマスモノヲ、五錢ニ省  
營「バス」ガ後カラ料率ヲ直シタ、先般運輸  
局長ノ御答辯ニ依リマス、電車ガ五錢デ  
運轉ラシテ居ルカラ、ソレトノ均衡ヲ保ツ  
上ニ於テ五錢トシタノデアッテ、自動車業者  
トノ競争對立ノ意味デハナイト云フヤウナ  
御説明デアリマシタケレドモ、サウハ受取  
レナイノデアリマス、是ガ若シ鐵道デア  
ルトカ、或ハ電車デアルトカ、或ハ軌道デア  
ルトカ云フヤウナモノデアリマスナラバ、  
大體ソレト對抗シ均衡ヲ保ツト云フコトモ  
宜シイ口實デアリマスケレドモ、現ニ一本  
ノ道路ニ他ノ民間ノ自動車業者ガ「バス」ヲ  
運轉致シテ居リマスカラ、ソレトノ均衡、  
ソレトノ關係ヲ御考ニナラナケレバナラヌ  
筈デアリマス、ソレニ拘ラズ四「キロ」ヲ五  
錢デ行キ、一「キロ」一錢ニ厘五毛ニナリマ

一七

スレバ、是ハ既ニ定メラレテ居ル所ノ料率規定ニ反シテ居ルモノデアル、四「キロ」デアリマスナラバ、ヤハリ民間業者ノ料率ト同額ニセラレテ差支ヘナイ、唯ソレガ單純ニ地方ノ人々ニ安イ料金ヲ以テ乗ラセタイト云フヤウナコトハ、一ツノ口實デアリマシテ、物ニハ限度ト云フモノガアリマス、サウ云フ點カラ考ヘマシテモ、此營業「キロ」、此料率ノ改廢ト云フコトハ、餘程慎重ニナサネバナラヌ立前ニアルト思フノデアリマス、是等ニ對シテ當局ノ御考ヲハッキリト御伺ヒシタイ

○喜安政府委員 先ヅ第一ニ營業「キロ」ノ問題デアリマスガ、營業「キロ」ハ實際ノ距離ト運賃ヲ計算致シマス場合ニ於ケル標準トシテ採用スル「キロ」數トガ違ッテ居ル場合ノコトデアラウト思ヒマス、是ハ大石サン只今御示シノ如ク、地方鐵道軌道等ニ於キマシテ特殊ノ事情カラ認メラレテ居ル、是ガ普通デゴザイマス、併ナガラ地方鐵道軌道ニ於ケル營業「キロ」ヲ設定致シマスノト違フ意味ニ於テ、實ハ鐵道省ニ於キマシテモ營業「キロ」ヲ設定スル場合ガゴザイマス、譬ヘテ見マスト、鐵道自身ニ於キマシテ線路ニ改良ヲ加ヘ付替ヘタ、ソレデ幾ラカ距離ガ延ビタヤウナ場合ニ於キマシテ

モ、延ビタカラト云ッテ其儘延ビタ距離ニ依ルト、今マデニ比ベテ運賃ガ上ル、ソレハモウ折角改良ヲシテ良クシテ居ルノニ運賃ガ上ルノハ困ルト云フ意味カラ致シマシテ、「キロ」ガ延ビテ居ルニモ拘ラズ、從來ノ營業「キロ」數ヲ營業「キロ」數トシテ採用スルト云フ事例モゴザイマスノデ、如何ニモ大石サンハ民間ノ事業ヲ壓迫スル手段トシテ、鐵道ハ營業「キロ」ヲ決メテ居ルト云フヤウニ御取りノヤウデゴザイマシタガ、是ハ一種ノ便法デゴザイマシテ、運賃ヲ簡單ニ計算出來ルヤウニトカ、或ハ又今申シタヤウナ特殊ノ事情モアリ得ルコトデアリマス、若シ民間ノ事業ヲ壓迫スル手段トシテ、營業「キロ」ヲ設ケルト云フヤウナコトガアリト致シマスレバ、是ハモウ即刻改メナケレバナラヌコトデアリマス、其點ハ能ク注意ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ省營「バス」ノ料率ト云フカ、賃率云々ト云フ御問デゴザイマシタガ、御話ニ幾ラカ推測ヲ加ヘル嫌ヒハゴザイマスガ、最低料率料率ト云フモノハゴザイマセヌデ、一「キロ」當リ幾ラト云フヤウニ決メテ、ソレニ最低モ最高モナイノデゴザイマシテ、一「キロ」二錢五厘ト言ヘバ、二錢五厘ニ掛ケテ

計算スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、唯國有鐵道ハ全國下ノ場所ヘ行キマシテモ、何十「キロ」カ迄ハ一「キロ」ニ付テ一錢五厘六毛ト云フ賃率ガ決ッテ居リマシテ、省營自動車ニ付キマシテハ、其地方ノ狀況ニ應ジマシテ一「キロ」二錢五厘トカ、三錢トカ、或ハ三錢五厘ト云フヤウナ違フ賃率ガ定メラレテ居リマス、之ヲ例ヘバ特定ノ區間ヲ三錢ナラ三錢ト云フコトニ決メマスレバ、ソレハ其處ノ料率デゴザイマシテ、最低モ最高モアリマセヌ、唯ソレヲ大石サンガ仰シヤルガ如ク、特定ノ區間ヲ下ゲヨウトスルニハ、其賃率ヲ動カス譯ニ行カナイモノデアリマスカラ、「キロ」ヲ下ゲテ、四「キロ」アルノヲ一「キロ」ノ如クシテ取ルト云フコトデアラウト思ヒマスガ、ソレモ民間ノ事業ヲ壓迫スル手段トシテ、サウ云フコトヲスルト云フコトハ、極メテ面白クナイコトデアリマシテ、サウ云フヤウナ意味合デノ營業「キロ」ヲ改メテ行カナケレバナラヌト云フコトハ、先程申上ゲタ通りデゴザイマス、ソレカラ是ハ申上ゲルノモ如何カト思ヒマスガ、省營「バス」ハモウ全國到ル處、サウ云フ風ニシテ民間ノ事業ヲ壓迫シテ居ルト云フ風ヲ御心持ガアルノデハナイカト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ

コトハゴザイマセヌデ、先程御示シノ石川縣ニ於ケル事例ハ、私共モ承知シテ居リマスガ、是ハ最モ極端ナル事例デゴザイマシテ、是ガ由ッテ來リマシタ所ハ、是ハ相當其當時ニ於キマシテハ理由ノアツコト、思フノデアリマスルガ、其結果ガ民間ニ非常ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フコトニ付キマシテハ、相當考慮シナケレバナラヌコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ料率ト言ヒマスカ、賃率ヲ決メマスルノニハ、民間ノ事業ヲ壓迫シナイト云フコトヲ主眼ニシナケレバナラヌト云フ風ニ取レルヤウナ御意見ノヤウニ、拜承致シマシタガ、是ハ若シ間違ッテ居リマシタナラバ、甚ダ仕合せデゴザイマスケレドモ、此點ニ付キマシテハ、私共ハ少シ違ッタ考ヲ持ッテ居ルノデゴザイマシテ、一體自動車ニ限ラズ、鐵道デモ其運賃ヲ決メマスルノニハ、民間ノ事業ニ壓迫ヲ加ヘルカ加ヘナイカト云フコトヲ、主眼ニシテ決メルベキモノデハナイ、寧ろ交通機關ヲ利用スル人ニ、成タケ安イ便宜ヲ交通機關ヲ提供スルト云フコトヲ主眼ニシテ、旁、經營者ノ懷ロ勘定ト云フコトモ考慮シテ、而シテ決メラレマシタ運賃ナリ料率ガ、果シテ民間ノ他ノ事業ニ如何ナル影響ヲ及ボスカト云フコトハ、附屬的ニ考ヘ

コトハゴザイマセヌデ、先程御示シノ石川縣ニ於ケル事例ハ、私共モ承知シテ居リマスガ、是ハ最モ極端ナル事例デゴザイマシテ、是ガ由ッテ來リマシタ所ハ、是ハ相當其當時ニ於キマシテハ理由ノアツコト、思フノデアリマスルガ、其結果ガ民間ニ非常ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フコトニ付キマシテハ、相當考慮シナケレバナラヌコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ料率ト言ヒマスカ、賃率ヲ決メマスルノニハ、民間ノ事業ヲ壓迫シナイト云フコトヲ主眼ニシナケレバナラヌト云フ風ニ取レルヤウナ御意見ノヤウニ、拜承致シマシタガ、是ハ若シ間違ッテ居リマシタナラバ、甚ダ仕合せデゴザイマスケレドモ、此點ニ付キマシテハ、私共ハ少シ違ッタ考ヲ持ッテ居ルノデゴザイマシテ、一體自動車ニ限ラズ、鐵道デモ其運賃ヲ決メマスルノニハ、民間ノ事業ニ壓迫ヲ加ヘルカ加ヘナイカト云フコトヲ、主眼ニシテ決メルベキモノデハナイ、寧ろ交通機關ヲ利用スル人ニ、成タケ安イ便宜ヲ交通機關ヲ提供スルト云フコトヲ主眼ニシテ、旁、經營者ノ懷ロ勘定ト云フコトモ考慮シテ、而シテ決メラレマシタ運賃ナリ料率ガ、果シテ民間ノ他ノ事業ニ如何ナル影響ヲ及ボスカト云フコトハ、附屬的ニ考ヘ

ルベキコトデアリマシテ、之ヲ主眼ニシテ考ヘルコトハ如何カト思フ、是ハ議論メイタ話デゴザイマスガ、サウ云フ風ニ私共考ヘテ居ルノデゴザイマスカラ、序ニ一言附加ヘサシテ戴イタ次第デゴザイマス

○大石委員 只今ノ喜安政府委員ノ御答辯ハ、全體ニ於テ私ハ諒承シ兼ネルノデアリマス、第一營業料、實際ニ營業料ヲ適用致シマスルモノハ、今喜安次官ノ御話ノヤウナ民間ト競争對立、或ハ壓迫ノ意味ハ少シモナイト云フヤウナ、一ツノ便法デアルト仰セラレマスルケレドモ……

〔林委員長代理退席、委員長著席〕

ソレハ私ノ今申シマシタ金澤森本間ノ如キハ、極ク僅カノ例デアリマシテ、其外ニモ例ヲ擧ゲマシタナラバ恐ラク澤山アルト存ジマス、井原吉備津間ノ關係トカ、或ハ矢掛岡山ノ關係、矢掛岡山ハ民間ノ料ヨリモ寧ロ延ビテ居ル、他ハ民間ノ料ヨリモ詰ッテ居ル、私ハ一昨々年長野縣ニ參リマシテ、實際ニ視察ヲ致シマシタ路線ニ於キマシテモ、殆ド民間ノ營業者ガヤッテ居リマスル路線デ、安イ料金ヲ以テヤッテ居リマシタガ、ソレデ鐵道ノ方ハ高イ料金デアリマスカラ、所謂軒數ヲ短縮シテ、サウシテ料金ヲ引下ゲテ居ルト云フヤウナ實例モ見

タノデアリマス、尙ホ今次官ノ御話ニ依ルト、鐵道省ニハ賃金ノ最低トカ何トカ云フモノヲ決メテ居ラヌト云フ御話デアリマシガ、先達テ運輸局長ヨリ、三通リニ省營「バス」ノ運賃ヲ決メテ居ル、斯ウ云フ御説明ガアツタノデアリマスガ、所謂最高ハ三錢、ソレカラ二錢八厘、最低ガ二錢五厘、三種ノ運賃ガ今應用サレテ居ルト云フ御話ニナッテ居ルノデアリマスガ、ソレハ決マッテ居ラヌト云フ、其點モウ一遍運輸局長デモドナタデモ宜シウゴザイマスカラ……

○喜安政府委員 私一寸大石サンノ仰シ

ヤッタコトデ、吾々ガ平生最低々々ト申シマスルノハ、例ヘバ一糶一錢五厘デ出シテ、併ナガラ其距離ガ短イ爲ニ一錢二厘ニナル、是ハ四捨五入ニシテ二錢ニスル、サウ云フヤウナ場合ニ、ソレヲ二錢ノ運賃ヲ取ルト云フノハ餘リ安過ギル、ダカラ五錢ニスル、現ニ鐵道省デハ最低運賃ト云フノハ五錢ニシテ居リマス、一糶一錢五厘六毛厘、厘ハ切上ゲマシテ四錢ニナル、四錢ニナルケレドモガ、ソレヲ五錢ニシテ最低五錢、斯ウ云フ風ニヤッテ居ルノデゴザイマス、貨物ノ運賃ニ付キマシテハ、一口二十錢トカ云フノ最低運賃ト、斯ウ申シテ居

リマスモノデスカラ、サウ云フ意味合ノ最低カト思ヒマシテ申上ゲタノデアリマス、今省營自動車ノ運賃ハ二錢五厘ト、二錢八厘ト、三錢ト三通リガアル、是ハ事實デゴザイマス、併ナガラソレハ其三ツヲ原則ト致シマシテ、ドレダケアチコチ取ルト云フ意味デハナイデアリマス、何處カラ何處ニ到ル省營自動車ニ付テハ、其事情ヲ考慮シマシテ、其處ハ二錢五厘ノ賃率ニスル、或ハ此區間ハ三錢ニスルト云フ風ニ決ッテ居

リマス、ソレガ決リマシタ以上ハ、ソレガ其處ノ運賃、賃率デゴザイマシテ、ソレニ付テ最低トカ最高トカ云フ伸縮ガアルヤウナ意味ニ決メテ居ル譯デハナイノデアリマス、ソコヲ一寸私ハ説明シテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ先程大石サンハ、私ガ申上ゲマシタコトヲ全面的ニ承服ガ出來ナイト云フ御話デゴザイマシタガ、或ハ個々別ニ、部分的ニ私申上ゲマシタ點ニ付キマシテハ、或ハ申上ゲ方ガ惡カッタカモ知レマセヌガ、之ヲ要スルニ從來色々ナ非難ノゴザイマシタ賃率ノ、運賃ノ決メ方ニ付キマシテ、非難ノゴザイマシタ點ハ之ヲ全面的ニ再檢討ヲ加ヘマシテ、調査ヲシ非難ノアリマシタヤウナ點ハ除キタイ、斯ウ云フ意味デ以テ最近調査ヲ始メテ居ル次第デアリ

マス、其事ヲ更ニ一言附加ヘサシテ戴キタイト思ヒマス

○大石委員 此賃率ノコトハ省營「バス」ノ經營、民業「バス」ノ經營ノ上ニ重大ナル關係ガアルノデアリマスルカラ、モウ少シ突込ンデ置カネバナリマセヌ、ドウモ政府委員ノ御説明デハ、吾々ノ考ヘテ居ル根本觀念ニ於テ違ヒガアルト思ヒマス、鐵道ノ運賃ノ安イト云フコトハ、本來ガ鐵道ガ國有國營デアリマスルカラ、私設ノ鐵道トカ軌道トカ云フモノハ、是ハ一種ノ便法ト申シテ宜シイモノデアリマス、デ對立者ノナイ國有國營ノ鐵道デアリマスラバ、成ベク賃金ヲ安クシテ、一般國民ニ利益、便利ヲ與ヘル、勿論サウセネバナラヌ筈デアリマス、乘合自動車ハソレトハ趣ヲ異ニ致シテ居ルノデアリマス、是ハ國有國營デハゴザイマセヌ、唯日本全國十萬糶ノ中ノ極ク小部分ヲ、省營「バス」ガ運轉ヲ致シテ居ルノデアリマス、大部分——山間僻地ニ到リマスル所ノ、省營ヲ以テ尙且ヤリ得ナイ、赤字ガ續出スル、斯様ナ到底收支ノ價ハナイヤウナ、例ヘバ省營デヤリマスレバサウナル、サウ云フ所マデ民間業者ガ開拓シテ、現在交通上ニ貢獻ヲ致シテ居ル、此小部分ヲ運行シテ居リマスル省營「バス」ガ、

民間ノ經營者トナツテ考ヘテ戴カナケレバ  
ナラヌ、民間ニ於テ「バス」ヲ運行致シマス  
ルニハ、地方ノ負擔ハ税金、營業收益稅、所  
得稅、色々ナル公課負擔ガ課カテ居リマス、

又小規模ノ短距離ヲ經營シテ居ルノデアリ  
マス、各地ニ於キマスル所ノ自動車ノ營業  
者ト云フモノハ、例ヘバ優秀ナル會社ト稱  
セラレマス川中島自動車株式會社ノ如キデ  
スラモ、其距離ハ僅カデアリマス、長野縣

一縣ニモ互ツテ居ラス、其資本額亦甚ダ少  
イモノデアリマス、之ヲ他ノ斯ウ云フ事  
業ニ比較致シマシタナラバ慘メナモノデア  
リマス、サウ云フモノガ殆ド十萬料ノ此交  
通ニ貢獻ヲ致シテ居リマスコトヲ、國家ハ

ドウ見テ居ルカト云フコトヲ先ツ考ヘナケ  
レバナラヌ、或ル意味ニ於キマシテハ私設  
鐵道ヤ軌道ニ對スルト同様ニ、一種ノ助成  
ヲスラ與ヘネバナラヌ筈ノモノデアル、是  
等ノモノガ如何ニシテ經營ヲシテ居ルカ、

如何ナル程度ノ運賃ヲ取り、如何ナル程度  
ノ設備ヲサシタナラバ營業ガ成立ツカ、斯  
ウ云フコトハ國家トシテ當然考ヘネバナラ  
ヌノデアリマス、唯其經營者ガ國家ガ如何

ニ赤字ヲ出シテモ國力ノ上ニ大ナル關係ハ  
ナイ、他ノ收入ヲ以テ補ヘバ宜イト云フ鐵  
道省ノ殆ド絶大ナル資本力ヲ以テ致シマス

ナラバ、ソレハ幾ラ安クシテモ宜シイ、寧  
ロ只御乗セニナツテモ宜シイ、併ナガラ大  
部分ガ民業ニ依ツテ、而モ此交通ガ山間僻

地ノ所マデ保タレテ居ルト云フコトヲ御考  
ヘニナリマシタナラバ、其處ニ民業ノ實際  
ノ經營ノ實情ト云フモノヲ基本トシナケレ  
バナラヌト思フ、而モ民業ガ二錢五厘デナ

ケレバ營業ガ立タヌト云フ所ヲ、無稅デ赤  
字ガ出テモ構ハヌト云フ力ノアル省營ガ、  
其處ヘ行ツテ、一錢五厘ニシタリ一錢三厘ニ  
シタリシテ、唯一般國民ニ便宜ヲ與ヘル、  
利益ヲ與ヘレバ宜イト云フコトニナリマシ  
タナラバ、恐ラク民間ノ事業ノ成立ツモノ  
ハ一ツモナイト思フノデアリマス、斯ウ云  
フコトヲ考ヘレバ料率ヲ定メル、所謂運賃  
率ヲ定メルト云フコトモ決シテ鐵道省自身  
ダケヲ以テ決メルベキモノデハナイ、其處  
ヲ私ハ申上ゲルノデアリマス、營業「キロ」  
ト申シマシテモ、民間ト摩擦ヲ敢テヤル爲デ  
ハナイ、唯線路ノ付換ヘノ爲ニ元十料アッ  
タモノガ十二料ニナツテモ、ソレヲ賃銀ヲ高  
クシナイデ、舊賃銀ヲ保ツノデアルカラ、  
場合ニ依ツテハ二錢五厘ト云フ最低ノ運賃  
率ニ合ハナイコトガアルカモ知レナイ、是  
ハ洵ニ宜イコトデ、敢テ吾々ハソレニハ異  
議ハ申サヌノデアリマス、ケレドモ民間ヲ

今茲ニ五十料ナラ五十料トシテ本當ニ五十  
料アリマスルモノニ、出來得ルダケノ最低  
ノ賃銀ヲ以テ營業ヲシテ居リマス所ハ、鐵  
道省ノ基準運賃ニ依リマスルソレガ高ク  
ナル、民間ノ料金ガ安クテコチラノ料金ガ  
高ケレバ、省營「バス」ニ乗ル人ハナイカ  
ラ安クセネバナラヌト云フコトガ實際ニ行  
ハレテ居ル、井原岡山ノ如キモ、大分其實  
際ノ距離ト違ヒマス料計算ニナツテ居ルノ  
デアリマス、サウ云フコトハ只今ノ御説明  
ニ依ツテ、ドウモ私共ノ考ヘマスル觀念ト  
ニ混亂ノ由因ヲ成シテ居ラナイカト思ハレ  
ル點デアリマスルカラ、其點ヲモウ少シ明  
ニセラレテ、只今御調査中デアリマス運賃  
率ノ改正ヲ爲サルニ當リマシテハ、此觀念  
ヲ以テ行カナカッタナラバ大變ナコトニナ  
ルト思フノデアリマス、若シ省營ガ全國ノ  
乗合自動車ヲ國有經營ニセラレル曉ニハ、  
是ハ成ベク低率ノ料金ヲ以テ、若シ出來ル  
ナラバ無賃ヲ國民ヲ御乗セ下サツテモ決シ  
テ異議ハアリマセヌ、然レドモ今日ノ如ク  
大部分ガ民間ノ小規模ナル資本デ、短距離  
ヲ辛ウジテ經營シテ其事業ヲ持續シテ居ル  
ト云フ、之ヲ考慮ヲ置カズ、之ニ基準ヲ取ラ  
ズシテ、唯國ノ力ノ有リツタケ、ドウ云フヤ

ウニデモ出來ルト云フ立場カラヤラレルナ  
ラバ、是コソ本當ニ日本ノ總テノ民業ト云  
フモノニ影響スルモノデアル、斯様ナ考カ  
ラ御尋ヲ致シテ居ルノデアリマス

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

○喜安政府委員 如何ニモ執拗イヤウデゴ  
ザイマシテ甚ダ恐縮デゴザイマスケレド  
モ、私共實ハ考ヘテ居リマスノニ、鐵道省  
デ「バス」ヲヤリマスノニ、何故ニ民間ノ  
「バス」ガアルヤウナ場合ニ、其處ヘ持つテ  
行ツテ「バス」ヲヤルカ、是ハ是マデ度々申  
上ゲタコトデゴザイマスガ、民間ノ「バス」  
デハ設備モ十分デナイシ、運賃モ非常ニ高  
イ、サウシテ其地方ノ交通ノ要求ヲ滿タス  
ノニハ足りナイ、ダカラ比較的設備ノ良  
イ、又運賃ノ安イ省營「バス」ヲヤルト云  
フコトガ出發點ニナツテ居ルヤウニ思フノ  
デアリマス、隨ヒマシテ……(贊成)ト呼  
ビ拍手スル者アリ)サウ云フコトデナケレ  
バ、運賃モ民間ト同様ダト云フコトニナリ  
マス、省營「バス」ヲヤル效能ガナイ、  
隨ヒマシテ其地方ノ交通ノ整備改善ト云フ  
コトハ、實現出來ナイト云フコトニナルノ  
デハナイカ、是ハ極メテ抽象的ナ意味デゴ  
ザイマシテ、大石サンノ考ヘテ居ラレル所  
ト、或ハ多少違フカモ知レマセヌガ、大體  
サウ云フヤウニ私共考ヘテ居ル次第デゴザ

イマス、ソレカラ實例トシマシテ岡山云々ト云フ御話デゴザイマスガ、井原ノ方面ニ行ッテ居リマスノハ、マダ省營「バス」ヲ開業シテ居リマセヌ、隨テ營業「キロ」ナドヲ決メテ居ル筈ハナイノデアリマスガ、何カオ間違デハゴザイマセヌデセウカ、ソレカラモウ一ツ總括的ニ、只今大石サンハ全面的ニ省營「バス」ノ運賃ヲ改正スル調査ヲシテ居ルサウダガ、民間ノ事業ニ對スル影響ヲモ考慮スルヤウニト云フ御話デゴザイマシタガ、勿論出來得ル限りサウ云フヤウナコトモ考慮致シマシテ、一方ニ於テハ省營「バス」ニ依ッテ、地方ノ利用者ニ十分ナ満足ヲ與ヘルコトニ努メルト同時ニ、民間ノ「バス」ノ旨ク立ッテ行クヤウニト云フコトモ、勿論考ヘナケレバナラス、御趣意ノ點ハ十分尊重致シマシテ、運賃ノ全面的改正ニ付キマシテ、考慮シタイト考ヘテ居リマス

○大石委員 餘リ押問答ニナリマスガ、今ドナタカ大變政府委員ニ拍手ヲサレタ方ガアリマス、先日民政黨ノ植村委員ヨリ、省營「バス」運轉前ニハ、非常ニ地方人ハソレヲ歡迎シタガ、運轉ヲシテ見タ所ガ非常ニ横柄デ、不親切デ非常ニ落膽シテ困ッテ居ルト云フ御話ガアリマシタ、ソレハ獨リ植村

君ノ仰シヤルバカリデハアリマセヌ、民間「バス」ノ運營ト省營「バス」ノ運營トハオ上ノヤル方ガ宜イヤウニ地方人ハ稍、考ヘルノデアリマスガ、實際運轉ヲ致シテ見マスト、非常ニ失望ヲ感ズルコトハ、獨リ植村君ノ御質問ニ止ラヌノデアリマス、第一ニ民間ノ「バス」デアリマスト、一定ノ停車場ト云フモノヲ定メテ居リマセヌ、大體定ッテ居リマシテモ、吾々東北ノヤウナ雪國ニ於テ、地方ノ者ガ「バス」ニ乗ラウトシテ道路ニ出テ參リマスト、省營ノ停車場マデ行キマスルニハ、何町カ雪道ヲ越エテ行カネバナラヌカラ、又或ル時間マデニ其處マデ行キマスノニ、中々時間ニ間ニ合ハナイコトガゴザイマス、省營ノ「バス」デアリマスト、今其處ヲ省營「バス」ガ通ッテ行ク、自分ハ其處カラ乘セテ貫ヘバ間ニ合フノダガ停車場マデ行カナケレバ乘レナイ、然ルニ民營デアレバ手ヲ學ゲレバ其處ニ停ッテ呉レル、田舎ニ於テハ大變ナ便宜ガアル、又賃率ノ點ニモ大變ナ違ヒガアル、色々違ヒガアルノデアリマス、前年長野縣ノ和田峯越ノ省營ト云フ、長野縣ノ下諏訪町ト丸子町間ノ省營「バス」ノ如キハ、當時地方ノ町村長、有志、又私共ノ同僚デアッタ山本代議士、又丸子商業學校長等ガ一日モ速ク省

營「バス」ヲ運轉シテ貰ヒタイト、非常ニ懇願致シマシタ、民間「バス」ノアルニ拘ラズ懇願ヲ致シ、其請ヲ容レテ省營「バス」ヲ運轉シタ所、先ヅ第一ニ悲鳴ヲ上ゲタ者ハ丸子商業學校長デアッタ、丸子商業學校ニハ其省營「バス」ニ乗ッテ毎日十幾名カノ通學生ガ通ッテ居ッタ、所ガ省營「バス」ノ運轉ノ結果ハ通學ガ出來ナクナッテ、大半退學シタノデアリマス、從來民間ニ於キマシテ月五圓、一年六十圓ト云フ乗車賃デ、一年間通學スルコトガ出來タ、然ルニ省營「バス」ハ約二百圓ナケレバ通學スルコトガ出來ナイノデ到底商業學校ノ生徒ハ、一年二百圓ノ自動車賃ハ負擔ニ堪ヘナイカラ、怨ヲ吞ンデ過半退學ノ餘儀ナキニ至ッタ、ソレヲ見テ丸子商業學校長ハ驚イテ鐵道省ニ歎願シタガ、料金を安くシテ呉レナイカラ先ヅ省營「バス」ノ爲ニ非常ニ悲觀ヲ致シタノハ商業學校長デアアル、地方人モ其通りデアアル、又民營「バス」ハ雪ガ降りマスト人夫ヲ出シテ雪ヲ搔拂ッテ便宜ヲ與ヘル、所ガ省營「バス」ハ降雪ノ爲ニ、二箇月モ運轉休止ト云フコトガ實際デアリマシテ、省營「バス」運轉ノ爲ニ、地方人ガ失望シタ例ガ澤山アリマス、唯オ上ガヤルカラ宜イト言フガ、或ハ大型ノ箱ガ通ッテ交通上ノ支障

ヲ生ズルコトガアルト思フ、此間申上ゲタ北山丸太運搬ノ爲ニ、他ノ自動車ガ省營「バス」ノ運轉ニ反對ノ陳情ヲシマシタノモ、其一例デアリマスガ、是ハ近ク實行サレルサウデアリマス、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマシテモ、省營「バス」必シモ全能デハナイ、或處ニハ大變好イ場合モアリマシタガ、或處ニハ民間ノモノニモ劣ッタ場合ガアリマス、ソレデ此料金ト云フモノ、關係ニ付キマシテモ、ヤハリ民間ノモノハ營業稅ヲ——税金ヲ幾ラカデモ納メテ居リマスガ、省營ニナリマスト税金ヲ納メナクナッテ、色々一利害デアリマシテ、必シモ全部民間ニ優ルト云フモノハナイ、料金デアリマシテモ——長野縣ノ一例ヲ引キマスガ、鹽尻峠ノ省營「バス」ト民間「バス」、私モ其「バス」ニ乗ッテ見タノデアリマスガ、省營「バス」ハ何時モガラ空デアリマス、民間「バス」ハ殆ド滿員ノ状態ヲ呈シテ居ル、民間業者ト競争シテ見マスト、現ニ斯ウ云フヤウナ實際ガアリマシテ、茲ニ寫眞モアリマスガ、長野縣鹽尻峠ニ於ケル同ジ場所ニ於テ、一方ニハ客ガ澤山アッテ、一方ニハ客ガ乗ラヌ、是ハ運轉回數デアリマシテモ大分違ッテ居リマス、昭和十年三月三日、四日、五日ノ三日間、午後六時ヨリ十時ニ至ル一日

平均ノ乗客ヲ見マス、民間ガ四十四回、乗客百七十九人、省營八十回、僅ニ十人シカ乗テ居ラス、斯ウ云フ實例ガアルノデアリマス、又民間トノ競争ニ甚シク醜體ナドノアルモノモアリマスガ、是モ長野縣上諏訪ヨリ松本自動車會社ト稍、競争シテ居ル形ニナツテ居リマス、是ハ原則上カラ言ヘバ、本來ガ松本驛ガ省營「バス」ノ起點ニナツテ居ルノデアリマシテ、其先ニハ乗入レナイト云フノガ當然デアリマス、然ルニ民間「バス」ノ方ハ、ソレヨリ「キロ」先ノ清水町ト云フ處ニ入ッテ居リマス、其處カラ客ガ乗降リスルカラ、省營「バス」ハ停車場ニ停ッテ居ッテハ、客争ヒガ出來ナイト云フノデ、實ニ狭イ交通上頗ル不便ナ清水町マデ、其省營「バス」ガ延長シテ居ル、是ハ私實際見テ呆レタノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトデハ、本當ニ國ガ國ラシイヤリ方ヲシテ居ルトモ言ヒ兼ルノデアリマシテ、唯皮相ナ觀察ヲ以テ之ヲ禮讚スル聊カ認識不足ノ國民モアルノデアリマス、何レニ致シマシテモ斯様ナ關係ヲ御考ニナリマシテ、營業路線、運轉率ノ改廢ト云フモノヲ爲サラネバナラヌト思フノデアリマス

次ニ民間ノ路線ノ改廢、運賃ノ認可、許可等ニ關シマシテモ、近來省營「バス」ト

低價ノ認可、許可モ爲サレヌ爲ニ、或ハ民間ニ於ケル貨物定期運輸ノ出願ヲ致シマシテモ、御許シニナラズ、又路線ノ延長、追願トカ云フモノヲ致シマシテモ、ソレガ容易ニ御詮議ニナラヌ、是ハ實際ノ關係デアリマシテ、先程天辰君ノ二年モ掛カルト云フヤウナ御話モアリマシタガ、要スルニ色々事情ニ依ッテ認可、許可ガ御決定ニナツテ居ル實例ガ澤山アリマス、サウ云フ點ニ付キマシテ、將來ハ虚心坦懷ニ、民間ノ事業ハ之ヲ成ベク保護シテ、民間デヤッテ間ニ合フモノハ、之ヲ成ベク取上ゲナイデヤルト云フ御方針ヲ以テ行カレマシテ、適當ニ御詮議ヲ爲サレテ、其認可許可ノ決定ヲ迅速ニシテ行ク必要ガアルト思フノデアリマスガ、之ニ對シテハドウ云フ御考デアリマスカ

**○喜安政府委員** 大石サンカラ只今各方面ノ點ニ互リ、色々具體的ナ問題ニ付キマシテ、御非難ヲ受ケタノデゴザイマスガ、之ニハ私共申上ゲマスレバ申上ゲタイコトモ色々ゴザイマス、併シ又ソレヲ繰返スコトヲ致シマシテモ、却ッテ如何カト考ヘマスノデ具體的ノコトハ申シマセヌガ、今御話ノ省營「バス」ノ經營上ニ付キマシテ、又監

督行政上ノ點ニ付キマシテモ、惡イ事ハ虚心坦懷ニ潔ク改メルト云フコトニ吝ナラヌ者デゴザイマス、併シドウモ必シモ只今御示シノ點ガ、悉ク私共惡イト云フ風ニ御同感ヲ申スト云フ意味デハナイノデゴザイマス、是亦具體的ノ問題ニ入ッテドウカト思フノデスケレドモ、例ヘバ手ヲ擧ゲレバ民間ノ「バス」ナラ停ッテ乗セテ呉レル、一寸車掌ニ斷レバ、速中ノ停留場デナイ所デモ降シテ呉レル、極メテ便利ダケレドモ、省營「バス」ニナルト云フト如何ニモ横柄デア

ル、斯ウ云フ御話デゴザイマスルガ、是ナシカデモ、マア運用宜シキヲ得テ、サウ云フコトニヤルト云フコトモ、或ハ宜イカモ知レマセヌガ、之ヲ又極端ニ考ヘマスルト餘リ途中デ度々停ッテ居リマス、鐵道ト連絡ヲスル爲ニ運行シテ居ルヤウナ「バス」ガ遅レマス、一人、二人或ハ少數ノ人ノ爲ニ、多數ノ鐵道ノ連絡客ガ乗遅レルト云フヤウナコトニナリマシテモ困リマス、又サウ云フ事情ガナイト致シマシテモ、民間ノ「バス」ダケニ付テ考ヘテ見マシテモ、其處ヲ通過スルオ客ニハ度々停ラレルノハ不便ナモノデゴザイマシテ、吾々ガ汽車ニ乘リマシテモ、東京カラ大阪ニ行キマス時ニ、途中デ用モナイ驛ニ停マルト云フコトハ、中

々マドロコシク感ズルヤウナモノデ、サウ云フ感ジヲ恐ラク利害關係ノナイオ客ハ持ツデアラウ、サウ云フコトモ考ヘマスノデ、必シモソレガ萬全ノ一番良イ方法ダトモ考ヘラレマセヌ、併シ又サウカト言ッテ、餘リ窮屈ニシマスコトモ如何カ、ソコラハ歩ミ寄リデ、マア成タケ規則ナンカニ拘泥ヲシナイデ、成タケ多數ノ人ガ、同様ニ便宜ヲ得ルト云フ風ニシテ行クト云フコトモ方法デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、是ハ決シテ大石サンノ御話ニ對シテ、反對ノ意ヲ表スルト云フ意味デナク、サウ云フコトモ考ヘラレルト云フコトヲ申上ゲタダケデアリマス

**○大石委員** ソレ等ノ點ハマア止メテ御預リトシマスケレドモ、最後ニモウ一二御尋ラシテ質問ヲ打切りタイト思ヒマス、明年度ノ此鐵道豫算ハ、馬場財政修正ノ意味ニ於テ減額セラレテ居リマス、此中省營「バス」ニ關シマスル豫算ハ、五十萬圓減額サレテ居ルノデアリマスルガ、此五十萬圓ノ減額ニ伴フ所ノ、豫定ノ路線ノ實行上ニ支障ヲ生ズルデアラウト存ジマス、殊ニ色々此材料ノ騰貴、物價騰貴等ノ關係モアリマシテ、既定ノ豫算デスラモ、既定ノ計畫ノ實行ガ不安ニ思ハレマス時ニ、更ニ五十萬圓ヲ減

額サレト云フコトニナリマス、相當實行上ニ支障ガアルノデハナイカト存ジマスルガ、ソレニ對シテドウ云フ方面ニ御手加減ナサル積リデアリマスカ

**○工藤政府委員** 仰セノ通り昨年ノ秋豫算ヲ組ンダ當時カラ見マスト、餘程物價モ騰ッテ居リマスノデ、豫算ニ増額ガアツテモ、豫算ノ實行上相當困難デアルト云フコトハ、御説ノ通りデゴザイマス、尙ホ其上ニ今回五十萬圓ノ減額ヲ致シタ譯デゴザイマスカラ、既定ノ計畫ヲ實行スルコトガ出來ナイデハナイカト云フ御意見、洵ニ其通りデゴザイマス、實ハ御承知ノ通り、自動車線ノ工事ト云フモノハ、鐵道省單獨ヲ施行スルコトガ出來マセヌノデ、地方自治團體其他トノ交渉ニ可ナリノ時間上ノ齟齬ヲ來シテ、今マデニ濟マセタイと思ッテ居リマシタ工事が、豫定ノ通りニ進マナイモノガ多クアリマシテ、昭和十二年度ニ於テハ、相當額ノ繰越豫算ヲ生ズル見込デアリマス、昭和十二年度ニ於テ五十萬圓ノ豫算ヲ減額致シマシタガ、昭和十二年度ニ於テ施行セラレルベキ肝要ノ線ニハ、何等ノ支障ヲ來サナイノデアリマス

**○大石委員** 頂戴致シマシタ材料ニ依ル昭和九年、十年ノ收支關係ヲ見マスト、昭和九

年度ニ於テハ三十九萬八千九百三十五圓ノ缺損トナリ、昭和十年度ニ於キマシテハ二十六萬七千九百六十一圓ノ缺損ニナツテ居ルノデアリマス、民間ニ於テ調ベマシタモノニ依ルト、昭和九年度ニ於キマシテハ百四十二萬二千五百七十九圓ノ缺損トナリ、十年度ニ於テハ七十三萬九千二百五十四圓ト云フ缺損ニナツテ居リマシテ、頂戴致シマシタ材料ト、他ノ方ニ於テ調ベマシタ缺損額トニ多大ノ喰違ガゴザイマスカ、是ハドウ云フ關係ニナリマセウカ

**○新井政府委員** 民間デ調ベタノハ何處カラ出テ居リマスカ能ク分リマセヌガ、今度差上ゲマシタノガ——參考書ニ全部出テ居リマスノデ、此方ガ確カデアリマス

**○大石委員** 數字ノ問題ハ水掛論ニナルカラ止メマセウ、最後ニ今日マデノ実績ニ徴シマシテ、屢々繰返シマス通り、國有國營ノ省營「バス」運轉ノ根本方針デモ、御確立ニナリマセヌ限りハ、ヤハリ民業トノ間ニ面白カラザル事件ガ發生シタリ、又動モスレバ民業壓迫等ノ聲ヲ聞クコトニナルノデアリマス、ドウゾ將來ハ此點ニ十分ニ御留意下サイマシテ、民業ノ壓迫トナリ、又國民ト國ト摩擦對立ノ状態ナドノ絶對ニ生ジナ

イヤウニ、御注意ヲ下サイマスマヤウニ御願ヲ致シマシテ、私ノ質問ヲ打切ルコトニ致シマス

**○生方委員** 委員長

**○清瀬委員** 順序ガアリマスカ、關聯シテ居ルナラバ許シマス

**○生方委員** 關聯シテ居リマスカラ——昨午地方ノ町村長カラノ希望デ、請願ヲ出シテアツタノデアリマス、丁度今日モ關係町村長ガ請願ヲ持ッテ參リマシタノデスカ、ソレハ省營「バス」沼田日光間ヲ運轉シテ戴キタイ、斯ウ云フコトデアリマス、當局ハ其事ヲ早速ヤル意思ガアルカ否ヤ、又昨年ノ請願等ニ依ッテ、ドウ云フ調査ガ進ンデ居ルカドウカト云フコトヲ、一ツ質問致シタイノデアリマスカ、之ニ關聯致シマシテ是非必要ナノハ、只今大石君ノ質問ト丁度アベコベノヤウデアリマスカ、私共ノ地方ノ人ハ非常ニ——民間ノ「バス」ガ沼田鎌田間ヲ運轉シテ居ルノデアリマスカ、料金ガ非常ニ高クテ、ソレデ非常ニ横暴デ、殆ド乗ルコトガ出來ナイヤウナコトガ多イ爲ニ、ドウカ一日モ速ク省營「バス」ニシテ運轉ラシテ戴キタイト云フコトヲ、非常ニ熱望シテ居ルノデアリマス、其參考ト致シマシテ、私共ノ請願ニ出テ居リマスカ省營「バス」ノ運轉

區域ダケデナク、其他ニモ吾々ガチヨイチヨイ見受ケルノデアリマスカ、民間「バス」ハ一路線ニ付テニ會社許シテ戴ケレバ宜イノデアリマスカ、大概一會社ニ制限サレテアル爲ニ、非常ニ横暴ノ營業ラシテ居ルガ、民間會社ニハ多イノデアリマス、又ソレニ關聯致シテ、此間警察ニモ私ハ注意シタガ、駐在巡察トカ警察官ナドハ、民間會社ノ營業「バス」ノ取締ヲ、非常ニ怠タリ何カスルト云フヤウナ形跡ガ往々アル爲ニ、ドウモ民間會社ノ横暴ハ殆ド見逃シテ、僅ニ單ニ「ハイヤー」ヤ「タク」デ飛步ク方ナドヲ非常ニ嚴重ニ取締ルト云フ傾向ガ、ドウシテモ民間ノ獨占會社ニハアルヤウデス、取締ノ任ニ當ル警察官等ニハ、アノ手此手デ自分ノ横暴ヲ助長スルヤウナ傾向ガアルノデアリマスカ、地方ニ依ッタナラバ二會社許シテ呉レルトカ、サモナカタナラバ、私ノ意見ハ其線路ニ拘ラズ、地方ノ實情ヲ一ツ調査シテ、交通機關デアルカラ、鐵道省ノ省營「バス」ヲ成ベク多數運轉スルヤウニ、私ハ希望スルノデアリマスカ、サウ云フコトニ付テ、當局ハ成ベク是カラ積極的ニ、省營「バス」ヲ多ク運轉スルヤウニスル意思ガアルカナイカ、ソレヲ一寸御伺致シマス

○新井政府委員 生方サンノ御質問ノ沼田

カラ日光ニ參リマス路線ニ付キマシテハ、請願ヲ頂戴致シテ居リマスガ、運輸局トシテハマダ調査致シテ居リマセヌ、尤モ私自身ガ數年前ニ彼處ヲ實測致シタコトガアリマス、其目的ハ金精峠ニ「トネル」ヲ割ッテ、沼田ト日光方面ノ交通ヲシタイト云フノデ、群馬縣知事ト一緒ニ彼處ヲ通ッタコトガアリマス、此問題ハ丁度日光國立公園ノ開發、及ビ日光ト伊香保方面ノ交通ト云フコトニ付テ、可ナリ大キナ問題デアリマシテ、私等鐵道省ノ觀光事業ヲヤツテ居ル者、内地觀光及ビ國際觀光ヲヤツテ居ル者ハ是非アノ線ヲ開拓シタイト云フ積リデ居リマス、栃木縣及群馬縣ノ兩當局カラモ、最近ニ於テアノ道路ヲ完成シタイト云フコトヲ聞イテ居リマスカラ、國際觀光局ナリ又私ノ局ナリト群馬縣、栃木縣ノ知事ト能ク相談致シマシテ、成ダケ御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ッテ居リマス、唯道路ガ非

レバナラヌト云フヤウニ私共考ヘテ居リマス、御説ノ次第ニ依リマシテ、尙ホ能ク調査致ス積リデ居リマス、ソレカラ省營自動車ヲ積極的ニヤルカ否ヤト云フコトニ付テハ、ドウモ抽象的ノ御返事ヨリ申上ゲラレマセヌカラシテ、一ツ具體的ニ何處ト何處ト云フコトヲ伺ッテ、御返事シタイト思ヒマス

○生方委員 只今ノ御話デ今ノ路線ニ付

テ、サウ云フ御積リデイラッシャルト云フコトハ了解シタノデスガ、實際觀光局デ御心配シテ下サリ、兩縣ノ知事其他當局、民間共ニ一致シテ金精峠ヲ墜道ニ致シマシテ、アレハ今度指定縣道ニナリマシテ、准國道的ノ良イ道路ヲ作ル、是ハ「オリンピック」マデニハ必ず完成シテ、只今御話ノヤウナ日光カラ伊香保ノ方ヲグル、廻ルダケノ、良イ道路ヲ作リタイト云フ豫定デ、進ンデ居ルヤウデアリマスルカラ、近イ中ニ其道路モ開設サレテ、サウ云フ地方民ノ希望ノヤウナ省營「バス」ノ運轉等モシテ戴ケルト思フノデアリマスルガ、先程モ申上

ゲル通り、現在ニ於テモ可ナリアノ地方ハ今ノ丸沼、菅沼マデハアリマスルケレドモ、ア、云フ設備ガアル、尙ホ尾瀬原ト云フモノヲ控ヘテ居ル爲ニ、鎌田マデノ乗降客ハ夏季アタリニナレバ非常ニ多イノデアリマスルガ、貫通シナイ迄モ、省營「バス」ヲ途中ノ現在ノ鎌田及ビ丸沼、菅沼マデ、モ、一ツ地方民ハ成ベク早く實現シテ戴イテ、今ノ既設ノ橫暴會社ノ爲ニ不便ラシテ居ル難ヲ除キタイト云フ希望デ、實ハ今日モ關係町村長ガ、又昨年ト同ジヤウナ請願書ヲ持ッテ參ッタノデアリマス、何トカ貫通ヲ待タナイデ、色々調査致シマシテ、サウシテ相當ニ私共考ヘテ、乗降客ハモウ非常ニ多イノデアリマスルカラ、鐵道省デ收支償ハヌコトハナイグラウト思フノデ、運轉ヲスルコトヲ一日モ速クシテ戴キタイト云フコトヲ附加ヘテ御願シテ置キマス、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○清瀬委員長 本田君

○本田委員 私ハ午前中大臣ニ對シマシテ、三年後ニ迫ッテ居ル「オリンピック」及ビ東京萬國博覽會ニ關聯シテ、鐵道當局ノ之ニ對應スル御計畫ニ付テ質問シタノデアリマスルガ、目下銳意御研究ト云フコトデア

リマスルカラ、具體的ノ御話ヲ承ルコトガ出來ナイカモ知レマセヌケレドモ、特ニ國家ガ十一デアリマシタカ、國立公園ヲ指定シテ居ラレルノデアリマスルガ、此國立公園ニ對シマシテハ、東京ニ集マッタ内外人ガ

必ズヤ足ラ——全部トハ申シマセヌガ、各好ム方ニ向ケルト思フノデアリマス、就キマシテハ此國立公園附近ノ豫定線ニ對シマシテハ、特ニ年度ヲ繰上ゲテ、其完成ヲ遂ゲルヤウナ御考デモアルノデアルカ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○喜安政府委員 本田サンカラ午前中ニ大臣ニ御質問ニナリマシテ、大臣カラ申上ゲ

マシタガ、極ク抽象的ノ御話デアッタノデアリマスルケレドモ、大體其通りデゴザイマス、詰リ昭和十五年ニハ「オリンピック」デアルトカ、萬國博覽會デアルトカ、或ハ二千六百年記念ニ關スル色々ナ催シガゴザイマスノデ、鐵道ト致シマシテモ其輸送ニ付キマシテ萬全ヲ期セナケレバナラヌト云フコトハ、申上ゲル迄モナイコトデゴザイマス、唯何ニセイ色々ナ點ニ於テノ一般ノ計畫ガ、マダ具體化シテ居ナイ嫌ヒガゴザイマスルノデ、其一般ノ具體化シタ計畫ニ順應シテ、輸送上ノ設備ヲモ考慮シナケレバナラヌ譯デゴザイマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、其具體化ヲ待ッテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、唯御承知ノ通り、既ニ議會ノ御協賛ヲ得マシタ東京ヲ中心ニ致シマシタ色々ナ改良工事がゴザイマス、例ヘバ線路ヲ増設スルトカ、東京驛ノ改良



デアルトカ、色々ナ改良ノ計畫ゴザイマスルガ、是等ノ計畫ニ付キマシテハ、昭和十五年ノ事ニ合ヒマスルヤウニ、豫算ハ編成シテ居リマス、又其豫算ヲ豫定通り實行シテ、仕事ヲ進メテ行キタイト云フ方針ヲ進シテ居リマス、ソレカラ尙ホ國立公園ニ關聯シマシタ建設線ヲ、繰上ゲテヤル意思ガアルカト云フ御問ヒデゴザイマスルガ、具體的ノ問題ト致シマシテ承レバデゴザイマスルガ、抽象的ナ問題ト致シマシテ、國立公園ト關係シタ豫定線ヲ繰上ゲテ速成シヨウト云フ、サウ云フ一般のノ方針ヲ決メテ居ルト云フ事實ハゴザイマセヌ

**○本田委員** 具體的ニ一寸其線路ヲ申上ゲマシテ、計畫ニ付テ御問ヒシテ置キタイト思ヒマスノハ、雲仙國立公園ヲ中心ニ致シマスルト、浦上喜々津間ガ是ハ豫定線ニナツテ居リマスルガ、是ハ現在モ迂廻シテ居ル線路ハアルノデゴザイマスレドモ、國際幹線ニ當ルト云フノデ、特ニ地方民ノ要望ヲ容レラレマシテ、此線路ハ豫定線ノ中ニ入レラレテ居ルノデアリマス、之ニ對シマシテハ急速ニ此改正ヲ進メラレル御計畫ガアルノデアリマセウカ

**○河原政府委員** 雲仙國立公園ニ關係ノア

ル浦上喜々津間ノ豫定線ニ付キマシテハ、只今マデノ調査ニ於キマシテハ新シイ線ガ出來マスト、古い線ノ五十分ノ一ノ勾配ヲ緩和スルコトガ出來マシテ、距離モ短縮致シマス、ソレデ既定線ノ改良ト云フ意味ニ於キマシテモ、地方ノ開發ト云フ意味ニ於キマシテモ、有力ナ線トシテ今マデモ研究致シテ居リマスガ、マダ最後ノ結果ガ、ドウ云フ結果ニナルカト云フ所マデハ出來テ居リマセヌ、今後能ク調べテ見テ、成ベクナラサウ云フ十五年ノ時ノ間ニ合フヤウニ、出來レバヤリタイト存ジテ居リマセヌ、只今ノ所ハ豫算モマダ決定シテ居リマセヌ、心持ダケヲ申上ゲテ置キマス

**○本田委員** 此御計畫ニナツテ居ル豫定線路圖ニ依ッテモ明カノ如ク、雲仙公園ノ直接ノ所ニハ、省線鐵道ガナイノデアリマシテ、目下長崎カラ雲仙マデノ縣營自動車ガ、日ニ二回位ノ往復デヤツテ居リマスガ、雲仙カラ島原ノ方ニ行ク方面ニ對シマシテハ、私設ノ「バス」ガアルニ過ギナイト云フヤウナ状態デ、ソレヲ廻ラス所ノ鐵道モ私設鐵道ト云ヤウラナコトニナツテ、此國立公園、殊ニ外人ノ來觀ガ多イト期待サレル雲仙公園ニ對シマシテハ、此交通機關ノ上ニ於テ非常ニ缺ケル所ガアルヤウニ思フノデ

於テ非常ニ缺ケル所ガアルヤウニ思フノデ

アリマス、當局ニ於カレマシテハ此「バス」ヲ、先日來度々質問應答ガアッタヤウデアリマスガ、一面側ニハ縣營ノ「バス」ガ通ジテ居ルノデアリマスレドモ、其回数ガ甚ダ少イ、又裏道ニ當リマスル島原ノ方面ガ、全ク私設ノ「バス」ガアルダケデアリマスガ、此方ニ對シマシテ、省營ノ「バス」デモ試ミテ見ヨウト云フヤウナ御計畫ガナイノデアリマセウカ、其點ヲ承リタイ

**○新井政府委員** 只今ノ所ソナ計畫ハ持ッテ居リマセヌ、殊ニ雲仙カラ島原ニ參リマス線ハ、鐵道省線ト全ク離レテ居リマスノデ、現在ノ立前デハ是ダケデハ省營「バス」ハ出來ナイコトニナツテ居リマス

**○本田委員** 尙ホ御尋シテ置キタイト「オリンピック」ニ合フカドウカ分リマセヌガ、下關ト門司間ノ海底鐵道ニ對シマシテ、近時掘鑿ノ上ニ於テ技術上非常ナ障害ヲ來シタイト云フヤウナコトガ、新聞紙上ニ現ハレテ居ルノヲ見マシテ、地方民ト致シマシテハ、非常ニ心配シテ居ルヤウナ譯ナノデアリマスガ、此海底鐵道ノ掘鑿方面ニ於テ、左様ナ障害ガ現レタモノデアアルカドウカ、豫定通りニ是ハ完成サレル御見込デアアルカドウカト云フコトヲ承ッテ置キタイト

於テ非常ニ缺ケル所ガアルヤウニ思フノデ

**○山田政府委員** 只今ノ關門連絡船及ビ陸道ノ御話ノヤウデアリマスガ、此工事ハ昨年ノ夏開始以來、豫定ノ通り進行シテ居リマシテ、地質其他ニ付キマシテハ、非常ニ慎重ニ調査致シマシタ上ニ、工事ガ始ッテ以來モ、尙ホ色々ナ方法デ調査シテ居ルノデアリマスガ、初メノ見込トサウ大シタ違ヒハアリマセヌ、隨テ工事ノ進捗程度ニハ、何等豫定トハ變ッタ所ハアリマセヌデ、目下大體見込通りニ進行致シテ居リマス、ソレカラ完成年度ノ御話デゴザイマスガ、是ハ昭和十四年、詰リ「オリンピック」ノ大會ガ催サレル前ニ完成シタイト、計畫ヲ立テタノデアリマスガ、其豫定モ初メノ見込通りニ行クヤウニナツテ居リマス、今ノ所一寸モ變更ハ致シテ居リマセヌ、左様御承知願ヒマス

**○本田委員** 一寸最後ニ承ッテ置キタイト思ヒマスガ、近時社會各層ノ景氣ノ向上ト云フ點ガ原因ニナツテ居リマスガ、非常ニ鐵道ノ旅客ガ輻輳シテ居ルヤウナ趨勢ヲ認メルノデアリマス、殊ニ北九州方面ニ於キマシテハ、非常ニ乗客ガ輻輳シテ、座席ヲ取ルニ困難ヲスルト云フヤウナ状態デアリマスガ、此九州方面ニ複線ト云フヤウナ御計畫ハ、只今ノ所アリヤ否ヤト云フコトヲ承ッ

於テ非常ニ缺ケル所ガアルヤウニ思フノデ

テ置キタイ

○山田政府委員 九州方面ノ復線ノ話デアリマスガ、是ハ鹿兒島本線ト申シマシテ、門司カラ小倉ヲ經テ熊本ニ行キマス線ガ本線デアリマス、其中ニ吾々ノ方デハ「途中マデ一部復線ニナツテ居リマスカラ、鳥栖以南ヲ復線ニシタイト云フ希望ハ持ツテ居ルノデアリマスガ、何分改良費其他ノ財政上ノ關係カラ、マダ著手スルニ至ツテ居リマセヌケレドモ、財政ノ都合ガ付キマシタナラバ、アノ復線ヲ段々北ノ方カラ南ニ延シタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○本田委員 長崎方面ハドウデスカ

○山田政府委員 長崎線ニ付キマシテハ、マダ外ニ非常ニ急ヲ要スルモノガ澤山アリマシテ、復線ト云フ考ハマダ具體的ニ持ツテ居リマセヌ

○本田委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○清瀬委員長 一寸申シマスガ、委員外ノ方デ發言ヲシタイト方ハ簡單ニ許シマス——中村不二男君

○中村不二男君 詰ラヌ事カモ知レマセヌガ、省營ト民營ノ「パス」ノ摩擦ノ問題ガ大分議論ガアリマスガ、民營側ノ申シテ居リマスル所ヲ此處デ御傳ヘ致シマシテ、事ヲ明ニ致シテ置キマシタ方ガ便宜カト思ヒマ

ス、其意味デ一二ノ御質問ヲ申上ゲマス、一ツハ今年ノ一月ニ内務省カラ通牒致シマシタ道路規格ニ關スル問題デアリマス、道路規格ノ關係ハ内務省デアリマスカラ、ソコデ運行シマス自動車ノ關係ニ付テハ、鐵道省トハ勿論緊密ナ御申合セガ出來テ居ルト存ジマス、民間側ノ言ヒマス所デハ、此規格ニ付テ民間側ニ非常ニ嚴重ナル取締ヲサレル、取締ハ當然デアリマスガ、甚シキニ至ツテハ規格ニ副ハナイ自動車ヲ、前ニ營業シテ居ッタ既得權ヲ續ケテ居ルモノガ、現在ノ自動車ヲ廢車シテ新ニ入レマスト、唯自動車ガ變ルダケデ大キクナルノデモ何デモアリマセヌガ、ソレハ既得權トシテ認メル譯ニ行カヌト云フヤウナコトガアッタト云フ話モアリマス、ソレハ鐵道省ノ御關係デアアリマセヌシ、又事實ハサウデナイカモ知レマセヌ、ソレト反對ニ鐵道省ノ方ノハ規格ニ副ハナイモノガ、其後ニ於テ運轉ヲ開始シタモノガアルト云フコトデアル、尤モソレハ其前ニ方針ヲ決メラレテ、一種ノ既得權ニナツテ居ルノダト云フヤウナ見方モアリマスガ、果シテドウナツテ居リマスカ、サウ云フ事實ガアリマスガ、ソレカラ自動車ノ検査ヲ民間側ノハ縣デヤリマシテ、鐵道省ノモノハ縣デ實際ニ検査ヲシテ

居ナイデ、書類ダケデヤツテ居ル、無論役所同志ノ事デアリマスカラ、書類デオヤリニナツテ間違ハナイ筈デアアルガ、ソレヲ民間側デハ、其書類ト實際ノ自動車ノ幅トガ違ツテ居ッテ規格ニ副ハナイ省營ノ自動車ガ、其後ニ於テ運轉ヲ開始シテ居ル、其幅ヲ調べヨウトシテモ、製造工場ナンカニハ餘程緊密ナ秘密ヲ保タセテアルヤウニ思ッテ居ルヤウデアリマス、事實ソレヲ調べヨウトシテモ拒絶サレル、斯ウ云フコトハ私ハナイダラウト思ヒマスガ、實際ノ取扱ガドウナツテ居リマスガ、ヤハリ當リ前ニ實際ヲ検査セラレテ居リマスガ、實際ニ検査セラレテ居ナイ事實ガアルヤウデアリマスカラ、サウ云フ誤解ノ生ジナイヤウナ方法ヲ、何トカ講ゼラレナケレバナラヌト思ヒマス、私ハ事實ヲ知リマセヌカラ何トモ申上ゲ兼ねマスガ、サウ云フ疑問ガアル、ソレニ關聯シマシテ民間ノ關係デ行キマスト、通牒後ニ新ニ運轉ヲ開始スルノハ、無論規格ニ副ハナイモノハ許サヌデアリマセウガ、鐵道省ガ其後ニ運轉ヲ開始セラレタモノデ、規格ニ副ハナイモノガアルト云フノハ、規格ノ通牒前ニ運轉ガ決定シテ居ッタ所ノ既得權ダト云フヤウニ解釋サレテ居ルト云フノデスカ、鐵道省ニ於テ本當ニ運

轉シタ、詰リ既得權ヲ生ズルト云フ時期ハ何時ト見レバ宜イカ、鐵道省デ省營「パス」ヲ動かサレルト云フコトガ、道路規格ノ問題ニ關聯シテ、既得權ナリト稱セラレル其既得權ノ發生ノ時期ハ何時デアリマスカ、チヨット御所見ヲ御伺致シマス

○新井政府委員 非常ニ難カシイ問題ナノデスカ、昨年ノ十月一日ニ内務省ト鐵道省ト道路ノ規格ヲ協定致シマシタコトガアリマス、其規格ニ依リマスト、道路ノ幅員ガ三米六〇カラ五米五〇ト云フコトデ、「パス」ノ大キサニ依ッテ道路ノ幅員ヲ決メマシタ、恐ラク民間ノ自動車ニモ、ソレガ適用サレテ居ルダラウト思ヒマス、將來ハ内務省ガ道路ヲ廣クスルコトニ順應シテ、現在運轉シテ居ル路線デモ改正シテ行ク積リデアリマス、ソレカラ第二ノ問題デ、省デハ規格ニ違ツタ自動車ヲ運轉シテ居ルノデハナイカト云フヤウナ御話ガアッタヤウデスカ、十月内務省ト協定致シマシタ前ニ、府縣ト協定致シマシタモノモ一二アルト思ヒマス、ソレハ將來内務省、或ハ府縣ト協定シテ直スト云フ條件デ、運轉シテ居ルモノモ一二アルト存ジマス、ソレカラ自動車ノ検査ノコトデアリマスガ、全部府縣デヤツテ呉レテ居リマス、書類検査デナク、實際

検査ヲヤツテ居リマス。

○中村不二男君 民間ノ言ヒマスコトニ、

私ハサウ云フ誤解ガ可ナリアツテ、「バス」ノ問題ハ無用ナ摩擦ヲ可ナリ續ケテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、唯斯ウ云フコトハドウナルノデセウカ、鐵道省ハ省營「バス」ノ運營ノ方針ヲ決定サレテ、其後ニ於テ道路規格ノ通牒ガ出ル、今マデノ問題ハ別トシテ、其道路規格ニ副ハナイ前ニ決メラレテ居ル省營「バス」ガ、其後ニ於テ、今マデノ道路ノ規格ノ儘ニ動カサレテ居ルト云フヤウナコトハナイデセウカ、詰リ現在ノ道路規則ニハ既ニ副ヒマセスケレドモ、道路規格ノ通牒前ニ、省營「バス」ノ方針ガ決ツテ居ル、ソレヲ其儘動カセバ、實ニ道路規格ニ適合シナイ自動車ガ通フノデスケレドモ、規格ノ通牒前ニ方針ガ定ツテ居ツタ、所謂既得權ト云フヤウナ意味デ、今後ニ於テ運轉ヲ開始セラレル路線ニ、規格外レノ省營自動車ガ動クコトガアリマスカ

○新井政府委員 其問題ハ二ツアルノデア

リマシテ、詰リ自動車ガ大キクテ道路ガ狭イ問題ト、自動車ヲ小サクスルカ、或ハ道路ヲ大キクスルカ、斯ウ云フ問題ニナリマス、ドツチカデ内務省ノ規格ニ順應スルヤ

ウニ、將來致スヤウニ相談ガ出來上ツテ居リマス

○中村不二男君 是ハ少シ根本ニ觸レマス

ヤウデスガ、省營「バス」ノ經營ガ公益ノ立場カラ、謂ハバ大體ニ於テ民業ヲ或程度マデ壓迫スルコトハ免レナイコトデセウガ、已ムヲ得ズ實行セラレルト云フコトニナルダラウト存ジマスガ、ソコニナリマスレバ、省營「バス」ノ經營ダケデ、利益ヲ擧ゲルト云フコトハ、餘リ根本デハナクテ、寧ロ多少ノ損失ハ忍ンデモ公益ノ爲ニ、或ハ民間デ行ヒ得ナイ所ニ施設ノ不良ナル所ニ、省營「バス」ヲヤルト云フコトカラ申上ゲマスレバ、寧ロ私共ハ赤字ノ出ルノガ當然デヤナイカト云フ氣持ニナル、所ガ鐵道ノ關係トシマシテハヤハリ鐵道ノ事業其モノガ、一ツノ收益主義ニナツテ居リマスカラ、「バス」デ損ヲスルト、多少焦ラレルト云フカ、儲ケヲ擧ゲタイト云フ氣持ガ言ハズ語ラズノ中ニ起リマシテ、新ナル路線ヲ選定サレル場合ニ、根本ノ趣旨カラ逸脱シテ、民間ノ經營シテ居ル儲カテ居ル路線ノ所ヲ狙ツテ、何ダカ儲ケル爲ニ有利ナ路線ヲ、特ニ選定シテヤラレルト云フヤウナ傾向ガ、近頃少シ現ハレテハ居ナイカト云フコトヲ、私ハ感ズルノデスガ、當局トシテ

ハサウ云フ御氣持ヲ何トナク御感ジニナルコトハアリマセヌデセウカ、又今後ニ於テ、私ハ民間ニ於テ相當ニ收益ヲ擧ゲテ居ル所ナラバ、現在ノ狀況ガ不滿デアレバ、之ヲ適當ニ指導スレバ、旅客ノ爲ニ十分便宜ナ改善モ出來ルダラウト思フ、サウ云フコト

ハ鐵道省ノ方デ能ク指導シテ行カレテ宜シイノデアツテ、其處ニ省營「バス」ヲ入ラレルト云フコトハ、是ハ非常ニ能クナイト思ヒマス、サウ云フコトガアルカドウカ知りマセヌガ、サウ云フ感ジガ私共ハ致スノデアリマス、ソレトモウ一ツハ新ニ省營「バス」ヲ動カサレルコトニナツテ廢業スルコトニナリマスル民業ニ對スル補償ノ規定デアリマス、承レバ最近實施セラレルト云フコトデアリマスガ、今マデノハ省營デ經營シテ一年ヤツテ見テ其儲ケヲ見テ、其儲ケヲ基準トシテ彈キ出シテ、規則モサウナツテ居ルノデセウガ、所謂民間ノ業者ノ方カラ言ヒマスレバ、廢業届ヲ出サナケレバ値段モ實ハ決メテ居ラナイ、廢業届ヲ出シテカラデハ、値段ガ押付ケラレテドウニモ斯ウニモナラヌ、實際斯ウ云フ取扱ニナツテ困ツテ居ル、サウ云フ風ナコトガ、完全ニ解消サレルコトニナツテ居ルカドウカ、價額ニ對シテ不當ダト信ジマスル時ニハ、唯大臣ノ

裁定バカリデナクテ、相當ニ救済スルヤウナ、民間ノ主張スルヤウナ規定ガ加ハツテ居リマセウカ、其從來ノ特ニ酷イ弊害ヲ、ドンナ風ニ改メラレテ居ルカ、其大綱ヲ簡單デ宜シウゴザイマスカラ御示シテ願ヒタイ

○喜安政府委員 只今中村サンカラノ御質問ハ二點ゴザイマシタ、第一ハ此頃ノ省營

「バス」ノ區間ヲ選定スルヤリ方ヲ見テ居ルト、ドウモ有益線ヲ狙ツテ居ルヤウダ、省營「バス」ト云フモノハ、サウ儲ケナクテモ宜イノダカラ、寧ロ民間デハ出來ナイヤウナ方面ニ力ヲ注イデ、民間デ儲ツテ居ルヤウナ所ハ民間ニ委シテ、若シソレデ不完全ナラバ、改善命令デモ出シテ、漸次改善サシテ宜イデヤナイカ、其處ヘ省營「バス」ガ入り込ンデ行ク必要ハナイデヤナイカ、斯ウ云フ御話ノヤウニ承リマシタ、私共全く同感デゴザイマス、或ハ吾々ト致シマシテハ、サウ云フヤウナコトヲ意識シテ儲ツテ居ルノダカラアノ民間ノヲ追出シテ、省デヤツテ一ツ赤字ヲ埋メル材料ニシテヤラウト云フヤウナコトヲ、意識シテヤツタコトハ毫モナイヤウニ思フノデゴザイマスルガ、併シ又第三者トシテ冷靜ニ御覽ニナツテ居リマシテ、結果カラ見マスルト、或ハ

多少サウ云フコトデナイカト云フ風ナ御考ヲ持タレルヤウナ事例ガアルト云フコトモ、或ハ御無理カラヌコトデハナイカト云フヤウナ感じモ致スノデゴザイマス、併シ此點ハ只今申上ゲマスル通り、全く好マシイ方法デハナイノデゴザイマシテ、斯ウ云フコトハ將來ニ於キマシテ嚴ニ戒メマシテ、世間カラサウ云フ風ナ意味合ノ疑ヲ受ケルヤウナコトダモナイヤウニシテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ次ニ補償ノ問題デゴザイマスガ、實ハ是ハ先程モ一寸大石委員カラノ御質問ニ對シテ、御答ヲ致シタ次第デアリマスガ、補償ノ規定ノ勅令ニ付キマシテハ、此改正案ヲ具シマシテ、今關係官廳ニ相談ラシテ居ル、相談ト言ヒマスカ、合議ト言ヒマスルカ、今ヤッテ居ル所デアリマシテ、成ベクナラバ新年度カラデモ、實施シタイト云フヤウナ心持デ進メテ居ルノデゴザイマスガ、其中デ一番重要ナ點ノヤウナ所ヲ話シロト云フヤウナコトデゴザイマスカラ、一點ダケ申上ゲタイト思ヒマス、御承知ノ通り、從來ノ補償勅令ハ、民間ノ自動車ガ營業ヲ廢メマシテ、其民間ノ自動車ニ頼ッテ居リマシタオ客ト荷物ガ、省營「バス」ニ移リマシタコトニ依ッテ、省營「バス」ガ受ケル利

益ノ額ヲ限度トシテ、七分分ノ範圍内デ補償額ヲ交付スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、補償ハ申上ゲ迄モナク損失ノ填補デゴザイマス、填補ト云フ以上ハ、相手方ノ受ケタ損失ヲ見ルコトガ問題デブッテ、損失ヲ補償スル人ガ受ケル利益ヲ限度トスルト云フヤウナコトハ、理論上適當デナイコトハ申上ゲモナイコトデアリマス、是ハ恐ラク已ムヲ得ザル事情ニ出タコト、思フノデゴザイマスガ、既ニ自動車交通事業法ガ實施サレマシテ、相當年所ヲ經マシテ、自動車業者ノ會計ノ整理モ漸次秩序立ッテ、統一的ニ整理ヲサレテ行クト云フ傾向ヲ認メルコトガ出來ルヤウニ相成リマシタノデ、此際省營「バス」ガ營業致シマシタ爲ニ、營業ヲ廢メマシタ民間ノ「バス」ニ對シマシテ、交付スル補償金ハ、從來民間ノ「バス」ガ得テ居ッタ利益ヲ、將來得ルコトガ出來ナクナッタト云フコトヲ基準ト致シマシテ、詰リ其失フ利益、得ベカリシ利益ノ七分分ト云フモノヲ基準トシテ補償額ヲ決スル、斯ウ云フコトニ變ヘテ行キタイ、尙ホ其上ニ例ヘテ見レバ民間ノ自動車事業者ガ、道路ノ改修、擴張——改修ノ爲ニ金ヲ負擔シテ居ッタ、而モソレヲ銷却シナイデ殘ッテ居ル額ガアルト云フヤウナ場合ニ、サウ云フヤ

ウナ金額ヲモ考慮シテ、補償ノ額ヲ決メテ行ケルヤウナ途ヲ開ク、斯ウ云フヤウナ風ニ變ッテ行キタイト云フ意味デ、目下關係省ニ書類ガ廻ッテ居ルヤウナ事情デゴザイマス

○中村不二男君 能ク分リマシタ、有難ウゴザイマス

○清瀬委員長 同ジク委員外デゴザイマスガ、服部岩吉君ニ發言ヲ許シマス

○服部岩吉君 委員外トシマシテ御許シラ受ケマシテ、二三御尋致シタイト思ヒマス、私ノ御尋致ス事ハ、ヤハリ自動車ノ問題デアリマス、御承知ノ通り滋賀縣ノ貴生川カラ京都府ノ加茂ニ至リマス鐵道ノ問題デアリマス、是ハ既ニ信樂マデ鐵道ガ敷設サレマシテ、ソレカラ先加茂ニ至ル間ハ、此鐵道ヲ一時中止サレタコトニナッテ居リマス、其中止サレマシタ代償トデモ申シマスカ、信樂マデノ鐵道ヲ一層有效ニスルト云フ意味合ニ於テ、鐵道ハ姑ク措イテ、信樂加茂間ニ省營自動車ヲ運行スルコトニ、昭和八年度ニ實行スルヤウニ決定ニナッテ居リマス、所ガ既ニ四五年間經過シテ居リマスル今日、マダ是ガ實現ヲ見ナイノデアリマスガ、之ニ付キマシテ道路ノ改修問題ニ當リマシテ、滋賀縣ト致シマシテハ、鐵

道省ノ方カラ縣ノ方ハ色々御交渉モアリマシテ、一昨年ダト思ヒマスガ、縣ト鐵道省ノ方ニ於キマシテハ話合ガ付イタノデアリマス、話合ガ付イテシマッテ、サウシテ道路ノ改修ヲシヨウトシタ曉ニ、一方内務省ニ於キマシテハ、道路ノ規格ガ定マッテ、其規格ト縣ガ考ヘテ居リマシタ道路ノ幅員トハ相當ノ開キガアッテ、是ガ爲ニ内務省ノ方デハソレヲ認可シナイ、色々意見ヲ持ッテ居リマスノデ、今日マデソレガ延ビテ居ッタ、鐵道省ノ方ニ於テモ内務省トノ間ニ於テ色々折衝サレマシテ、是ガ實現ヲ見ヨウトシテ、色々努力ヲ爲サレタコトハ承知致シテ居ルノデアリマスガ、其後ノ經過ヲ伺ッテ見タイ、ソレカラモウ一ツ私承ッテ居リマスノニ、滋賀縣ノ方ハ大體サウ云フ風ナ縣ノ方カラモ金ヲ出ス、鐵道省ノ方カラモ相當出費サレマシテ、改修ノ段取ニナッタガ、唯問題ハ内務省ノ規格ニ副フカ副ハナイカ、此問題ニ達著シテ居ル、所ガ京都府ノ方ニ於キマシテハ、全然自動車ヲ運行スル路線ニ對スル改修ノ意圖ガナイト云フヤウニ承ッテ居ルノデアリマスルガ、果シテ京都府ハ左様ナ考ヲ持ッテ居ルノカ、私ノ承リマス所ニ依ルト、最近京都府ハ其路線ヲ相當改修スル決心ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ承ッ

テ居ルノデアリマスルガ、此場合斯ウ云フ方面ニ折衝セラレテ經過ヲ承テ見タイト思ヒマス、ソレカラモウツ此省營自動車ハ、鐵道ヲ建設スル代償トシテ、鐵道省自ラガ發案サレタモノデアリマスルカラ、當初カラ其自動車ノ運行ハ、相當覺悟ヲ持ッテヤラレルモノデアラウ、所ガ地方ニ於テ道路ノ改修ニ對シテ、十分ノ負擔ヲシナイト云フヤウナコトデ、鐵道省ノ方ニ於テ是ガ、中止或ハ見合セテ居ルト云フコトハ、私ハ甚ダ意外ニ考ヘルノデアッテ、普通ノ地方カラ申請ナリ、或ハ建議ナリシテ、省ガ契約サレタ省營自動車ノ運行ト違ッテ、是ハ鐵道ヲ敷設スルガ、鐵道ヨリモ寧ロ自動車ノ方ガ宜シト云フ御意見デ、鐵道省自ラガ之ヲ爲サレタノダカラシテ、私ハ如何ナル障礙ヲ排サレマシテモ、鐵道省ガ相當ノ費用ヲ支出サレマシテモ、此路線ニ限ッテハ早く實現ヲサレナケレバナラス、鐵道ニ於キマシテモ是ガ實現ノ爲ニ道路ノ改修、或ハ測量、又ハ電信マデ既ニ沿道ニ建設サレタ、是マデ進ンデ居ル問題ガ、内務省ノ道路ノ規格ニ副ハナイ、通ラヌト云フヤウナコトデ中止サレテ居リマスコトハ、甚ダ地方民トシテモ困ッテ居ルヤウナ話デアリ、又折角地方民ガ多年念願シテ居ッ

所ノ此鐵道ガ、信樂マデ出來上ッテ、ソレカラ先ガ鐵道ハ中止サレマシテ、ソレニ依ッテ省營「バス」デ代ッテ行カウト云フ問題ガ、尙ホ今日相當ノ年限ヲ經過シテ居ルニ拘ラズ、實現ガサレテ居ナイノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテ、今日マデ當局ガ御探リ爲サレタ處置、サウシテ今後ニ於ケル省ノ決心ヲ承ッテ見タイト思ヒマス、ソレカラモウツハ是モ時々此委員會ナリ、或ハ建議委員會ニ於キマシテ、從來問題ニナッテ居ッタモノデゴザイマスガ、關ケ原木ノ本間ノ問題デアリマス、此問題ハ年々委員會ニ於キマシテモ、政府當局ニ一日モ速ク是ガ實現ヲ希望致シテ居リマス、又建議委員會、或ハ鐵道委員會ニ於キマシテモ、政府當局ハ出來ルダケ速ク是ガ實現ヲスルコトニ努メル、斯ウ云フヤウナ言明ニナッテ居ルノデアリマスガ、本年ノ特別會計ノ方ニ於キマシテモ、是ガ建設ノ實現ヲ見ナカッタコトハ、甚ダ地方民トシテ落膽致シテ居ルヤウナ關係デアリマスガ、承リマス所ニ依ルト、關ケ原木ノ本線ノ建設ニ付テハ、一方柳ヶ瀬隧道ノ改修問題ガ打突カッテ居ル、是ハ柳ヶ瀬隧道ノ改良スルニ付テハ、相當巨額ナ費用ヲ要スルカラ、其必要ニ迫ラレテ居ルガマダ其時機ニ達シナイ、其柳

ヶ瀬隧道ノ改良ト、關ケ原木ノ本線ノ建設ニ付テノ關係ガ相當ニアルカラシテ、此點ハ能ク鐵道省ノ方ニ於テモ研究致シテ居ルト云フコトヲ承ッテ、今日マデ來テ居ルノデアリマスガ、此柳ヶ瀬隧道ノ改良ハ申ス迄モナイ仕事デアリマスルガ、併シ柳ヶ瀬隧道ヲ改良致シマシテモ、其改良ノ結果、結局ハ木ノ本ニ北陸線ノ一部ガ參ッテ來ナケレバ如何トモスルコトガ出來ナイ、木ノ本ヲ外シテシマッテノ計畫ナラバ、又吾々モ考ヘ得ラレルノデアリマスルガ、鐵道省ニ於キマシテモ、結局ハ柳ヶ瀬隧道ノ改良ヲ斷行サレテモ、木ノ本ヲ通過サレルヤウニナリマスレバ、關ケ原木ノ本線ノ建設ヲ先ニ斷行サレテモ、別ニ支障ノナイヤウニ吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ、當局ノ御意見ヲ承ッテ置キタイト思フノデアリマス

ナカッタノデアリマス、其後内務省トノ道路ノ規格モ協定ガ出來マシテ、規格ニ依リマシテ、何トカ實施シタイト思ッテ、兩府縣ニ交渉致シマシタ、滋賀縣ハ相當話ガ進捗致シマシタノガ、昨年六月頃ノ交渉デ、京都府トノ交渉ガマダ旨ク行ッテ居リマセヌカラ、今折角京都府ト交渉致シマシテ、何トカ此線ヲ早く實施シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、道路ノ分擔金ニ付キマシテモ、内務省トノ各府縣別ノ協定ガアリマスノデスカラシテ、其協定ニ依ッテ鐵道省ハ負擔シタイト考ヘテ居リマス、先程服部サンガ仰シヤッタヤウニ、鐵道省ガ積極的ニヤラセルノデアルカラシテ、ソシナモノニ超越シロト云フ御話ノヤウニ承リマシタガ、若シ違ッテ居リマシタナラバ取消致シマスガ、澤山ノ府縣ト交渉致シマスノデ、京都府ダケサウ致シマス譯ニ參リマセヌモノデスカラシテ、内務省トノ協定ニ依ル割合デ分擔致シタイト考ヘテ交渉中デアリマス、折角其交渉ヲ致シマシテ、出來ルダケ速ク實施致ス積リデアリマス

**○新井政府委員** 自動車線ノコトニ付キマシテハ、私カラ御答申上ゲマス、此信樂加茂ノ自動車線ニ付テ省ハドウ云フ風ナ經過ヲ迎ッテ來タカト云フ第一ノ問題ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ昭和八年頃ニ大體決マリマシテ、交渉致シマシタノデスガ、其時ニ縣ト協定シタノト内務省ノ規格トバシテ居リマシタ爲ニ、實施スルコトガ出來

**○河原政府委員** 建設線ノ木ノ本關ケ原木ノ區間ヲ、本年著手シナカッタ理由ヲ申上ゲマス、此線ハ只今仰セラレタ通り、米原ノ輪送ノ輻輳シテ居ルノヲ緩和シテ、地方ノ發

展ニモ開發ニモナリマシテ、有望ナ線ト考ヘテ今マデ調査ヲシテ、成ダケ速クヤルト云フコトヲ御答致シテ居、タノハ事實デゴザイマス、併シ其後米原ヲ中心ト致シマシテ、

輸送料ノ關係カラ見マシテ、此線ハ唯一ニ此附近ダケノ改良竝ニ地方開發ト云フコトニ止マラナイデ、只今仰セラレタ通り敦賀港ト東海道線トヲ「シヨート・カッタ」スル有望ナ線ダトシテ、是ハ敦賀カラ關ケ原マデ

一ツノ線トシテ考慮スルト云フ省内ノ意見ガ起リマシテ、其後本ノ本敦賀ノ間ノ設計測量ニ著手致シテ居リマシタノデスガ、御承知ノ通り此區間ハ、只今ノ柳ヶ瀬墜道ヲ

其儘擴ゲテ、輸送力ヲ増スト云フ方法モゴザイマスシ、他ノ路線ヲ通りマシテ、サウシテ全然別ナ線路ヲ付ケルト云フ方法モゴザイマス、其點ヲ昨年來調査致シマシテ、

モウ其中ニハ結末ヲ告ゲ、結果ガ出テ來ルダラウト存ジテ居ル次第デゴザイマス、ソレナラ關ケ原本ノ本ダケ先ニヤッタ宜イ

デハナイカト云フ御話モゴザイマスガ、此關ケ原本ノ本ノ間ハ、工事モ非常ニ樂デゴザイマシテ、サウシテ只今直グヤラナクテ

モ本ノ本、敦賀ノ間ノ線路ト、同時ニ出來ル位ニヤッタ宜カラウト云フ、サウ云フ方針モ立テマシテ、ソレデ今頻リニ——昨

年來本ノ本敦賀ノ間ノ路線ノ決定ヲ致シテ居リマスルカラ、ソレガ決定次第ニ敦賀關ケ原トシテ、御協贊ヲ經ルヤウニ致シタイト思ヒマス

○服部岩吉君 京都府トノ關係ノ問題デアリマスガ、モウ既ニ滋賀縣ハ大體トシテハ鐵道省トノ諒解ガ出來テ居リマスノデ、道

路ノ改修ニ當テハ、サウ交渉ヲ要スベキモノデモナカラウ、唯、今日マデ私共ガ聽イテ居リマスノデハ、京都府ノ關係ガ最モ至

難ノヤウニ考ヘテ居リマスガ、過グル昭和八年ニ於テ實行スルヤウニナッテ居リマスル當初ニ於テハ、是ハモウ鐵道省ガ自ラ考

ヘラレタ線デアッテ、地方カラサウ別ニ要望シタ線デモナシ、又先刻申上ゲマシタ貴生

川信樂間ガ鐵道ガ出來テ、ソレカラ先ハ自動車デヤッテ行ク、斯ウ云フ御方針之ヲ立テラレタモノデアルカラシテ、若シ京都府

ガドウモ其改修ニ分擔金ヲ出サヌ場合デモ、私ハ鐵道省トシテハ是ハ當然遂行スル責任ガアル、デナケレバ他人ノ道路デ、鐵道省ガ仕事シテ行クンダト云フヤウナ初メ

相當犧牲ヲ拂ッテモヤルベキ決心ガナケレバ、私ハ其計畫ハ立ツベキ筈ガナイト思フ、マア私ハ鐵道當局ガ京都府ト十分ノ折衝ヲサレテ、サウシテ分擔金ヲ出シテ、出來ルナ

ラバ是ハ結構デアリマス、併シ萬一京都府ガ分擔金ヲ出サナイヤウ場合アッテモ、是ハ是非鐵道省ノ方デ實行サレナケレバナラ

又モノデアル、デアリマスルカラ私ハ相當長イ年限ガ經ッテ居ルニモ拘ラズ、是ガ出來

ナイト云フコトハ當局ノ怠慢デアアル、八年九年、十年、十一年、遂ニ滿四箇年モ經過シテ居ル、ソレニ今以テ出來ナイト云フノ

ハ、全ク鐵道省當局ノ怠慢デアアル、内務省ノ關係ニ於テハ無論地方カラモ十分ニ相談

モシテ居ル、併シ鐵道省ハ殆ド近イ所ニ机ヲ竝ベテ居ル位ノ内務省デアルカラシテ、

時々交渉サレテ居ルナラ宜イケレドモ、殆ド其交渉ガ今日マデ延ビノニナッテ居ル、

シテ、是ガ實現ガシナイト云フコトハ、甚ダ私共モ遺憾トシテ居ルノデゴザイマス、何セ道路ノ改修ヲ要シマスル場合ニ、此改修ノ實際ノ局ニ當リマスルノハ、管理者タ

ル府縣又ハ町村デゴザイマス、此區間ニ付キマシテ、私モ詳シイ實際ノ事情ハ存ジナイノデアリマスガ、只今御話ノ向キニ依リ

マスルト京都府ガ道路改修ニ付テ分擔金ヲ出サナイ、其爲ニ此仕事ガ行惱ンデ居ル、

サウ云フヤウナ場合ニハ、元來茲ニ建設線トシテ豫算ニ計上シテ居リマシタモノヲ

削ッテ後へ、省營「バス」ヲヤルノデアアルカラ、鐵道省ハ京都府ガ出サナクテセ、全部

費用ヲ出シテヤルベキデナイカト、斯ウ云フヤウナ御趣意ノヤウニ承リマシタノデゴ

ザイマスルガ、マア從來鐵道省ト致シマシテ道路ノ改修ヲ要シマスル場合ニハ、幾分

ヲ負擔スルト云フコトハ勿論ゴザイマシ

タ、又其負擔ノ割合ニ付キマシテモ、

事情ニ依リマシテ負擔ノ率ヲ高メルト

云フヤウナコトモゴザイマシタノデス

ガ、併シ全部負擔スルト云フヤウナコ

トハ、實ハ例ノナイコトデゴザイマシ

テ、或ハ又役人ハ前例ガナイカラト云フ

コトヲ逃口上ニスルト云フ御叱リヲ受ケ

ルカモ知レマセヌガ、實ハ道路ノ改修ニ

○喜安政府委員 信樂加茂間ノ「バス」ヲヤ

ルコトニ決リマシテカラ、既ニ四年モ經過

シテ、是ガ實現ガシナイト云フコトハ、甚

ダ私共モ遺憾トシテ居ルノデゴザイマス、

何セ道路ノ改修ヲ要シマスル場合ニ、此改

要スル費用ヲ全部負擔スルト云フ一ツノ例ヲ作りマス、ソレガ一ツノ例ニナリマシテ、アトハ中々進行シ難クナリマス、其結果ドウ云フコトニナルカト申シマス、一定ノ決メラレマシテ豫算デ、自動車路線ヲ擴張シテ行キマスル場合ニ、其範圍ガ非常ニ縮小サレル、詰リ同ジ豫定シテ距離ガ出來ナイ、一箇所、二箇所ニ金ガ餘計掛ルモノデスカラ、結局省營「バス」ノ事業ヲ發展セシメテ、成ベク全國的ニ各地ニ省營自動車ノ利便ヲ受ケサセタイト云フ趣旨ガ貫ケナクナル、斯ウ云フ意味カラ致シマシテ、全部負擔ト云フコトニ付キマシテハ、從來サウ云フ方針ハ執ッテ居リマセヌ、デゴザイマスカラ、多分過去ニ於キマシテノ經緯モ、サウ云フ事カラ來タンデヤナイカト存ジマス、今鐵道省ト致シマシテモ、昨年内務省ト道路ノ改修ニ關スル分擔金ノ協定ガ出來テ居リマス、其原則ニ依リマシテ京都府トノ間ノ解決ヲシテ行キタイ、又解決スルコトニ努力シテ、一日モ速ク此豫定ノ計畫ヲ實現スルヤウニ努メタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

テハ、サウ云フ道路ノ規格ト云フモノモ定ッテ居ナカッタカラ、マア自動車ガ細々通レバ宜イト云フヤウナ程度ノ道路ノ改修デ以テ、此自動車ノ運營ヲヤラウ、斯ウ云フ計畫デアッタカノヤウニ伺ッテ居リマシタ、其後内務省ガ一方道路ノ規格ヲ出シマシタガ、此規格ニ副フヤウニ道路ガ改修セラレタ場合ニ於キマシテハ當初ノ豫算デハ到底至難ノ問題デアルト云フコトモ、事業ヲ進抄サレル上ニ大キナ支障トナッテ居ルヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、ソレデ若シ當初サウ云フ規格ノナカッタ時ニ造レバ豫算ガアル、一方其後内務省ノ方デ道路規格ヲ定メラレテ、其規格ニ依ラナケレバナラヌトセラレル以上ハ、相當豫算ト云フモノハ増額或ハ追加サレテモ、是ガ實現ヲ圖ラルベキモノデアアル、唯當時ノ課長ガサウシタ豫算ヲ出シタノハ、自分ノ責任ダト云フヤウナ考カラ、地方ニ向ッテ出來ルダケ少イ省ノ負擔デ以テ、此問題ヲ解決シテ行カウ、斯ウ云フヤウナ方針ヲ執ッテ居ルコトガ、遂ニ其時機ヲ遅ラシタ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ル、又事實サウラシク聞イテ居ルノデアリマスガ、左様ナコトハ私ハ當時道路ノ規格ガナカッタノデアルカラ、其後規格ガ出來タ以上ハ、ソシナ責任ハ私ハ省

トシテモ執ベキモノデナイト思フ、デアリマカラ、既ニ四箇年間モ經過シテ居ルノデアリマスカラ、無論滋賀縣ハ前ニ申上ゲマシタヤウニ、相當ノ覺悟ヲ致シテ、モウ決心ヲシテ居ル、サウシテ鐵道省ノ方ト話ガ付イテ居ル、唯京都府ノ問題デアリマス、京都府ノ問題ダケハ是非之ヲ鐵道省ガ交渉サレマシテ、一日モ速ク實現サレルヤウニ特ニ私ハ希望ヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス、尙ホ關ケ原木ノ本ノ建設ニ付キマシテモ、速ク北陸線ノ柳ヶ瀬墜道ノ改良ニ付キマシテ調査研究サレマシテ、サウシテ出來ルナラバ明年度ノ豫算ニ是ガ計上サレルヤウニ、切ニ希望シテ私ノ質問ヲ終リマス

○東條委員 諸君ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシテ、私同ヒタイト思フコトガ、大分伺ハヌデモ宜クナリマシタ、小サイ事ヲ少シバカリ伺ヒマス、今度阿寒國立公園ノ地帯ニ參ル省營「バス」ヲ運行サレル御計畫ガ出來テ居リマスガ、現在マデノ交通機關ハアノ公園地帯デハ川湯・弟子屈ノ方面ニノミアリマシテ、肝腎ノ阿寒湖ノ方ニハナイ、鐵道ト致シマシテモ、釧路カラ阿寒ヲ通ッテ相生ニ出マスル線ヲ、急イデ敷設シテ戴キタイト思ヒマスガ、同時ニ此弟子屈カラ「サッテキナイ」ヲ經テ、サウシテ阿寒ニ通ジマスル橫斷道路ト云ッテ居リマスルガ、此處ハ非常ニ森林美ノ地帯デアリマシテ、此處ヲ通りマシタ人ハ、全國色々ナ所ヘ行ッテ見タガ、森林美デハコソナ所ハ殆ドナイト感嘆ヲサレル場所デアリマス、ソレカラ肝腎ノ阿寒湖及ビ阿寒岳ノ登山、總テ皆阿寒國立公園ノ中心ハ阿寒ニナケレバナラヌ、此邊ニ何等ノ交通機關ガナイノデアリマス、弟子屈カラ阿寒ヲ廻リタイト思ヒマシテモ、乗合自動車ハナシ、マア幾人カガ組合ッテ乗合ト云フモノヲ作ルヤウナ状態デアアル、此邊ニヤハリ省營「バス」ヲ御廻シニナル御計畫ヲ立テラレルコトガ、適當デハナイカト思フノデアリマス、何かサウ云フ御調査ガ進ンデ居リマセウカ否ヤ、ソレカラ今一ツハ鐵道ノ新線、或ハ省營自動車ノ新線ヲ御調査ニナリ、或ハ豫定線ニ「バス」ヲ運行ノ御計畫ヲ立テラレルニ付キマシテハ、無論地方ノ要望ガ非常ニ熱烈デアリマスル所ハ、ソレダケ交通機關ノ設備ノ急ヲ感ジテ居ルト云フコトニ見ルノガ當然デアリマス、稀ニハ一向地元カラ餘リ熱烈ナル運動ナドガナクテ、サウシテ實際カラ言ヘバ、速ニ施設ヲスル必要アルト云フヤウナ場所ガアルノデアリマス、北海道ニ於キマ

シテ私共が痛切ニ之ヲ感じテ居リマスルノハ、大雪山國立公園ノ一番好イ登リ口デアリマスル石北線ノ安足間カラ岐レマシテ、愛山溪温泉ニ行キマスル約五里ノ間——是ハ鐵道ノ方デアリマス、此處ハ其泉温經營者ガ政治上ニ關係シタリナカスル人デアリマシテ、約十萬圓以上ノ金ヲ其處ニ投ジテ居ルノデアルガ、何カ自分ノ利益ノ爲ニ左様ナ運動ヲスルト云フ誤解ヲ招クト云フコトハ嫌ダト云フノデ、從來何ニモ運動致シテ居リマセヌ、旭川市ナドモ氣ガ付カナイデ、一向之レヲ提唱シテ居ナカタノデアリマスガ、札幌鐵道局ガ

〔委員長退席、林委員長代理著席〕

此登山口トシテ一般ニドシナ者デモ歩カレル、女子供デモ歩カレル一番宜イ地點デアルト云フコト、ソレカラ「スキー」ノ方カラ言ヒマスルト、十一月カラ四月マデ殆ド五箇月ハ完全ニ「スキー」ガヤレマスルシ、非常ニ雄大な色々ナ地勢ガアツテ、「スキー」場トシテハ世界一ト言ヒタイガ、ソレハ言ヘルカ言ヘヌカ分ラヌガ、是ダケノ所ハナイト云フコトハ、北海道大學ノ「スキー」部ノ人モ言ッテ居リマス、斯様ナ關係デ札幌ノ鐵道局ガ「ポスター」ナド作ッテ北海道ハ勿論内地方面ニモ宣傳サレタ、之ヲ見テ

旭川市ノ理事者ナドモビツクリシテ、斯ウ云フ近イ所ニソシナ所ガアルナラト云フノデ、請願スルトカ何トカ言ッテ、今動き出シテ居ルト云フ話デアリマスルガ、アチラノ方ニ居ラレル鐵道ノ方ノ御話ヲ伺ヒマスルト云フト、若シ此處ニ鐵道ガ出來テ、旭川市カラ、「ガソリン・カー」デモ運轉サレルト云フコトニナツタナラバ、非常ニ多クノ人ガ利用スルトコトニナルダラウト云フコトヲ言ッテ居ラレルヤウデアリマス、餘リ運動ガナイ爲ニ鐵道當局デハ御氣付ニナラヌデアラウト思フノデアリマスガ、斯様ナ所ハ一ツ近イ機會ニ御調査ヲ願ッテ、實際左様ナ所デアルトスルナラバ、適當ナ御計畫ヲ立テ、戴キタイト思フノデアリマス

ソレカラ自動車ノ方デモ是ト似タノガアリマス、現在札幌小樽間ヲ省營「バス」ヲ運轉シテ居リマス、所ガ小樽カラ定山溪温泉ヲ經テ札幌ヘ迂回シテ出ル道路ガアリマス、札幌定山溪間ハ御承知ノ軌道デアリマシテ、是ハ相當ノ成績ヲ擧ゲテ居ル、北海道ノ私設ノ鐵道利益ヲ擧ゲテ居ルノハ、何ト云ッテモアレダケダト言ウテモ宜イ、小樽定山溪間ニハ民間ノ「バス」ガアリマシガ甚ダ振ヒマセヌ、小樽市デハ市ノ發展策ト云フ上カラ、或ハ定山溪ニ小樽市民ガ參

リマスルノニ、札幌ヲ迂回スル不便カラ言ッテ、希望ハ致シテ居ルノデアリマスルガ、現ニ其民營ノ「バス」ヲ小樽ノ市内デ營業致シテ居リマスル會社ガ、現在權利ヲ持テ居ル人カラ借りタヤウナ形デ、是ガ經營ヲシテ居リマス、所ガ此會社ノ關係者ハ小樽市ノ市會議員中ノ有力者ガ多數入ッテ居ルノデアリマス、左様ナ關係デ市ノ理事者ナドハ、市會ニ對スル遠慮カラ、積極的ニ之ヲ主張ヲ宜ウシナイデ居ルト云フヤウナ事情ニアル、隨テアレダケノ大キナ都市ガ、其殆ド郊外ト云フベキ所ニアリマスル定山溪温泉ヘノ省營「バス」ノ運行開始ヲ、大キナ聲ヲシテ御願ヲシナイト云フコトハ變ナ話デアリマスガ、サウ云フ實情デアリマス、ア、云フ都市ニ近イ所ニハ非常ニ珍シイ森林美ノ地帯デアリマシテ、昨年大演習關係デオ出デニナリマシタ鐵道省ノ當局ノ方モ、之ヲ御覽ニナリマシテ非常ニ驚イテ居ラレテ、コンナ所ニ斯ウ云フヤウナ森林地帯ガアルトハ思ハナカッタ、而モ沿道順々ニ樹種ガ變ッテ非常ニ面白イ所デアルト云フコトヲ言ハレテ居ッタノデアリマス、是等ハ營業的ニ御覽ニナリマシテモ、相當「バランス」ヲ採レルベキ所デアリマス、餘リ猛烈ナ運動ナドガアリマセヌデ

モ、斯フ云フ所ハ省營「バス」ヲ運行サレテ札幌、小樽、定山溪、札幌ト環狀線ヲ作ラレマスルト、内地カラノ觀光客ガ非常ナ便宜ヲ得ル所デアリマス、斯ウ云フヤウナ所ヲ御調査ニナルコトガ必要デモアルト思ヒマスルシ、適當ナ御計畫ヲ立テラレタイト考ヘルノデアリマス

ソレカラ今一ツハ「バス」ト鐵道線路トノ並行致シマスル場合ノ問題デアリマスガ、大體ニ並行線ハ御許シニナラナイ御方針ノヤウニ伺ッテ居リマスケレドモ、中ニハ許サレテ居ル所モアリマス、地方民カラ見マスルト一方ハ許サレ一方ハ許サレヌデ、非常ニ妙ニ感ズル譯デアリマス、營業者ガ自分ノ營業的ノ考カラ出願致シタ場合ニ、許サレルトカ許サレヌト云フコトハ、餘リサウ重要ナコトデモナイカモ知レマセヌガ、沿道ノ住民カラ見マスルト、或ル中心ノ市街地カラ右ニ出ルモノハ鐵道モ通ッテ居リ「バス」モ盛ニ通ッテ居ッテ、非常ニ便利ダ、左ニ出ル道ニハ並行線デアアル爲ニ「バス」ヲ出願シテ居ル者ガアツテモ許サレヌ、殊ニ北海道ナドハ非常ニ運轉回數ガ少イ、一日ニヒドイ所ハ三四回、四回、五回、六回ト云フ所ガ田舎ニ行キマス多イ、ソレデ地方民全體トシテハ、實ハドウ云フ譯デ吾々ノ



方ダケ同じ起點カラ出テ來ルノニ、便利ガ  
與ヘラレナイカト云フコトヲ怨ンデ居ルト  
云フヤウナ状態ノ所ガアリマス、細カイ問  
題デアリマスルカラ、場所ナドヲ一々申上  
ゲマセヌガ、是等ニ付テ何カ統一シテ御方  
針デヤッテ戴キマスルト大變ニ宜イト思ヒマ  
ス、ソレカラ是モ國立公園關係ノ話デアリ  
マスルガ、阿寒カラ省線ノ大樂毛、此處マデ  
ノ間「バス」ガ許可ニナッテ居リマス、所ガ  
大樂毛ト云フ所ハ、釧路驛トハ幾ラモ離レ  
テ居リマセヌケレドモ、非常ニ不便ナ所デ  
アリマスカラ、之ヲ利用致シマス客ガ非常  
ニ少イ、隨テ「バス」モ餘リ結構デアリマセ  
ヌ、ドウモ便利ガ惡イ、便利ガ惡イカラシ  
テ使ハヌ、使ハヌカラ良クナラヌト云フヤ  
ウナ形ニアルノデアリマス、之ヲ釧路市マ  
デ延長致シマスレバ非常ニ便利デアッテ、  
阿寒ニ行カウト云フニハ、釧路カラ直グ其  
「バス」デ行ケルト云フコトニナル、今ハ大樂  
毛マデ鐵道デ行ッテ、サウシテ乗換ヘルカ、  
或ハ大樂毛カラ「ハイヤー」ヲ雇ッテ行カナ  
ケレバナラヌト云フ情勢デアリマス、之ヲ  
釧路マデ延長シマスルコトヲ願出テ居ルサ  
ウデアリマスルガ、マダ許可ニナラヌ、是  
モヤハリ鐵道ト並行スル關係ニアルノデア  
リマスルガ、並行シマスル間ハ極ク僅カ

デ、阿寒國立公園ヘノ釧路方面カラノ唯一  
ノ出入道ナノデアリマス、釧路カラ真直グ  
ニ行ケバ此線ヨリ外ニナイノデアリマス、  
之ニ對シテドウ云フ御方針デアリマセウ  
カ、ソレヲ伺ッテ置キマス、市街地ノ附近  
デ一日ニ頻繁ニ交通ノ必要ノアリマスルヤ  
ウナ所ヲ並行スルガ故ニ、「バス」ヲ許可セ  
ヌト云フコトデアリマスナラバ、鐵道ノ方  
デ「ガソリン・カー」デモ利用シテ下ステ、  
其市街地ノ前後ニ運轉開始ヲ頻繁ニヤッテ  
戴キマスルト、「バス」ヲ許シテ貰ヒタイナ  
ドト云フコトハ、營業者トシテハ別デアリ  
マスガ、地方民トシテハ考ヘル必要ガナク  
ナルノデスガ、左様ナコトガ出來マセヌデ  
アリマセウカ、ソレヲ伺ッテ置キマス

**○新井政府委員** 私阿寒地帯ノ自動車ノコ  
トニ付第一ニ御答辯申上ゲマス、阿寒地  
帯ノ自動車ハ是ハ前佐上長官ノ時代デア  
ルト思ッテ居リマスガ、泊土木部長ガ私ノ所  
ニ參リマシテ、此處ニ自動車ヲヤッテ呉レ、  
非常ニ料金ガ高クテ困ルカラト云フノデ話  
ガ出來マシテ、北海道廳トノ話ヲ進メマシ  
タ、其當時ハ先程モ御話シマシタ内務省ト  
ノ道路ノ負擔金ノ協定ガナカッタ當時デア  
リマシタノデ、北海道廳ハ道路ハ自分ノ方  
デ直スカラシテ、自動車ダケヤツテ呉レト

御希望ダッタノデスガ、御承知ノ如ク  
「サッテキナイ」ヲ通ッテ、美幌峠ヲ通ッテ、  
美幌ニ行ク道路ガ割合ニ良クナッテ居リ  
マス、横斷道路ハマダ幅員ガ狭イノデ  
アリマス、其方ヲ先ヅ選定致シマシテ、鐵  
道會議ノ協賛ヲ得テ次第ナノデアリマス、  
時偶、長官ガ迭リマシテ、今ノ池田君ニナ  
リマシテ、北海道廳ハ今度ハ逆ニ自動車ノ  
路線改修費ヲ、鐵道省ガ全部持テト云ッテ  
參リマシタ、私池田長官ニ會ヒマシテ、ソ  
レハ違フノダ、斯ウ云フ譯デ此線ハ選定シ  
タノデアルト云フ話ヲシマシタ所ガ……

〔林委員長代理退席、委員長著席〕  
池田長官モ成程サウ云フコトカト云フノ  
デ、前ノ話ヲ聞キマシテ、最近北海道ノ土  
木部長ガ自動車課長ノ所ニ參リマシテ、負  
擔金ノ協定ヲスル、ト申シマスノハ鐵道省  
ハ内務省トノ協定ダケノ金ハ已ムヲ得ナイ  
ト考ヘテ居ルノデアリマスガ、全部出スノ  
ハ困ルト云フコトデアッタノデス、第二段  
ニ今御話ノ弟子屈ヨリ横斷道路ヲ通ッテ、  
阿寒湖ノ方ニ出ルノヤルト云フコトデ、  
將來ニ此道路ノ自動車ノ線路ヲ完成シタイ  
ト考ヘテ居リマス、申ス迄モナク此國立公  
園地帯ハ、國ガ國立公園ニ指定致シマシタ  
以上ハ、何トカ交通機關ガナケレバ困ルノ

デアリマスノデ、内務省ノ施設ニ順應致シ  
マシテ、必ズスル考デ居ルノデアリマス、  
ヤル決心ヲ致シテ居リマス、ソレカラモウ  
一ツ自動車ノ路線ノ問題ハ、小樽定山溪ノ  
話デアリマスガ、私モ此路線ヲ承知シテ居  
リマス、併シ幅員ガ餘リ廣クナイ道路デア  
リマシテ、立派ナ森林道デアリマスガ、  
アレヲ改修致シマシテ、省營自動車ヲ通シ  
マスト云フコトハ、相當ニ金ガ掛ルト思フ  
ノデアリマス、又小樽札幌ノ札幌自動車ガ  
只今デハ可ナリ赤字ヲ出シテ居ル次第デア  
リマシテ、アノ線デ又冬分運轉ノ出來ナイ  
小樽定山溪ヲ選ビマシタ時ニハ、可ナリ改  
修費モ掛ルシ、其上又赤字ガ出ルノデヤナ  
イカト云フコトデ、北海道ノ鐵道局モ私等  
モ、存ジテハ居リマスノデスガ、マダ決心  
ガ付カズニ居ル次第デアリマス

**○前田政府委員** 自動車ノ免許ノコトニ關  
シマシテ、私カラ御答ヲ致シマス、鐵道線  
路ニ並行シテ、自動車運輸事業ノ出願ガア  
リマシタ場合ニ、何カ方針ヲ決メテヤラナ  
イト云フト困ル、斯ウ云フヤウナ意味ノ御  
質問デアリマシテ、極メテ御尤ダト考ヘル  
ノデアリマスガ、唯鐵道線路ニ並行シマシ  
テ、自動車ノ出願ガアリマスル其場所ノ狀  
態ト申シマスカ、交通ノ事情ト申シマス

カ、サウ云ツタヤウナコトヲ一ツノ免許ノ許否ノ條件ニシナクチヤナラヌ譯デアリマスモノデスカラシテ、一概ニ申上ゲ兼ヌルヤウナ次第ナノデアリマス、畢竟目下ノ交通状態デ、是ハ獨リ國有鐵道トノミ限リマセズ、地方鐵道デモ同ジコトデゴザイマス、寧ろ問題トシマシテハ、地方鐵道ノ沿線ノ方ガ數ハ多イト考ヘテ居リマスガ、只今東條サンノ御話ノコトハ、多分國有鐵道ノ沿線ダラウト、考ヘルノデアリマス、現在國有鐵道ナラ國有鐵道トシテヤッテ居リマスル運輸營業デ以テ、大體足リルカ足リナイカ、其上ニ自動車ヲ免許シナケレバ、民衆ニ非常ニ不便ヲ與ヘルカドウカト云フコトガ、一ツノ判斷ノ標準デアリマシテ、驛ト驛トノ中間ニ部落ガ相當アル、或ハ其附近ノ交通状態ノ性質上、現在ノ列車ノ回數ダケデハ足リナイトカ、サウ云ツタヤウナコトヲ考慮致シマシテ、現實ノ問題ト致シマシテ、地方長官ノ意見モ參酌シ、サウシテ私共ノ判斷ヲ以テマシテ、決定致シテ居ル譯ナノデゴザイマスガ、最後ニ例ヲ擧ゲテ御示シニナリマシタ大樂毛ノコトハ、一寸記憶ニハッキリシテ居リマセヌノデ、若シ必要デアリマスレバ、後刻他ノ機會ニ取調ベテ御返事シテモ宜イノデアリマス

ガ、長イ區間ヲ走ッテ參リマシテ、ソレデ其終端附近デ大都市ニ入ル爲ニ鐵道ト並行スル、サウ云フ意味デ鐵道ト並行スルカラ困ルト云フコトハ、大體ノ考ヘ方トシテハナイコトダト、斯様ニ考ヘテ居リマセヌヤウナ譯デアリマス、或ハ此線ニ付テ他ノ事情ガアルカモ能ク存ジマセヌケレドモ、大體鐵道線路ト並行シテ自動車運輸ノ出願ガアリマシタ場合ニ、私共ハドウ云フ風ニ扱ッテ居ルカト云フコトヲ、以上デ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○河原政府委員 私ハ只今御質問ノ安足間愛山溪ノ間ノコトニ付テ御答ラシタイ思ヒマス、地方カラ陳情ガナイト遅クナルデヤナイカ、サウ云フ陳情ガナイデモ斯ウ云フ良イ線ガアルト云フ御話デアリマスガ、只今建設局デ扱ッテ居リマスノハ、豫定線外ニマダ七八千「キロ」ノ線ガアル、ソレハ貴衆兩院ノ陳情ダトカ、地方ノ陳情ガアルノガ七八千「キロ」アル、其中デ二割乃至三割、只今數ハ覺エテ居リマセヌガ、二三割ハ地方ノ陳情ガナクテモ、鐵道省ハ必要ト認メテ登錄シテ、適當ナル所ニ調査シテ居ル線ガアルノデアリマス、決シテサウ云フ陳情ノ有無ニ依ッテ、實現スルカシナイカト云フコトハ、ソレガ全部ノ條件デハナイコト

ヲ申上ゲテ置キマス、隨テ此線、只今ノ愛山溪ニ參リマス線モマダ陳情ハ受ケマセヌガ、北海道ノ鐵道局ノ建設事務所ノ方デ聞イタコトモアリマスカラ、歸リマシテ能ク適當ナ機會ニ調査ラシタ見タイト思ッテ居リマス

○東條委員 モウ私ノ質問ハ是デオ終ヒニ致シマシテ、細カイ事ハ又オ役所ニ行ッテ伺ヘバ宜イト思ヒマス、唯最後ニ午前中ニ委員カラ大臣ニ御尋ニナリマシタ問題ニ付テ、少シバカリ自分ノ考ヘテ居ル所ヲ申述ベマシテ、御意見ヲ承リタイト思ヒマス、一體今ノ會計ノ立前カラ國ノ仕事ヲサセル場合、國ガ物ヲ買フ場合ニハ、一番安イコトガ宜イノデアルト云フ立前ニナッテ居ルノデアリマス、其立前カラ已ムヲ得ヌコト、ハ思ヒマスルケレドモ、一體鐵道ノ如ク大切ナ人命ヲ扱ヒマス工事ニ、安イノヲ目的ニシタ競争入札ヲヤルト云フコトハ、大體間違ッテ居ルダラウト私共ハ考ヘマス、ソレデ入札ノ價格ガ適當カドウカト云フコトヲ考ヘル前ニ、工事費ノ豫算ト云フモノヲスツカリト調査ヲ致シマシテ、其豫算ガ適當デアルカナイカト云フコトヲ十分調査ヲ致シマシテ、サウシテ其豫算デ以テ仕事ヲサセル、競争入札ナンカニ付サナイデ、其豫

算ヲシツカリ立テル、斯ウ云フ立前ニシテ行キマストナラバ、色々間違ッテ考ノ人ガ、何かソコニ色々働キヲシヨウト思ッテモ、スル餘地ガナクナルノデアリマス、ソレカラ國ガ事業家ニ仕事ヲサセマス場合ニ、普通ノ行キ方デアレバ、損ノ行ク値段デ仕事サセヨウト云フコトハ、是ハ考ヘル方ガ無理デアル、相當ノ價格デ、而モ營利ヲ目的トスル事業者ガ仕事ヲスルノデアリマスカラ、幾分カノ利益ガアルコトハ當然ナンデアル、唯談合ナドノ行ハレマスル場合ニ、同ジ信用ノアル立派ナ、少シモ胡麻化シラシナイデ仕上ゲヨウト云フ考ヲ持ッテ請負人ノ間デ、價格ノ違ヒマスルコトハ、主トシテ何ニ原因スルカト云フト、其人ガ仕事ヲ多ク持ッテ居ル時ト持ッテ居ナイ時、或ハ材料仕事デアレバ、其材料ノ安イ物ヲ手持ラシテ居ルトカ居ナイトカ云フコトニ依ッテ、見積ガ違ッテ來ルノデアリマス、デ豫算ガ本當ニシツカリ致シテ居リマスルナラバ、其豫算ヨリモ相當ニ開キノアル値段デヤラウト云フ人ガアルト致シマスナラバ、ソレハ今申上ゲタヤウナ事情ノ爲ニ、普通ノ人ハ利益ガナクテモ多數ノ勞働者ヲ遊バシテ置クコトハ困ルカラ、儲ケガナクテモヤッ

テ見ヨウト云フ人カ、何かサウ云フ特殊ナ事情ノ人デアルベキ筈デアル、ソレカラ先刻大臣ハ、何か指名請負人ニ依ッテ組織サレタ法人ノヤウナモノデモ拵ヘテ、ソコデ明ルク談合ヲサセテ宜クハナイカト云フコトヲ御考ニナッテ居ルト云フ——是ハ商工省ノ方デノ御研究ダサウデアリマスガ——御話ヲ伺ッテ、併シ是モ私ハ非常ニ弊害ガアルダラウト思フ、何故カト申シマス、サウ云フ法人組織ノモノヲ作ルト致シマスナラバ、ソレ以外ノ者ハ指名ヲ受ケルコトガ出来ナクテ、一種ノ獨占ト云ヒマスカ、特許ト云ヒマスカ、サウ云フヤウナ權利ヲ其法人ガ持ツコトニナリマス、世ノ中ハ、殊ニ經濟界ニ動イテ居リマス人ハ始終浮沈ガアリマスノデ、今一流ノ立派ナ請負業者デアッデモ、數年後ニハ失敗ヲ致シマシテ、殆ド水平線カラ影ヲ没スルヤウナ人モアリマスシ、一面ニハ又今全然左様ナ事ヲシテ居ナイ人ガ、新ニ立派ナ人ガ豊富ナ資本ヲ以テ事業ヲ始メル人モアリマセウ、事業ヲ新ニ始メタ人ガ、ヤハリ其指名人ノ仲間ニ加ハリタイト思ヒマシテモ、從來ノ多數ノ人ガ或ル法人組織ヲシテ居ル、其内ニ入ランケレバイカヌト云フコトニナリマスルト、ソコニ又權利問題ヲ捉ヘテ、色々

ナ弊害ガ起ッテ來ルノデアリマス、ダカラ法人組織ナドヲナサラヌデモ、鐵道省デ澤山ノ請負人ノ中カラ、從來ノ仕事ノ成績デアルトカ、色々ナ者カラ銓衡サレテ、適當ナ指名請負人ヲ御選ビニナッテ、サウシテ仕事ヲサレル場合ニハ、豫算ヲ確定シテ、是デオ前等ノ中デヤレ、誰ガ取ルカト云フコトハオ前等ノ中デ相談ヲシテ決メロト云フコトニシテ、明ルク相談ヲサセマスナラバ、其中デ、今年ハ自分ノ所ハドウモ仕事ノ量ガ少イカラ欲シイト云フ者ガ、多少ノ談合金ヲ出シテ取リマシタ所デ是ハ差支ナイ、豫算ハ大抵御組ミニナル時ニハ、既往何年間ノ平均單價ト云フヤウナコトヲ標準ニシテ、標準ノ豫算ヲ組ンデ置カレテ、愈々入札スル時ニ其中カラ何割ヲ引イテ、ソレヲ豫定價額ニスルトカ云フヤウナ事ヲヤッテ居ラレル、是ハマア何處ノ官廳デモソレデアリマスガ、併シ其工事ノ豫算ヲ確定ヲサレル時ニ——一番最初ニ計畫ヲサレル時ニハ、現在ノ行キ方デ宜シイ、愈々請負契約ヲスルト云フ時ニ於テ、何等カ省内バカリデイケマセヌケレバ、場合ニ依レバ會計檢査院デアリマストカ、大藏省デアルトカ云フヤウナ方面トモ一應打合セテ、委員會ノヤウナモノデモオ作りニナッテ、サウシテ

其單價ガ本當ニ公正デアルカドウカト云フコトヲ嚴重ニ御調べニナッテ、サウシテソレデ以テ仕事ヲヤラセルト云フ立前ニナサツタナラバ、ソコニ暗イ影モナク、運動ノ餘地モナイ、唯其單價デ仕事ヲ何人ガスルカト云フダケノコトニナル、之ヲ指定請負人ノ中デ自治的ニ適當ニ決メサセルト云フコトニシテ行キマスナラバ、暗イ影ガナク明ルク行ケルト思フノデアリマス、鐵道ノ如キハヤタラニ相當ナ値段ヨリモ安クサセヨウト云フコトハ、先刻御答辯ノ中ニモアリマシタ通り、非常ナ危險ヲ伴フノデアリマスカラ、サウ云フ行キ方ガ宜イト思フ、之ヲ其儘ヤラウトスレバ、現在ノ會計法ヲ改正シテ掛ラナケレバナラヌト云フコトニナリマセウガ、ソコラニ於テ何カ適當ナ運用ノ方法ヲ考ヘレバ、會計法ヲ改正ヲシナクテモ出来ヨウト思フ、今ノヤウニ實行ノ豫算ト申シマスカ、豫定價額ト申シマスカ、之ヲ祕密ニシテ置イテ入札ヲサセラル、茲ニ色々ナ疑ノ因ガ起ルノデアリマスカラ、此豫定價額ヲ公々然ト研究ヲシテ決定ヲシテサウシテ之ヲ以テ仕事ヲヤラセルト云フ立前ニナサルナラバ、祕密嚴守ノ色々ナ御苦心モ要リマスマイシ、明ルク氣持ヨク仕事ガ出来ルノダト考ヘルノデゴザイ

マスガ、斯ウ云フ點ニ付テ何カ御考ニナッタコトガアリマセウカ、御伺シタイ  
**○喜安政府委員** 請負ニ出シマスル工事ノ豫算ヲ最モ嚴密ニ、公正妥當ナモノニ定メナケレバナナイト云フコトニ付キマシテハ、全ク私共同感デゴザイマス、此點ニ付キマシテハ先程建設局長カラ御答申上ゲタヤウニ、色々工夫ヲ致シマシテ、サウ云フヤウナ高カラズ安カラズト云フ適當ナ豫算ヲ定メルコトニ苦心ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、更ニ其適當ナ豫算ガ定マリマシタ場合ニ、サウ云フ豫算額ナンカラ祕密ニシナイデ、資力信用ノアル請負人ニ是デヤレ、オ前達ノ間デ相談ヲシテ誰カ欲シイ者ガ取ッテヤレ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ探ルコトモ、極メテ明朗デ弊害ノナイ方法デアラル、是ハ勿論會計關係法規ヲ改正シナケレバ出来ナイ事ト思フガ、サウ云フコトニ付テ何カ考ヘタコトガアルカト云フ御話デゴザイマスガ、勿論考ヘタコトハアルノデゴザイマスケレドモ、實ハサウ云フ御示シノヤウナ方法ヲ探ルコトニ付キマシテ、若シ役人モ請負ニ關係シテ居ル人モ、間違ノナイ聖人君子ナラバ、サウ云フ事デモ宜イカト思フノデゴザイマスガ、ドウモ兎角役所ノ仕事ハ杓子定規デアル、ワザ／＼不經濟ナ

ヤウナ仕事ヲシナケレバナラヌヤウニ、總テノ事が出來テ居ルト云フ非難ヲ始終聞クノデアリマスガ、恐ラク此會計法規等ノ問題ハ、百人ノ中ニ一人ノ間違モナイヤウニト云フコトヲ期待シテ、サウ云フヤウナ意味合カラ、ソシテ迄シナクテモ宜ササウナモノダト思ハレル程、窮屈ニナッテ居ルノデナイカト思フノデアリマス、只今御示シノヤウナ方法ヲ採リマスルト、考ヘ方ニ依リマスルト非常ニ弊害モ想像ガ出來ル譯デゴザイマス、マア役人ガ極メテ公正ニヤル、請負人モ非常ニ公正ニヤルト云フ場合ニ於テノミ出來ルコトデナイカト云フヤウナ、是ハサウ云フヤウナコトヲ考ヘテ、ソレニ類似シタ方法ヲドウダラウト言ッテ研究ヲ致シマシタ際ニ出マシタ議論デゴザイマス、勿論鐵道省デ色々請負制度ヲ改善致シツ、アリマス、其點ニ付テ確定的ノモノガ出テ居ル譯デゴザイマセヌノデスガ、更ニ只今ノ御意見ノ次第モゴザイマスノデ、サウ云フヤウナ點ニ付キマシテ、十分考ラ廻ラシテ見タイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

**○東條委員** 今ノ御話デアリマス、サウ云フ風ニスレバ弊害ガアリハセヌカ、役人ノ中ニ若シ間違ッタモノガアッタラト云フ御

話デゴザイマスガ、ソレヲ考ヘマスレバ豫定價格ヲ祕密ニシテ入札スルト云フ立前デモ、一人デモ豫定價格ヲ漏洩スルヤウナ者ガアレバイケナイト云フコトニナル、ソコデ今私ガ申上ゲタヤウナ行キ方デアリマス、技術者ノ中ニ、詰リ設計豫算其モノニ實際ヨリモ、例ヘバ土石ヲ多ク見ルト云フヤウナ見方ヲシテヤル者ガナイコトニナル、又單價ヲ不公正ナ見方ヲシテヤル者ガナイコトニナル、詰リ一人ノ人デハ全部ノ設計豫算ヲ決メル譯ニ行カヌ、多少ノ技術者ノ手ヲ經ルノデアリマスカラ、中ニ一人、二人假ニ左様ナコトヲ考ヘル者ガアリマシテモ、澤山ノ技術者ガ寄ッテ決メル場合ニ、サウ胡麻化シハ出來ナイ、又場合ニ依ッテハ技術者バカリデナク、事務官ノ方面カラモ、或ハ場合ニ依ッテハ最前申シタヤウニ會計検査院ナリ、大藏省アタリカラモ委員ヲ入レマシテ、サウシテ此設計、此單價ガ正當カドウカト云フコトヲ大勢デ寄ッテ審議致シマスナラバ、ソコニ一二ノ技師ガ或ル請負人ニ儲ケサセシメガ爲ニ單價ヲ高ク見ルトカ、或ハ工事ノ豫算ヲ多クシタリ、或ハ間違ッタ設計ヲスルト云フヤウナコトハ絕對ニ出來ナイコトニナル、是ガ一番明朗ナ方法デ、サウシテ弊害ヲ防グノニ一番宜

イト思フ、唯問題ハ詰リ會計法トブツ付カ

ル話デアリスガ、ソレハ形式上カラ言ッテ指定請負人ノ間違入札ト云フヤウナ形式ヲ取りマシテモ宜イダラウト思フ、結局祕密ト云フモノヲナクスレバ、ソコニ乘ズベキ隙ガナクナッテ來ルノデ、今ノ豫定價格ヲ祕密ニシテ、サウシテ入札サセルト云フ制度ヲ止メテ、工事ノ實行豫算ヲ嚴重ニ審議シテ、大勢ノ技術者、ソレカラ事務官ガ寄ッテ嚴重ニ研究審議シテ、公開シタ明朗ナ正當ナ豫算ヲ支出サセルト云フ立前デ行カレ

ルコトガ疑獄事件ナドヲ起ラセナイヤウニスル一番宜イ方法ダト思フノデアリマスガ、能ク一ツ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス

**○清瀬委員長** 委員外デアリマスガ、北君ドウゾ、大分時間モ經ッテ居リマスカラ簡單ニ願ヒマス

**○北吟吉君** 委員外デゴザイマス、殊ニ委員長ノ御注意モアリマスカラ、簡單ニ發言サシテ戴キタイト思ヒマス、問題ハ新潟縣佐渡ノ省營「バス」ノコトデゴザイマスガ、此コトニ付キマシテハ、佐渡ニ鐵道豫定線ガ元ゴザイマシタノガ、其代リ省營「バス」ヲヤッテ貫ヒタイト云フ島民一致ノ希望デゴザイマシテ、ソレガ一番初メ陳情シタ時ハ三土忠造サンノ鐵道大臣ノ時ダッタサウ

デアリマス、其後新潟縣ノ縣會デ滿場一致デ建議案ヲ決議シテ居ルノデアリマス、是ガ單ニ佐渡ノ島民ノ希望デアアルノミナラズ、新潟縣全體ノ希望デアアルト云フ譯ハ、新潟市ニ出テ來ラレル旅客ハ、大抵佐渡ヲ觀光セントシテ來ルノデアリマス、昨年ハ佐渡ノ二十五箇町村ノ町村會ノ會合ガアリマシテ、此處デモ滿場一致デ決議ヲ致シマシテ、代表者ガ鐵道當局ニ對シテ陳情ノ爲シテ、代表者ガ鐵道當局ニ對シテ陳情ノ爲東京ニ參ッタノデアリマス、佐渡出身ノ先輩ノ前代議士山本悌二郎サンカラモ、前大臣ノ前田サンニ御願ヲ致シマシタノデス、私共モ陳情ニ參リマシタノデスガ、其時ノ吾々ノ印象デハ、鐵道當局ノ方ハ非常ニ御好意ヲ持ッテ下サッタヤウニ感ジテ居リマス、新潟鐵道局ノ局長モ非常ニ御熱心ノヤウデアリマシタ、殊ニ當時ノ政務次官ノ田子サン、參與官ノ星島サンノ如キハ、必ズ昨年ノ秋ノ鐵道會議ニ、佐渡ノ省營「バス」ノ實現ヲ斷行シマスト明言サレタノデアリマスガ、是ハ非常ナ好意カラノ明言ダラウト思フガ、ソレガ遂ニ行ハレナカッタノデ山本悌二郎サンノ所ヘ佐渡ノ陳情員ガ行ッテ聽キマシタ所ガ、前田大臣ガ大藏省ヘ豫算ヲ出シタケレドモ、新規豫算ハ受付ケナイト云フノデ斷ラレタ、昭和十年ノ省營「バ

ス」ノコトデゴザイマス

ス」ノ費用トシテノ三百萬圓モ使ハズニア  
ルシ、昭和十一年度ノ三百萬圓モ使ハズニ  
アルガ、是ハマア色々豫定線ノアルコト  
デアリシ、此六百萬圓ガ不消化デアル所以  
ハ、内務省ト鐵道省ノ間ニ道路規格ノ問題  
ニ付テ、マダ具體的ノ折衝ガ出來上ラヌカ  
ラダト云フコトデ、新規豫算ハ此六百萬圓  
ヲ消化セザル限リハ、到底認メル譯ニハイ  
カスト云フノデ斷ラレタ、前田前大臣モ山  
本サンニサウ言ハレタノデアリマスガ、ド  
ウモ其點ダケデハ私不安心デアリマシタカ  
ラ、三土忠造サンハ鐵道大臣モヤッテ居ラ  
レタシ、大藏大臣モヤッテ居ラレタ關係モ  
アルモノデアリマスカラ、私ハ陳情委員ヲ  
三土サンノ所ニ紹介シテ上ゲマシタ、三土  
サンカラ前田前大臣ニ承ッテ貰ツタ所ガ、  
實ハ出サナカッタノダ、計理局長サンガ出シ  
テモ到底駄目ダラウト云フノデ出サナカッ  
タノデアル、要スルニ前田前大臣ノ山本悌  
二郎サンニ對スル御答ト、ソレカラ三土忠  
造サンニ對スル御答ト、ソレカラ三土忠  
前大臣ノ責任ヲ問フ意思ハ毛頭アリマセヌ  
ケレドモ、島ノ代表者ガ二十五箇町村カラ  
集ッテ決議ノ結果、相當ノ路銀モ使ッテ東  
京ニ二度モ三度モ出テ來タノニ政界ノ長老  
三土サント山本サンノ報告ガ違フノダカラ

非常ニ迷ウテ、或ル方面デハ是ハ政界ノ何  
カノ勢力ガ、前田前大臣ノ意思ヲ動かシタ  
ノデハナカラウカト云フ疑惑ヲ持ッテ居リ  
マシタ、私等モ佐渡ダケノ政治デアリマセ  
ヌガ、佐渡ヲ地盤トシテ居ル者ノ一人トシ  
テ非常ニ困ッタノデアリマス、是ハ一ツ此席  
上デ明ニシテ戴キタイ、サウスレバ島民モ  
安心致シマス、私ハ決シテ責任ヲ問フ意味  
ハアリマセヌ、是非トモ一日モ速ク佐渡省  
營「バス」ノ實現ヲシテ戴キタイノデアリマ  
スルカラ、責任ヲ問フヤウナ氣持ハアリマ  
セヌガ、事情ハドウ云フ事情デアリマセウ  
カ、此四月ニハ島へ戻ッテ報告モシナケレ  
バナラヌモノデアリマスカラ、御迷惑ト思  
ヒマスケレドモ、事情ヲ一ツ承リタイト思  
ヒマス

○喜安政府委員

幾ラカ役所ノ内部ノ御話  
ヲ申上ゲルコトニ相成リマスルノデ、ドノ  
程度マデ申上ゲル自由ガ茲デ許サレテ居ル  
カハ、私實ハ判斷ニ迷フ譯ナンデアリマス  
ガ、實ハ斯ウ云フ譯デゴザイマス、大體今  
北サンノ仰セニナリマシタ如キ事情ガアル  
ノデゴザイマス、御承知ノ通り自動車ノ路  
線ノ整備ノ爲ニ二十年度ノ繼續費ノ年割額  
ハ、二百五十萬圓ニナッテ居リマス、ソレヲ  
今度五十萬圓減額シテ、十三年度ニ繰延ベ

テ二百萬圓ニ相成リマシタ、所ガ先程經理  
局長カラモ申上ゲマシタ如ク、豫算ヲ年割  
額トシテ取ッテ居リマスルケレドモガ、其  
豫算ヲコナシテ行ク上ニ於テ、地方廳ノ道  
路ノ改修ト歩調ヲ取ッテ行カナケレバナラ  
ヌ、サウ致シマスルト、ドウモ地方公共團  
體ノ財政ノ都合モアルト見エテ旨ク行カ  
ヌ、鐵道省ハ豫算ヲ取ッテ居ルガ、縣ノ豫  
算ガ旨ク行カヌ、次ノ年度ニナル、或ハ豫  
算ハ取りマシテモ愈々工事ヲ進メテ行ク上  
ニ付テ、ドウモ豫定通り進行シテ行カナ  
イ、斯ウ云フヤウナ事情ガアルモノト見エ  
マシテ、從來自動車路線ノ豫算ガ年度内ニ  
使ヒ殘ル、詰リ豫算ト仕事ト兩方ガ剩ッタ、  
是ハ會計法ノ規定デ翌年度へ繰越スコトニ  
相成ッテ居リマス、其繰越シマスル金ガ、十  
一年度カラ十二年度へ繰越シマスル金ガ約  
三百萬圓位ト思ヒマス、極ク荒ッポイ申シ  
方デスケレドモ三百萬圓位アル譯デアリマ  
ス、是ハ豫算ヲ扱ヒマスル者カラ見マシレ  
バ、殆ド明カナ事實ナノデアリマス、サウ致  
シマスルト十二年度ニ於テ仕事ヲ致シマス  
ル分量ハ、初メハ二百五十萬圓トナッテ居  
リマシタガ、ソレト繰越ノ三百萬圓デ五百  
五十萬圓アル、併シ五百五十萬圓以上ノ金  
ヲ消化スルト云フコトハ、過去ノ經驗上相

當困難ガアル、是ハ鐵道省内部ニ於キマシ  
テモ、又大藏省ニ於キマシテモ承知シテ居  
ルコトデアリマス、ソコヘ持ッテ行ッテ佐渡  
ノ「バス」ヲヤルト云フコトニナリマスル  
ト、概算八十萬圓掛ル、勿論八十萬圓ヲ一  
年ニ使ヘト言ッテモ使ヘル譯デハナイノデ  
アリマシテ、二年、三年ト云フ風ニ分ケ  
テ、順次ニ使ッテ行ク譯デアリマスガ、サ  
ウ致シマスルト、十二年度ニ於テ約五百五  
十萬圓——今ハ五百萬圓デスガ、五百五十  
萬圓ノ豫算ガアル、ソレ以上ハ實際使ヒコ  
ナスコトハムツカシイ、斯ウ云フ事情ニア  
リマスル所ヘ持ッテ行ッテ、若シ佐渡ノ「バ  
ス」ヲヤルト云フコトニナリマスルト、十二  
年度ニ於テ何カシカノ豫算ヲ計上スル場合  
デナケレバ、此議會ニ豫算ヲ出スノニ工合  
ガ悪い、若シ十三年度カラ著手スルナラ、此  
暮ノ議會ニ出シテ宜シイ譯デアリマス、サ  
ウ致シマスルト結局五百五十萬圓デ手ガ一  
パイニナッテ居ル所へ更ニ豫算ヲ出ス、是ハ  
佐渡ダケノ問題デナシニ、サウ云フ大キナ  
金ヲ使フナラモト外ニモ鈞合上調査ヲ致  
シマシテ、豫算ヲ出サナクテハナラヌト  
云フ所ガアチコチニゴザイマスノデ、サウ  
云フ風ニナリマスル結局コナシ得ナイ所ノ  
豫算ヲ出スト云フコトニナッテ、大藏省一

—是ハ内輪ノコトデスケレドモ、大藏省邊  
リカラ、ソナコトヲシテコナセルノカト  
言ハレタ時、コナセマスト云フ、トハ言ヒ  
兼ネマス、是ハ役所ノ極ク内輪ノコトデア  
リマスガ、サウ云フ事情ガアリマシタノ  
デ、十二年度豫算ニ於キマシテ佐渡ノ「バ  
ス」ノ豫算ヲ計上スルト云フコトヲ、差控  
ヘタヤウナ次第テゴザイマス

○北吟吉君 サウスルト五百五十萬圓ノ豫  
算ヲ消化シナイ間ハ、新規豫算ハ大藏省へ  
請求スル御意思ガナイモノデセウカ、或ハ  
鐵道省ガ要求シテモ大藏省ハ許可シナイト  
云フ御見込デセウカ、是ハ將來新線ノ問題  
ヲ考ヘルニ當ッテ、非常ニ大切ナコトダト  
思ヒマス

○喜安政府委員 五百五十萬圓ト限ッテ譯  
デハアリマセヌガ、從來ノ經驗カラ見マシ  
テ、一年間ニ五百五十萬圓以上ヲ決算スル  
ト云フコトハ、實際困難グラウト云フコト  
デゴザイマス、併シ十二年度ニ於キマシテ  
約五百萬圓ノ豫算ガ使ヘルコトニナッテ居  
ル譯デアリマスルガ、餘リ長イ間追駈ケ追  
駈ケ豫算ヲ繰越シテ來テ居ルノモ、餘リ感  
服ヲシタ譯デハナイカラ、一ツ地方廳トモ  
前ニ話ヲ進メマシテ、十二年度ニ於テハ、  
既定ノ豫算ヲ成タケ全部使ッテ仕事ヲ進メ

テ行キタイ、斯ウ云フ積リデ居リマス、隨  
ヒマシテ十二年度ニ其豫算ヲコナシテ行キ  
マスレバ、十三年度カラ豫算ガ空イテ居ル  
譯デアリマスカラ、今度ハ新規ナ路線ニ對  
スル計畫ガ出來ル譯デゴザイマス

○北吟吉君 アトハ希望ノヤウニナリマス  
ガ、御承知ノ如ク佐渡ハ島デアリマシテ、  
今沿岸漁業ノ方ハ全部「トロール」船ノ底曳  
網ヲ荒サレテ、佐渡第一ノ漁村邊リモ、殆  
ド潰滅シマシテ「カムチヤッカ」ノ蟹工船ノ  
方ヘ行ッテ居ルヤウナ状態デアリマス、明  
治ノ初年ニ十萬二千ノ人口デアッタノガ、今  
日七十年ヲ經テヤハリ同ジ人口デ十萬七千  
デゴザイマス、能ク佐渡カラ人物ガ出ルト  
言フガ、山本悌二郎サントカ、有田サント  
カ、中川健藏サントカ、益田孝男爵トカ、  
是ハ或ル意味ニ於テハ多士濟々デアリマス  
ガ、生レタ者ハ食ヘナイデ大抵外ヘ出テン  
マフト云フコトヲ意味シテ居リマス、皆北  
海道トカ東京ヘ來テ居ル、ソレデアルカラ  
佐渡ハ人物ガ出タ半面、旅ヘ出テ非常ニ困  
テ居ル人物モ多イノデアリマス、佐渡ノ産  
業ト言ヒマスレバ漁業デアリマシタケレド  
モ、是ハ底曳網ノ爲ニ非常ニ苦シメラレテ、  
今デハ佐渡ハ觀光地トシテ生活スルコトガ  
第一ノ大切ナコトデアリマス、昨年アタリ

ハ三萬乃至四萬人ニナッテ居リマス、是ガ  
全島ノ生活問題ニナルノデゴザイマシテ、  
能ク省營「バス」ハ民業ヲ壓迫スルト云フケ  
レドモ、佐渡ノ「バス」ハ佐渡人ノ「バス」デ  
ヤアリマセヌ、佐渡人ノ財産ノ少ナイ人バ  
カリデスカラ、本土ノ資産家ガ皆ヤッテ居リ  
マス、大キナ網ナドハ越中トカ、越後トカ云  
フ所カラ來テヤッテ居ルノデ、民業ノ壓迫  
デナク、寧ロ財閥ノ仕事デ省營「バス」ガ  
ヤッテ、ソレヲ奪ヒ取ルト云フ形ニナルノ  
デ、佐渡人ノ民業壓迫ニハナラナイノデア  
リマス、尙ホ觀光客ガ非常ニ澤山來ル可能  
性ガアリマスノハ、御承知ノ如ク順徳天皇流  
謫ノ地ガアリマシテ、オ宮様モアリマスシ、  
火葬場モ——御陵デハアリマセヌガ、御陵  
ト稱シテ新潟縣ノ中等學校ノ學生ハ、學校  
卒業マデニ一回ハ必ズ參拜シナケレバナラ  
ヌコトニナッテ居リマス、ソレニ日蓮上人  
ノ靈跡ガアル爲ニ、恐ラク設備ヲ良クスレ  
バ、十萬ノ觀光客ガ來ルト云フ見當ヲ皆付  
ケテ居リマス、十萬ノ觀光客ガ東京、大阪  
方面カラ來レバ、一年百萬圓ノ鐵道省ノ收  
入ニナル、佐渡ニモ百萬圓ノ金ガ落ちル、  
鐵道省モ得ラシ、佐渡モ得ラシ、新潟ノ人モ  
得ラスルモノダカラ、新潟ノ鐵道局デモ非  
常ニ御熱心デアリ、私ノ承ル所ニ依ルト、鐵

道本省デモ非常ニ御好意ヲ持ッテ居ラレル  
サウデアリマス、佐渡人全體モ反對スル者  
ハ一人モナイノミナラズ、非常ニ賛成シテ  
省營「バス」ガ出來マスレバ、觀光「ホテル」  
モ出來ルデアラウ、ソレカラ汽船モ今ハ五  
百噸デ、大島ト東京間ヲ通ウテ居ル汽船ノ  
四分ノ一、セメテ是ガ千噸位ニ縣廳補助デ  
改良サレ、バ、現在ノ四萬人ガ直グ八萬人  
ニナル位ハ樂デアリ、汽船ガ惡イ爲ニ來ナ  
イ人ガ非常ニ多イ、斯ウ云フコトニナッテ  
居リマス、八十萬圓ト云フモノヲ非常ニ大  
キイヤウニ御考ニナリマシテ、諸所方々デ  
ヤッテ居ルサウデゴザイマスケレドモ、餘  
リ效果ノナイ所ヲボツ／＼ヤルヨリハ、一  
ツ集中主義デ效果ノ非常ニアルト云フ良イ  
所ハ一ツ思ヒ切ッテ御願シタイノデゴザイ  
マスガ、是ハ私ノ地元デアルカラト云フダ  
ケデナクテ、新潟縣ノ縣會デ滿場一致決議  
ニナッテ居ルコトデゴザイマス、新潟縣全  
體ノ代議士モ一人モ異論ノナイコトデゴザ  
イマスカラ、ドウカ五百萬圓カ五百五十萬  
圓カ存ジマセヌガ、十二年度ニ速ク消化サ  
レマシテ各地ノ省營「バス」促進論者ヲ喜バ  
セマシテ、十三年度ニハ新規豫算ヲ大藏省  
ニ一ツ要求シテ、吾々ノ希望ヲ實現スルヤ  
ウニ、一日モ速ク御盡力シテ載キタイト思

ハ三萬乃至四萬人ニナッテ居リマス、是ガ  
全島ノ生活問題ニナルノデゴザイマシテ、  
能ク省營「バス」ハ民業ヲ壓迫スルト云フケ  
レドモ、佐渡ノ「バス」ハ佐渡人ノ「バス」デ  
ヤアリマセヌ、佐渡人ノ財産ノ少ナイ人バ  
カリデスカラ、本土ノ資産家ガ皆ヤッテ居リ  
マス、大キナ網ナドハ越中トカ、越後トカ云  
フ所カラ來テヤッテ居ルノデ、民業ノ壓迫  
デナク、寧ロ財閥ノ仕事デ省營「バス」ガ  
ヤッテ、ソレヲ奪ヒ取ルト云フ形ニナルノ  
デ、佐渡人ノ民業壓迫ニハナラナイノデア  
リマス、尙ホ觀光客ガ非常ニ澤山來ル可能  
性ガアリマスノハ、御承知ノ如ク順徳天皇流  
謫ノ地ガアリマシテ、オ宮様モアリマスシ、  
火葬場モ——御陵デハアリマセヌガ、御陵  
ト稱シテ新潟縣ノ中等學校ノ學生ハ、學校  
卒業マデニ一回ハ必ズ參拜シナケレバナラ  
ヌコトニナッテ居リマス、ソレニ日蓮上人  
ノ靈跡ガアル爲ニ、恐ラク設備ヲ良クスレ  
バ、十萬ノ觀光客ガ來ルト云フ見當ヲ皆付  
ケテ居リマス、十萬ノ觀光客ガ東京、大阪  
方面カラ來レバ、一年百萬圓ノ鐵道省ノ收  
入ニナル、佐渡ニモ百萬圓ノ金ガ落ちル、  
鐵道省モ得ラシ、佐渡モ得ラシ、新潟ノ人モ  
得ラスルモノダカラ、新潟ノ鐵道局デモ非  
常ニ御熱心デアリ、私ノ承ル所ニ依ルト、鐵

ヒマス、委員長、有難ウゴザイマシタ

○清瀬委員長 山崎君、委員外デアリマスガ……ドウゾ簡單ニ願ヒマス

○山崎鈺二君 甚ダ恐縮デアリマスガ、極ク簡單ニ簡條書ニシテ當局ニ此機會ニ伺ハ

セテ裁キタイト思ヒマス、其第一ハ御殿場線改良ニ付テノ點デアリマス、第二ハ富士箱根國立公園ヲ貫ク鐵道敷設計畫ニ對スル

希望ヲ含メテ當局ノ意向ヲ伺ヒタイト思フデアリマス、第三點ハ三箇年後ニ開カレマス「オリムピック」竝ニ萬國博覽會ニ對應

スル爲メ、外客ニ對スル觀光「ホテル」ノ増設計畫ノ範圍ハドノ程度デアアルカト云フ三點ニ付テ御伺シタイト思ヒマス、御殿場線

ノ改良ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク鐵道聯隊ノ練習線ノヤウナ形ニナツテ居リマシ

テ、最近丹那開通後ニハ洵ニ不景氣ノ状態ニ置カレテ居ルデアリマス、其爲ニ東京へ

ノ直通列車ノ少イ爲ニ地方民ハ非常ニ苦心シテ居ルデアリマス、同時ニモウ一ツ文化ガ遅レテ居ル爲ニ、澤山ノ「トンネル」ヲ通ツテ今猶ホ油煙ニ咽セテ居ルヤウナ状態デアリマスカラ、非常ニ工合ガ惡イ、先般鐵道省デ「ガソリン・カー」ノ試験ヲサレタサ

ル積リデアアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ御殿場線ニハ三箇所ノ——殊

ニ御殿場附近ヲ中心ニシマシテ三箇所ノ信號所ガアル、是ハ少シ費用ヲ掛ケマスト驛

ニナル、殊ニ富士岡地帯ニ於ケル信號所ノ如キハ、附近ニ新ニ陸軍ノ兵舎ナドモ出來

マシテ可ナリ其必要ヲ認メテ居ルデアリマス、併ナガラ之ニ對シテ地元負擔金ガナ

ケレバ實現シナイ、ト云フノハ、殊ニ富士岡ノア、云フ所ハ負擔力ニ缺ケテ居リマス

ノデ、必要ハ感ジテ居ルガ驛ニ出來ナイト云フコトデアリマス、此地帯ハ觀光竝ニ軍

事ニ必要ナ地帯デアリマスカラ、路線ニ改良ヲ加ヘテ新驛設備ト云フコトヲ當局デ御

考ニナツテ裁キタイト思ヒマスガ、之ニ對スル御見解ヲ伺ヒタイト思ヒマス、第二點ノ山梨縣、静岡縣、神奈川縣ヲ貫ク鐵道ノ敷設ハ、ヤハリ觀光政策ト致シマシテモ必要

シテハ非常ニ大デアルト思フデアリマス、是ガ一營利會社ノ算盤ニ合ハヌナラバ、

國家ノ政策ト致シマシテ、富士竝ニ箱根、之ヲ貫ク一線ハドウシテモ觀光路線トシテ

登山鐵道ナリ、或ハ其他ノ方法ヲ以テ施設スルコトガ今日ノ情勢上非常ニ有利デハナ

イカト斯様ニ考ヘルデアリマス、先般豫定路線トシテ御測量ニナツタカドウカ知リ

マセヌガ、籠坂峠ヲ越エテ御殿場カラ山梨縣地帯ニ通ズル測量ガアツタサウデアリマ

スカラ、其御方針ヲ伺ヒタイトデアリマス、第三點「オリムピック」外客誘致ノコトモ、

萬國博覽會ニ對スル觀光「ホテル」ノ増設計畫ニ付キマシテハ、東京ニ限ツテ増設サレ

ル御見込デアリマスガ、或ハ東京カラ一時間乃至二時間、三時間位ノ所デ以テ連絡ヲ取り得ル、而モ世界的ニ有數ナル風光明媚

ナ地帯ヲ目標ニシテ、ソコマデ擴大サレル積リデアリマスガ、サウナレバ神奈川縣ノ

箱根ヲ中心トセル地帯、静岡縣、山梨縣ノ富士山ヲ中心トスル地帯、竝ニ駿河灣ヲ中

心トスル伊豆半島ヲ含メテノ地帯ハ有力ナ地帯ト考ヘルデアリマス、斯フ云フ有力

ナ部分ヲ度外視シテ増設計畫ハ不可能ト考ヘルデアリマス、此點ニ付キマシテノ當局ノ御方針ヲ承ツテ見タイトデアリマス

○新井政府委員 第一ト第三ノ問題ヲ私カラ御答申上ゲマス、第二ノ問題ハ建設局長

カラ御答申上ゲルコトニ致シマス、御殿場線ノ問題デスガ、御承知ノヤウニ是ハ舊東

海道線デアリマシテ、相當好イ線デゴザイマスノデ、ナントカ之ヲ利用シタイト鐵道

省トシテハ考ヘテ居ルノデス、併シ御承知ノヤウニ、アスコニハ大キナ列車ヲ動カス

ダケノ荷物モ御客モアリマセヌノデ、只今トシテハ小サナ單位ノ列車ヲ回數ヲ多ク動

カシタイト云フノデ、車輛ノ方デ研究シテ貰ツテ居ルデアリマス、最近「ガソリン・

カー」ヲ運轉致シマシタノハ、實ハ私ハ何時デシタカ存ジマセヌガ、御承知ノヤウニ

四十分勾配デアリマシテ、現在アリマス「ガソリン・カー」デスト非常ニ速度ガ落ちマ

ソコニ運轉出來レバ、簡單ナ設備ガ出來ルト思ヒマスカラ、自然其運輸機關ノ完成ニ依リマシテ御希望ニ副フコトガ出來ルト思ヒマス、折角運輸局ト工作局デ相談ヲシテ何ントカモットアスコニ小サナ單位ノ車輛ヲ動かシタイ、サウシテ回數ヲ餘計動カシタイト云フコトヲ研究中デアリマスカラ、モウ暫ク時間ヲ假シテ載キタイト思ヒマス、第三ノ問題ノ萬國博覽會及ビ「オリムピック」ニ對シテ「ホテル」ヲドウスルカト云フコトデゴザイマシタガ、一寸私アナタノ御考違デハナイカト思ハレル點ガアリマス、ソレハ東京ニ「ホテル」ヲ造ッテ外ハドウスルカト云フ御話ノヤウデアリマシタガ、現在鐵道省トシテ東京ニ「ホテル」ヲ造ル計畫ヲ持ッテ居リマセヌ、唯其當時「ホテル」ガナケレバイカヌト云フノデ、色々實際觀光局、或ハ「ジヤパン・ツーリスト・ビューロー」ト云フヤウナモノガ相談ヲシテ計畫シタコトハアリマス、併シ最近ニ於キマシテ帝國「ホテル」ノ擴張デアルトカ、或ハ山王「ホテル」ノ擴張デアルトカ、或ハ仁壽生命ノ新橋ノ驛ノ一寸手前ノ所ニ二ツ程出來ルサウデアリマス、サウ云フ「ホテル」ノ擴張ガ出來ルノデ、取立テテ大キナ「ホテル」ヲ今直グ建テル必要ガアルカドウカト

云フコトハ今考ヘ中デアリマス、寧ロ私等ノ考ヘタノハ、適當ナ土地ヲ選ビマシテ、低利資金ヲ融通シテ「ホテル」ヲ造ッたら宜イデヤナイカト云フコトヲ考ヘマシタノデスガ、ドウモ皆ク東京市ト致シマシテモ、東京府ト致シマシテモ、現在ノ市、府ノ財政狀態デハ一千萬圓近クノ低利資金ヲ「ホテル」ノ爲ニ借リルト云フコトハ非常ニ困難ノヤウデゴザイマシテ、實現シナカッタデアリマス、然ラバ東京以外ハドウカト申シマスレバ、外國人ニ對テ「ホテル」ヲ造ル、又國際觀光局ニ「ホテル」調査會ト云フモノガアリマスガ、「ホテル」調査會ト云フモノガ「ホテル」ヲ造ルニ適當ナリト認メタヤウナ所ヲ公共團體ナリ或ハ地方廳ガ御選ビニナッテ、低利資金ヲ貸シテ呉レト云フコトニナリマスレバ貸シ得ルコトニナッテ居リマス、現ニ山梨縣デアリマスガ、河口湖畔デシタカ、ソレカラ靜岡縣ノ川奈ノ「ゴルフリンク」、ソレカラ横濱ノ「ニューグラインド・ホテル」ニ二十五萬圓程貸シテ居リマス、ソレカラ蒲郡「ホテル」、名古屋「ホテル」、皆低利資金ヲ融通致シマシテ出來マス「ホテル」デゴザイマス、サウ云フ適當ナ地方ガアリマシタラバ、低利資金ノ融通ヲ鐵道省ト致シマシテハ、御心配ヲスルコト

ニナッテ居ル筈デアリマス

○河原政府委員 第二ノ點ノ富士觀光鐵道路線ノコトニ付テ申上ゲマス、丁度只今御話ノヤウナ處ニ御注文通りニ、御殿場カラ吉田ヲ通ッテ大月ニ參リマス線ト、吉田カラ岐レマシテ、大宮ニ行ク線トヲ豫定線トシテ居ルノデアリマス、ソレデ御殿場カラ吉田ヲ通ッテ、大月ニ參リマス線ハ、昨年概測ヲ致シマシテ、吉田カラ大宮ニ參リマス線ハ、マダ調査ヲ致シテ居リマセヌ、又御殿場大月間ノ線路ニ於キマシテハ、勾配ガ三十分ノ一位デ、距離ガ五十七軒六分程デゴザイマス、尙ホ本年モ引續イテ吉田大宮間ヲ調査シテ見タイト思ッテ居リマス、調査ノ進ミ次第ニ適當ニ豫算モ考ヘテ見タイト思ッテ居リマス

御承知ノ通り五十六軒餘モアル線路デゴザイマシテ、飛行測量其他有ユル方法ヲ盡シテ居リマスガ、マダ只今ノ所デハ、結果ヲ見ルニ至ッテ居リマセヌ、成タケ早イ機會ニ調査ヲ進メタイト思ッテ居リマス

○植村委員 モウ大分時間モ遅クナリマシタシ、殆ド質疑モ盡キタヤウデゴザイマスガ、唯一ツ先程私ガ短行線、即チ西大寺ニ通ジマス線ニ付テ大臣ニ伺ッタガ、マダ決定シナイト云フ御話デアリマシタガ、是ハ何時頃御決定ニナルノデアリマスカ、一寸伺ッテ置キタイノデアリマス

○植村委員 「シヨート・カット」線ガマダ決ッテ居ナイト云フノハ、兩方トモ決ッテ居ナイノデスガ、何時頃決定ニナリマスカ

○河原政府委員 西大寺ヲ廻ッテ行クカ、西大寺ヲ廻ラズニ直接ニ行クカト云フ點モ同様ニ調査ヲ致シテ居ルノデアリマス、マダ決定致シマセヌ、成タケ早イ期間ニ決定致シタイト思ッテ居リマス

○植村委員 マダ決定シテ居ナイトシマスト、最後ニ一ツ希望ダケ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、昭和九年十二月二十八日ノ鐵道會議ニ於テ此「シヨート・カット」線ヲ通スト云フ御説明ガアッタヤウニ覺エテ居リマス、殊ニ先程大臣ヨリモ言ハレマシタ通り、採算ガ取レナクテモシナケレバナラヌ、殊ニ是カラ真直グニ行キマスと云フト、私ガ今更申スマデモナク、三石ノ隧道ノ急勾配ガ緩和出來ルシ、普通列車デモ、二十五分間モ短縮出來ルト云フヤウナ線デアリマス、迂回スレバ其距離ト時間ガ非常ニ遠クナルノデアリマスカラ、ドウゾ慎重

○河原政府委員 那波西大寺間ノ線路ハ昨年ノ特別議會デ御協賛ヲ得マシテ、議會後直チニ測量ニ掛リマシタノデアリマスガ、

ニ遠クナルノデアリマスカラ、ドウゾ慎重



ニ御審議ヲ下サイマシテ、「シヨート・カッ  
ト」線ヲ御選ビ下サランコトヲ願ヒマス、政  
府ハ大處高處カラ御覽ニナツテ、此「スピー  
ド・アップ」ト云フコトニ御注意ニナツテ御決  
定ヲ願ヒタイト云フコトヲ希望致シマス

○河原政府委員 少シ言葉ガ足りナイノ  
デ、誤解ヲナサイマストイケマセヌカラ、  
モウ一度繰返シテ申上ゲテ置キマスガ、昨  
年ノ議會ニ提出致シマシタ時ハ、西大寺ヲ  
迂廻シテ行ク線ヲ適當ト認メテ、御協賛ヲ  
得テ置イタ次第デアリマス、其時ニ直通線  
ヲ能ク調査シテ見テ、モウ一度調査シテ貫  
ヒタイト云フ御話ガアリマシタカラ、調査  
致シマセウト云フ御答ヲ致シテ置キマシ  
タ、此議會デモサウ云フ御話ガアリマシタ  
カラ、ヤハリ同様ニ調査ヲシテ決定シヨ  
ウ、サウ云フ次第デアリマス

○植村委員 能ク分リマシタガ、併ナガラ  
先程大臣ノ御言葉モ、只今ノ局長ノ御話ニ  
依ツテモ、マダドチラトモ決定シテ居ナイト  
云フ御話デアリマスカラ、若シ御決定ナサ  
ルナラバ、之ヲ考慮シテ決定シテ貫ヒタイ  
ト云フコトヲ御願シテ置キマシタ——段々  
ト質問應答モ大抵盡キタヤウニ思ヒマスカ  
ラ、此程度デ質問打切ノ議ヲ提出致シマ  
ス

○清瀬委員長 植村君ノ動議ニ御異議ゴザ  
イマセヌカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○清瀬委員長 然ラバ質問ハ一應終了シタ  
ト云フコトニ致シマシテ、何レ討論ハ日ヲ  
變ヘテ致スコトニ致シマシテ、今日ハ此程  
度デ散會ヲ致シマス

午後五時十七分散會

昭和十二年三月十一日印刷

昭和十二年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社